

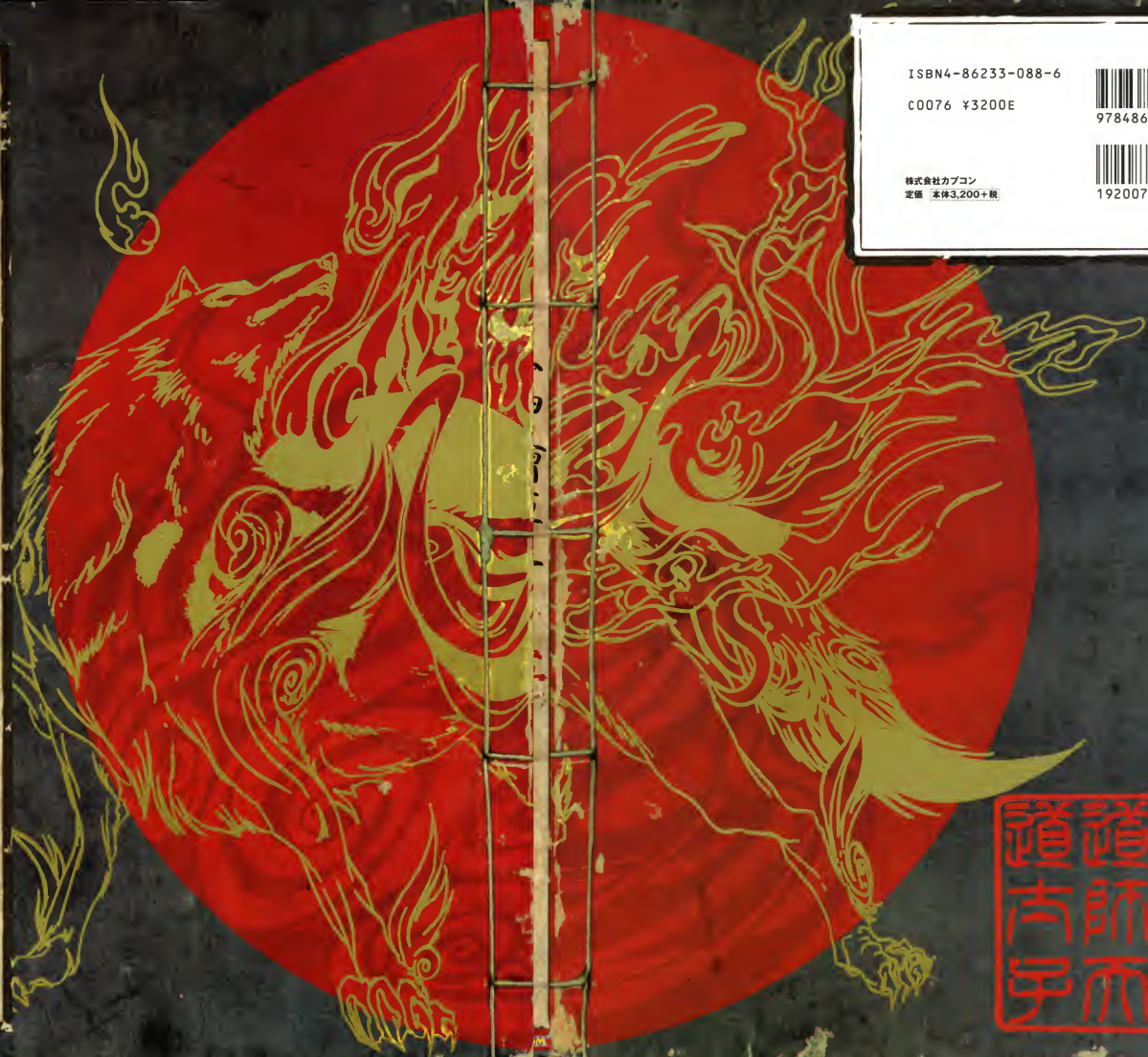


大神繪草子

天道太子一寸輯録

大神設定画集

絆



ISBN4-86233-088-6

C0076 ¥3200E



9784862330888



1920076032004

株式会社カプコン
定価 本体3,200+税





大神繪草子 絆

本書は、神話の時代から語り継がれる「大神」という物語に関して書かれた、絵巻、古文書を集めて合本したものである。文章に関しては現代語に訳してあるが、装丁等に関しては保存されていた状態のものをそのまま収録した。

目次

アマテラス

イワスレ

ナカツクニの地図

道中人物繪巻

天の川

神木村

花咲谷

神州平原

アガタの森

ツタ巻遠跡

高宮平

クナギ村・風神宮

笹部郷

十六夜の祠

関所・両鳥原

西安京(庶民街)

西安京(貴族街)

宝帝の屋敷

両鳥原北

龍宮

鬼ヶ島

カムイ

ウエベケレ

ボシタシ

神木村(百年前)

エフジ

箱舟ヤマト

妖怪伝承図繪

天邪鬼系

鶴系

烏天狗系

輸入道系

大天狗系

一郎丸系

牛頭鬼系

狗系

蜘蛛系・人型系

お札系・壁系・鉸前系

首領系

大神設定図繪

アマテラス

イワスレ

人物編

妖怪編

背景編

繪コレテ

第七代 天道太子一寸画

大神天道繪巻

大神傳聞録

四葉堂所蔵

「大神」関連残存資料集

『大神』生方の親である二人から
大神を愛してくれた

貴方へのメッセージ

大神茶屋 一休

16の印は『大神 オリジナル・サウンドトラック』
に対応しています。サウンドトラックをお持ちの方は
BGMとしてお聞きください。
○内の漢数字は「ディスク番号」を示しています。
その後の漢数字は、曲番号を示しています。

アマテラス大神

その昔、天界タカマガハラを荒らす魔物を追い、地上へやって来た神様。太陽を司り、「慈母」「大神」と崇められている。信仰心の薄い人には白いオオカミに見えてしまうが、隅取りの入ったこの絵が真の姿である。自然界の力を自在に操る十三の法力を持ち、伝承には「筆しらべ」として語られている。









武装アマテラス 鏡



まふつのかがみ
真経津鏡

サクラヤ姫から授かった鏡。
宿る通力で、敵の攻撃を防ぐこともできる。



しんじゆうきよう
神獣鏡

神獣の印が、刻まれた鏡。
表神器に据えると画点の
要素が宿る。

やたのかがみ
八咫鏡

神々しき日輪を隠し
聖境。煌々と燃え盛る
炎の力を宿す。



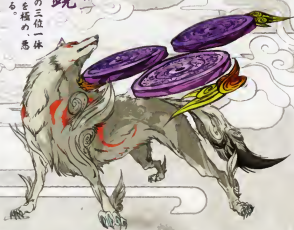
へつかがみ
辺津鏡

知識・力・信仰の三位一体
を表す鏡。攻守を極め、悪
しき者を蹂躞する。



おきつかがみ
沖津鏡

輪廻転生の理が、刻み込ま
れた鏡。悪しき者に等し
く裁きを与える。



都牟刈太刀

つむがりのたち
オロチの尾より現れた聖
剣。ボタンを長く押して
力を溜め、敵を断つ。



草薙剣

くさなぎのつるぎ
キヌウジの尻から蘇りし
剣。断縁の刃をもって、
悪鬼を断ち切る。



八握剣

やつかのつるぎ
八手の戦神が握る一たとさ
れる神剣。表神器に宿える
時、画点の筆素が宿る。

七支刀

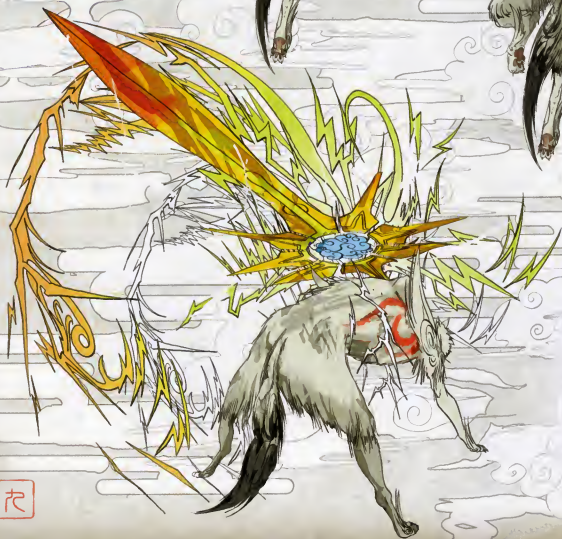
刀身が七つに分かれた
た剣。表神器に宿える
時、画点の筆素が宿る。



武装アマテラス 剣

天叢雲剣

あまのむらくものつるぎ
空に閃く雷光を、纏いし聖剣。
返る雷の力を、その刀身に宿す。



武装アマテラス 勾玉

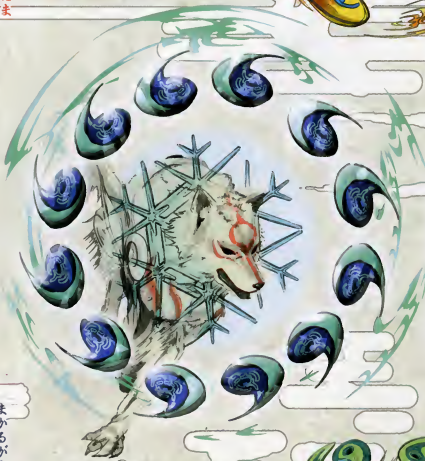
たるたま
足玉

神通力が漲る勾玉。表神巫に
據える時、ボタンを打つる
ことで、数しく攻撃する。



いくたま
生玉

生命の輝きが集められた
勾玉。漲る命の力で、悪
しき者を断つ。



やさかにのまがたま
八尺瓊勾玉

荒れ狂う吹雪の力が、宿りし勾玉。
凍てつく氷の力をもって、敵を裁く。

ちがえしのたま
道返玉

清潔なる光を、その身に宿し
た勾玉。浄化の力をもって、
敵を誅する。



まかるがえしのたま
死返玉

道を迷えた悪しき魂を、黄
泉へと導く死を、司る神器。



イツスシとアマテラス



さすらいの旅絵師

イツスン

神々の姿を描き記し、人々に信仰を広める「天道太子」を祖父に持つコロボツクル。修行の厳しさから自信を失っていたが、アマテラスとの旅を通じて絵師としての情熱を取り戻し、立派な天道太子へと成長していく。憎まれ口ばかり叩いているが、義侠心あふれる男で情に流されやすく、美人の頼みに弱い。

白 八
紅 十八、二十九



ナカツクニとカムイを旅する間に、アマテラスとイツスは、さまざまな呼ばれ方をします。その呼称を一堂に集めてみました。

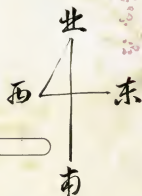


呼手

ナカツクニ大地図

開発当初より描きたいと思っていた地図ですが、ゲームの構成が決まらないことには描けなかったため、最後にギリギリで描いた絵です。これは辻褄が合わない点と意味が無いので、背景デザインの高さ、坂城さんとインターフェイスデザイン、坂城さんには、いろいろとデータを作る際に協力してもらいました。ぜひこれを見ながらプレイしてみてください。これはすべて合っていました。

佐々木



カムイ大地図

天道太子一寸

阿木 島崎 徳郎

歩むに和地

神師 佐藤 護

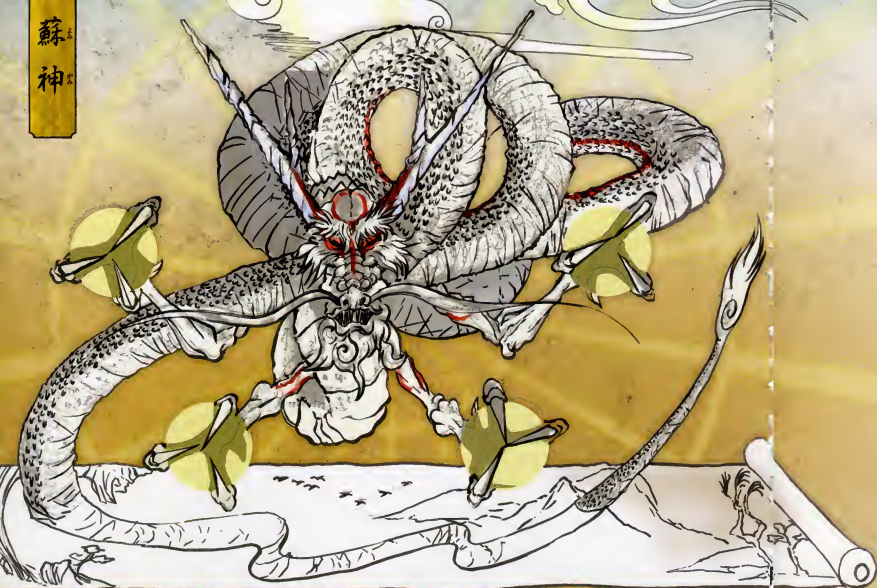
菅

中



道中人物繪卷

アマテラスとイッスンの旅は長い、長いものじゃった。
幾多の困難も、二人で力を合わせて乗り切った。
遥かなる旅路の中で、数え切れないほどの、
多くの人たちと心を結ぶことで、イッスンは大きく成長したんじゃ。
この物語は、イッスンの成長記ともいえる。
今一度、出遭った人々や筆神さま、人ではないものも含めて、
振り返ってみるとするか。



天の川

蘇神



おお、
我らが恩母アマテラス大神
御許がこの世を去られて、幾星霜
時を経て、久しくなりにけるも
この蘇神、ひと時も欠くことなく
今日の日を待ち申しけり
御許の御隠れの際に、転び出でし
十三の筆神は、
この広い人界に、惑い
散り散りになり、にけり
我は天の星座となりて
生き長らえたるを
いまだ一度御許に仕わせ
失せ物の蘇るを見繼がせ給え！
この力あらば、涸れた天の川など
忽ち、星くずで、溢れさせ給いぬ

画龍



断神ツグノカミ

一閃

おお……
我らが慈母 アマテラス大神
物の怪 蔓延る 塵界で
我が身を隠せるのは
古の英雄を 記る
この細やかなる 祠のみなりけり
万象の神たる 御許を 助くる事こそ
我が 務めなれば
退魔の剣舞を 以って 悪を 祓う 大役
この 断神に 預けられよ！

神木村

蓮ノ花神

おお
我らが慈母 アマテラス大神
我神木に身を寄せ
禍々しき 浮世から 逃れたるを
戦とあらば この 蓮ノ花神
御許の様に 帰り奉りて
随神 万里の波濤に いき向かわん!

水蓮





本精
サクヤ

神木村のご神木「コノハナさま」に宿る精霊。サクヤは地上の自然を支えていたが、人々の信仰心が薄れゆく中、その力を失いつつあった。蘇ったヤマトノオロチに對抗するため、わずかに残る力を使ってアマテラスの御魂を地上に再臨させる。



大剣士
スサノオ

百年前にオロチを倒した伝説の剣士イザナギの子孫。大剣士を豪語しているが臆病で、周囲の期待に耐えかねて自暴自棄となり、十六夜の祠でヤマタノオロチを封じる宝剣を抜いてしまう。その後、魔物から逃げ惑うが、アマテラスの助力とクシナダへの愛がスサノオを奮起させ、一族の仇敵であるヤマタノオロチを見事に打ち倒した。

二十八、二十九、
三十一、三十三、
三十九、四十一、
四十三、
四十六、
四十八



偽蔵人
クシナダ

神木村で酒造りを営む女性。性格はおっとりしているが芯は強く、勇敢な心を持っている。百年前のオロチ討伐に使われた「八幡折之酒」を造ったイザナミの子孫だけあり、クシナダの造る酒は逸品と評判で遠方から客がやって来るという。

三十五



神木村

気難しい面もあるが、信仰心はあつて神木村の長老。枯れゆくご神木に命の息吹を与える呪法の舞い「具神楽」の数少ない継承者で、舞い姿のりりしさと頭上のミカンの大ききには、アマテラスさえもくき付けとなった。

ミカン爺

長老
二十
七

ミカン婆

ミカン爺の妻。ミカン爺と同じく信仰心を忘れない老人。ふだんは穏やかな性格なのだが、ミカン爺いわく「怒ると妖怪よりも怖い」そうなの……。桜餅を作るのが得意だが、そのときは豪傑の鬼と化す。



ムシカイの母ちゃん

ムシカイの母親。小さな畑で大根を育てており、作物に注ぐ愛情は深い。しかし、自慢の大根は息子や飼犬、果てはアマテラスからも狙われるため、気苦労が絶えない。むやみに畑を掘り返す不届き者は、母ちゃんのゲンコツに悶絶することになるだろう。

二十
六

ムシカイ

神木村に暮らす少年で、捕まえた虫を糸でくくり、愛犬ハヤブサと元気に駆け回っている。母親の畑の大根を掘り返こさせるいたずらに、アマテラスを巻き込む。

ハヤブサ(八犬士 忠狗)

ムシカイの愛犬で、彼とは無二の親友。実はこのハヤブサは二代目。初代はムシカイの父とともに、森で妖怪に襲われ落命した。その現場を偶然通りかかった八犬士である忠狗は、初代の遺言を聞き、来たるべきムシカイの危機を救うため、常にかたわらに寄り添っている。

三十七

忠狗



サザンカ

ツバキ

かつて先祖が全国に植えたといわれる木をたどり、一族の故郷を探す旅を続ける姉妹。姉のサザンカはしっかり者で、幼い妹を支えている。妹のツバキは純真な心を持つ少女で、アマテラスの赤い腰取りや、イザナギ窟への入口を見つけることができる。



虚無僧

修行のために全国行脚をしている僧で、神木村を訪れた際にオロチ復活の騒動に巻き込まれた。さすが僧侶だけあり妖怪の姿を捉えることができ、アマテラスが妖怪を退治するまでの所要時間を正確に数えてくれる。

行商人

全国を回って名産を売り歩く、旅の商人。ナカツクニの各地に大勢の仲間があり、訪れる客が大でもオオカミでもおかまいなしで、熱心に商売に励んでいる。商品の中には、まれに神器がまぎれており、行商人たちの仕入れルートは侮れないものがある。



神木村

おお……
我らが慈母 アマテラス大神
物の怪に憑かれ
封ぜられたる我が身を
御許の通力にて 救い給わり
誠に畏れ多く候
いざこの花神 全霊を尽くして
御許の旅路に 花香を捧げ奉らん！

神州平原

爆
神



おお……
 我らが慈母 アマテラス大神
 世の中の人の心は目離るれば
 忘れぬべきものにこそ あめれど
 我が君雲隠れ給いて
 目こそ隔つとも 何でう心隔つや
 いざこの爆神 唯今 御許のもとへ
 歸り仕りて
 輝玉の筆業 謹みて 捧げ奉らん！

輝
玉

特急野郎
イタテン

神州平原を中心に駆け回る飛脚。横
行する妖怪たちをもとめせず、驚
異的な脚力で手紙を配達している。
その速さはまさに半妖天のごとし
で、話しかけるのも一苦労だ。

小柄流頭首
小柄鬼斬斎

神州平原で小さな道場を構える老人。ふだんはおつ
とりした性格だが、門徒に対しては、性格と顔が百
八十度豹変。鬼神のごとき厳しい指導を行う。両鳥
原とカムイに道場があり、なぜか師範は同一人物。
その生活範囲からして、もはや只者ではない。

6 四十九、五十一

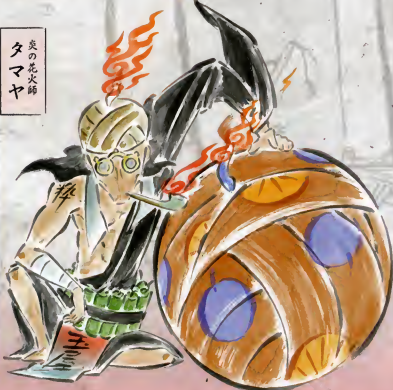


十六夜神社神主
ミカツキ

十六夜の祠を管理する神官。いたって真面目な性格
ながら、いかにせん徳病なため、オロチ退治後の妖
怪騒ぎにも慌てふためくだけである。アマテラス
に、神州平原で悪さを働く妖怪の手配書を託す。

炎の花火師
タマヤ

十六夜の祠の近くに住む花火職人。毎年、神木村
で行われる十五夜の祭りには趣向を凝らした花火
玉を打ち上げようと、研究に情熱を注ぐ。しかし
性格はおおざっぱで、祭りが終わると抜け殻のよ
うになってしまう。



6 五十七

6 五十三

6 五十一

アガタの森

天下の牙商人
キバメ

妖怪牙を持つている者に貴重な品々との交換を持ちかける、金風バメがいうには、妖怪牙は貴族の間で密かなブームとなっており、高値で売れるらしい。大量の妖怪牙を差し出せば、国宝級の品と交換してもらえらるだろう。

ネムリ

各地で目撃されている大きな熊。特に何をしてもなく、葉っぱを頭に載せて年中居眠りを繰り返している。玉の上に立ったまま眠るのが大好きなようで、新しい玉を見付けると飛び移り、即座にいびきをかき始める。

三十八



トギ使い
ぼくせんババ

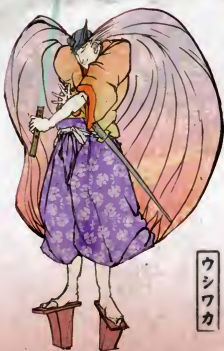
アガタの森の洞窟で、ひっそり暮らしている謎の老婆。進むべき道を見失った者には、得意のトギ術で未来を指し示してくれる。ぼくせんババの洞窟はアガタの森だけでなく、全国各地へつながっており、いつどこで迷っても頼りにできる存在である。

三十八



陰陽師
ウシワカ

十六夜の祠の封印を監視する謎の青年。陰陽師を自称し、清らかな笛の音とともに現れてはアマテラスを挑発する。その正体は、妖怪を封じていた箱舟ヤマトを、天界タカマガハラと地上へもたらした月の民。自責の念に駆られ、アマテラスとともに戦った過去を持つ。



ウシワカ

森の子
コカリ

アガタの森に暮らす少年。心優しい性格だが、父のような度胸がないことに悩んでいた。しかしアマテラスの助力のおかげで、立派な釣り人になろうと決意。釣り修行の旅に出る。その卒には、糸も針も無いままではあるが……。

コカリの父
カリウド

アガタの森の狼師。狩りだけでなく魚釣りも得意で、息子コカリもたくましく男になつてほしいと願っている。コカリに自信を付けさせようと、両島原へ続く橋の修繕を命じる。

仁狗

梅太郎(八犬士 仁狗)

コカリの無二の親友。もともとは風神宮を守る里見八犬士「仁狗」なのだがコカリに命を救われた恩に報いるため、片時も離れない。コカリのためならば、女郎蜘蛛の体内に取り込まれようが、沼の主の罠頭に呑み込まれようが、ひるまない勇敢な犬。

アガタの森

弓神ユミガミ

月光ツキミツ



おお：
 我らが慈母アマテラス大神
 御許が隠れ給い我世を嘆き
 水面の月に身を寄せ
 怪魚の口腔の内にて
 遙けき時を待ち侍りぬ
 御許再びその威光
 取り戻し給いたる今こそ
 この弓神
 世をあまねく覆う月夜をもって
 御許の旅路を煌々と照らさん！

葛ノ花神

おお：
我らが慈母 アマテラス大神
我は花三神最後の神
葛ノ花神にて候
遙けき昔に 御許の懐を 出でて
百余年
我今こそ 白雪に 咲き添いて
枯れたる 苦界を 潤わさん！

葛巻

土毛悪連隊
オオツチとコツチ

大モグラのオオツチをリーダーとして集まった悪連隊。高宮平を通りかかる者に因縁をつけ金子を巻き上げていたが、アマテラスに懲らしめられる。土中で暮らす寂しさに堪えきれず、だれかに構ってほしいだけなのだが、モグラとしてはいかなものか？



戦隊！
舌切りリジ

戦隊！
舌切りババ

高宮平のはずれにひっそり暮らし、訪れる者があれば包丁で追いつめ、不気味な老夫婦。その正体は、捕らえた獲物なら動物であれ人であれ、鍋で煮て食らう恐ろしい烏天狗。残忍な性格ながら、自らを窮地に追い込むメタバレ発言をアマテラスに語って聞かせるあたり、ツメの甘さは否めない。

36 三十八 三十九



茶屋の主人

アガタの森から高宮平へ続く街道に茶屋を開く男。大事な商売道具であり、神州平原の陶芸家の逸品でもある湯のみを、オオツチ率いる土竜悪連隊に取られてしまい嘆いていた。



茶屋の客

クサナギ村へ向かう途中、タタリ場に道を閉ざされ、途中の茶屋で立ち往生していた男。アマテラスからクサナギ村名物の風車を手に入れ、妻への土産にする。



備後

高宮平を徘徊する男で、地中に眠るお宝を掘り出そうとしている。糸につるした勾玉で正確にお宝のありかを標し当てるが、アマテラスの協力無くして掘り出せない。



高宮平



クサナギ村・風神宮

風の村の
フセ姫

亡き夫の跡を継ぎ、風神宮の神官となった里見家の女性、オロチの復活で勢いを増した赤カブトの侵攻に固辞し、アマテラスに助力を乞う。ふだんは優しいが怒ると鋭い。赤カブト討伐後、だらけ気味の八犬士をビシビシ鍛えている。



地縛霊
ヤツフサ

風神宮の神官でフセ姫の夫。赤カブトに襲われて命を落とすが、最愛の妻を心配するあまり成仏できずに地縛霊となる。アマテラスの優しい心に女性の姿を感じる。強い法力の持ち主。

八犬士

里見家に仕え、伝来の宝玉を携える忠臣。八匹の犬であることから「八犬士」と呼ばれ、佛狗をリィダーとし、それぞれが忠義に厚くて勇ましい。しかし所詮は犬、散歩に出ると帰って来ない、腹が減るということを聞かないなど、フセ姫を困らせる毎日。

16 三十七



信狗

智狗

佛狗

礼狗

孝狗

風神宮

今竹十幸村

風神

疾風

おお：
我らが慈母 アマテラス大神
御許影となり給いて
この風神 閑路に惑いたるも
雲晴れて 閑の現に 光射したる今
我天駆ける 風となりて
世を掻き暗す
あやかしどもを 吹き被わん！





薄幸の佳人
ハルカ

親を殺した妖怪を追って旅を続ける美しい女性。仇と悪い斬りかかった相手がただの枯れ木で、そのままだを滑らし崖から転落。池にはまって溺れるなど、彼女を襲う不幸は際限がない。クサナギ村の宿屋で厠を覗かれたのが縁となり、仇討ちをイツスンに依頼する。

竹細工職人
竹取翁

クサナギ村で暮らす温厚な老人。彼の作る竹細工は出来が良く、客が全国からやって来るといふ。良質な竹を求めて笹原の竹林に出かけた際に、記憶を無くした幼いカグヤを拾い、子供のいない翁は深い愛情を注いで育てあげた。



大親分
ジャンバ太夫

笹部郷一番を取り仕切る、スズメ組の大親分。
寡黙ながらも男気は厚く、子分たちに慕われて
いる。心の清らかな者だけが訪れる笹部郷で宿
屋を経営しているが、もとより訪れる人が少な
いため赤字続き。ジェン!

竹林に咲く一輪の花
チエンジャク

ジャンバ太夫の愛娘。ひとりで
笹部郷を出たところを舌切りジ
ジに捕まり、鍋料理にされそう
になるが、アマテラスに救われ
口を叩くが、その後の活躍を聞
くにつれ、憧れるようになる。

スズメ組子分

ジャンバ太夫に惚れ込みスズメ組に入った、中堅ビニ
のヤクザ者。ジャンバ太夫の放つ一言から、その真意を
汲み取る鋭い洞察力を持つ。妖怪を退治して回るアマテ
ラスを「白毛布のダンナ」と慕ってやまない。

ジャンバ太夫

63 四十

63 四十一



子分

チエンジャク

子分

温泉番

宿の名物である温泉の管理を任された、スズメ組の若い衆。温泉にかけける情熱はだれにも負けず、その血潮は源泉の湯のごとく煮えださっている。温泉が枯れた際、手にした松明で自ら焼き鳥になろうとするなど、明確なボケが魅力の好青年である。

6 四十二



タイジャン

ジャンバ太夫の息子。姉のチエンジャクから甘やかされて育ったため、かなりワガママ。スズメ組の子分たちは、タイジャンの聞かん坊ぶりに頭を悩ませている。

竹ノ介(八大士 義狗)

タイジャンが可愛がっている犬で、実は里見家の八大士、妖怪に襲われそうになっていた笹部郷を守るため、風神宮に戻らずに孤軍奮闘していた。スズメ組の子分いわく、タイジャンと同じく、かなりの聞かん坊。

6 三十七



義狗

笹部郷



濡神 ぬれがみ

水郷 みづのくに

おおお：
我らが慈母 アマテラス大神
御許がお隠れ給いし際は
水面に主を偲び袖を潤したるも
日の気色 蘇りたるとあらば
この濡神
いざ地に萌ゆる 緑に
命の潤いを与えん！



燃神



紅蓮

お
お
我らが慈母 アマテラス大神
禍々しき祠にて
物の怪に力を封せられしより
遙けき時が過ぎ行くも
我御許を憶はざる事はなし
御許の通力にて
我が呪縛 破れたる 今
この燃神
激しく燃え立つ 烈火となりて
世を覆う 暗雲を 焼き破らん！

運び台の天邪鬼

動脈瘤ともいえる運び台。操縦は天邪鬼たちが交代で担当するが、多くの天邪鬼が順番が来るのを心待ちにするほどの人気ボジション。取っ手から手を離すと落下するスリルが、彼らを魅了してやまない。

料理長
味美

ヤマタノオロチの食事を一手に任された妖怪。大鍋に落ちて煮込まれていたところをアマテラスに助けられる。料理へのこだわりは半端ではなく、オロチに供する究極の前菜料理を完成させるためには、妖怪たちの体さえも食材にしてしまう。

天邪鬼の行商人

妖怪が根城にする場所を店を開く妖怪商人。他の天邪鬼と同様、どこか抜けている性格だが、商売に関してはキッチリしており、扱う商品の価格レートは人間界のものと同じだ。



関所・西島原

当たり前
ヨイチ

都随一の弓の名手。都と高宮平を結ぶ
関所前の大跳ね橋が突如跳ね上げられ
やることもなく相棒の独弓「金丸」で
弓の練習に明け暮れる。橋は元通りに
なったが、ヨイチは都に戻らず、弓の
修行に没立った。この後に西島原北、
カムイで出会うことになる。

番地(まつしぐら)の
ハヤテ

西島原と都の間を足でつ
なく爆走野郎。文の字が
染められた前掛けが、日
焼けと潮焼けした小麦色
の肌によく合っている。
コイツと走りの勝負をし
たときは要注意。真後ろ
から追いかけると、痛い
目に遭う。

漁師

西島原北の島にいる漁師。水
龍のおかげで不漁続きだが、
いっばつドデカイ魚を釣り上
げると、ウミネコ亭で素晴ら
しいことが起きる。

動物好きの男

西島原の浜辺で、何やら物愛げに考え
込んでいる。大事に飼っていた「イナ
バ」がいなくなったという。彼の悩み
を解決するには、イナバの意味にシロ
クロをつけなければならない。

花守人
花咲爺

桜を守る人、それが花咲爺。謎の幕のせいで西安京の桜は枯れ果ててしまったが、霧が晴れた今なら、花名人直伝の絶技「梅神楽」で桜に花を咲かせることができるか話す。アマテラスも、この「梅神楽」に一役買うことになる。

32

流行屋
流行衛門

西安京で呉服屋を営むが、染め師が染めた反物を売るだけでなく、常に斬新な着物の図案を考えている。現代のファッションデザイナーのバイオニアともいえる。現代だが、図案に熱中し過ぎも困りもの。女将の肩婆は店の売上げが落ちたと愚痴る。



親方に憧れる男

親方ナグリののもとへ水路工事に行く途中で病に倒れるも、親方の弟子になりたいという熱い想いを心に秘めている。いざ、親方に会って弟子入りを直訴すると「厳しう修行に耐えられたら弟子にしてやらあ」というお言葉も頂く。お後は彼の頑張りしだい。

ナグリの

頑固一徹、仕事の鬼。西安京の枯れた水路を元通りにするには、地下深く穴を掘り、閉じてしまった美輪湖のヘソをはじくり返すことだとナグリは話す。さすがに西安京のすべての建物を建てただけあり、都のことは隅から隅まで把握している。



素浪人
真澄

武者修行で全国行脚の旅をしている
剣士。ワケありでどうしても退治し
なければならぬ妖怪がいて、その
目録「斬ル目録」を持っている。妖
怪をすべて退治したときに、剣士と
しての極みに立てると信じている。
大酒呑みが唯一の欠点。

奥の料理人
ヤマネコ

西安京唯一の食事処「ヤマネコ亭」主人。「食は万事の
基本、健やかな生活は食事から!」がモットー。ある伝
説の食材を使った夢の料理を研究中だが、肝心の食材が
手に入らない……。その絶頂の料理「釜飯大噴火!」創
作のために、大かまと大釜をあつらえたばかり。

桜子とおっ父

病に伏せる父親のことを心配してい
る純情可憐な娘、桜子。一時は、京
を覆う霧のせいだと思っていたが、
霧が晴れても父親の病状は改善しな
い。舶来の薬「香草調合薬 神粉」
があれば……と嘆くが、いかんせん
庶民に手が届く値段ではない。

西安京 市民街

四十五

都の男

都の暮が晴れ、心も体も快調だと語るが、夜にヤマメコ亭に行ってみると、「俺の人生は暮の中だ」とくたをまいていいる。どうやら想い人の菊ちゃんへの贈り物「菊のカンザシ」をスラれたらしい。



女の子三人組

ナグリの家の前で遊んでいる三人組。お絵描き女の子の絵は、呉服屋で図案を考えると変わっていく、流行に敏感な少女だ。

76 十六 十七



陰陽師特捜隊 カモノ隊員

新米陰陽師 アベノ隊員

人知れず西安京庶民街の上空に悠然と浮かぶ、女王ヒミコ直属の特殊諜報部隊本部。隊長は、イッスンからインチキ子吉野郎呼ばわりされているウシワカ。二人は陰陽師特捜隊、略して陰特隊の隊員。アベノ隊員には人はいえない悩みがあるようだ。



桃太郎

「一日一廻」のノボリを立てて庶民街を練り歩く名物少年。鬼ヶ島から来る鬼を退治する、勇者ごっこをしているが、家来はだれひとりいない。それもそのはず、おばあちゃんに作ってもらった「きび団子」をだれかどぶつかったときに落としてしまったのだ。



バリバリ幽霊

柳の下に幽霊。呉服屋の斜め前にある柳の木の下には、夜な夜なサンダーな幽霊が現れる。どうやら雷に打たれて死んだらしい。フワフワしているだけの刺激の無い毎日に飽きてきて、あり余った力をバリバリと使いたいという。



スリレベの早藏

あまりの早業に、だれひとりとして捕まえることができない「幻のスリ」と恐れられている。産婆のサイフをスッてから、一日一スリを欠かさない筋金入り。全身の術を身に付けている。ケツツツツツツ!



舶来かぶれの侍

どこどなく西洋を想わせる服を身にまとった侍。この侍は悪名高いスリの情報を手えてくれる。よくよく話を聞くと、この侍もスリの顔食になり、大切な「ビイドロの時計」をスラれたらしい。

西安京女王
ヒミコ

妖怪どもの牙城、神出鬼没の鬼ヶ島
の行方を突き止めるために、祈禱を
続ける女王。悠久の太古より西安京
を治めてきたヤマタイ一族の秘宝「
千里水晶」は、いかなる未来も救
えてくれる。西安京の未来は、ヒミ
コの未来は、どのような未来に映
っているのか……。

38 三十八 四十



ヒミコの侍女

古くからヒミコに付き従う、聡明な女性。主の命に忠実
で、館を訪れたアマテラスを丁寧に招き入れ、ヒミコに
危険が迫れば、身を呈して守ろうとする。ヒミコ亡き後
は、主の魂を鎮めるため、その墓を見守り続ける。



ヒミコ親衛隊

ヒミコの神殿の門前を警護する二人。ヒミコの親衛隊だ
けあって精悍な顔付きをしていて、どんな妖怪にも恐れ
されないと言われている。



尼僧
ツヅラオ

銘剣寺の住職であるツヅラオは、ヒミコの命で西安京の摂政を務める。妖魔の軍勢に立ち向かうために、強力な神器「キツネ管」を宝物船から探し出してほしいと、アマテラスに懇願する。ポインの表に隠された、ツヅラオの真意はいかに……。

6 24



化け九十九尾

敵は近くにあり。ツヅラオはすでに妖魔王の手によって殺されていた。ツヅラオに化けた妖魔王は、遂にはヒミコの命をも奪ったのである。

放浪の破戒僧
ベンケイ

名だたる剣豪と腕比べをしながら諸國行脚をし、九九九本の刀を手中に収める。西安京の美輪湖に生きた刀が眠っているという噂を聞いて駆け付けた。しかし、竿が無く立ち尽くすベンケイ。標の「竿」の一字がかりしい。



阿国

貴族街の女の子。おばあちゃんに教わった「水龍の唄」を唄う。貴族の屋敷にいたこともあり、貴族の男女の子供であるようだ。



ゲンナイ

貴族街にそびえ立つ五重塔の最上階に住む、西安宗、いやナカツクニ一番の発明家。カラクリ大橋もゲンナイ作である。現在、住民の暮らしが飛躍的に向上する新たな発明に取りかかっているが、最後の部品が足りないらしい。



貴族の男

貴族の女

ツツラオがいる建物に近い屋敷に住んでいる夫婦。男は犬好きのようだが、女のほうはあからさまに毛嫌っている。



宝帝の屋敷

宝帝

ヒミコの前に西安京を治めていた前帝。エキビヨウに体内に入られ、都に毒霧を撒き散らしていたが、それも妖怪のなせる業。真の宝帝は、温厚で心優しい性格。妖怪牙を収束する趣味を持っている。

月光美人 カゲヤ

宝帝の屋敷内にある牢屋に捕らわれている絶世の美女。しかし、自分は何者で、どこから来たのか記憶が無い。竹林に倒れていたところを竹取翁に助けられ、本当の孫命の転機が訪れようとしている。



衛兵

宝帝邸を警護する衛兵たち。上の二人は邸内を警護。下の二人は門を衛だ。彼らは帝の体を案じているが、都の霧と帝の関係を怪しんでいるふしがある。



幽神

霧隠

おほ
我らが慈母 アマテラス大神
我御許より 離れし後
魔より逃れんと 國中を彷徨いたるが
この邪なる瓢箪に 捕らえられ
ここに 眠り侍りぬ
御許の御力にて
我が封印 解かれし今
この幽神 甘美なる 雲霧を以って
御許の御前を 妖しく彩らん！

壁神

壁足



おお：
 我らが慈母 アマテラス大神
 邪氣渦巻く 魔界を憂い
 我々を望む この塔に身を寄せ
 遙か下の世界を見下ろし侍りぬ
 再び 我が力 必要とあらば
 この壁神
 御前に天駆ける希望の橋を
 架け奉らん！

龍宮の使者
シヤチ丸

水龍よりも泳ぎの速さは勝ると豪語する、
海原の超特急シヤチ丸。龍宮に迎える資格
がある者が来ると、明け方に姿を現す。し
かし、龍宮の入口である海鳥門を標し出す
ことが、龍宮に行ける条件だ。

163 四十一



漁師
ウラシマ

西島原 北で漁師を営む。気弱な面があ
り、いじめっ子三人組に、いつも決選
でいじめられている。一度眠ると半端
なことでは起きないが、それが短所で
もあり長所でもある。



ウラシマ爺

ウラシマ婆

子供のころに海で溺れていたところを、シヤチ丸に助け
られて龍宮に行ったウラシマ。それ以来歳を取らなく
なったが、ある物を龍宮から持ち帰ると止まっていた時
間がもとに戻る。実は、この二人は夫婦だったのだ。



天望岬の男

昔々、神々がここから天に帰った
とされる天望岬。岬に立ち望遠鏡
を片手に空を眺めている男は、流
れ星に願いをかけたことがある
らしい。流れ星がデザインされた
服が印象的。



ウミネコ 旋風つむじかざの料理人

ウミネコ亭は新鮮な魚料理が自慢の店。しかし、水龍が暴
れ回っているために新鮮な魚が手に入らないようで、天才
料理人を自称する亭主は欲求不満が募る。新鮮な大魚を手
に入れることができるのか。



いじめっ子三人組

浜辺でウラシマをいじめている三人組。ウ
ラシマがシャチ丸にあって龍宮へ行ったと
いう話を聞いて、そのシャチ丸を見せてみ
るとウラシマを責め立てる。しかし、シャ
チ丸を目にしてからは、ウラシマに對して
尊敬の眼差しを向けるようになる。



龍宮



龍神族の妻
オトヒメ

龍王ワタツミの妻、オトヒメは、暴龍と化した水龍とはいえ、神である水龍を操ることは不可能だという。しかし、水龍の力を借りる術はまだ残っているらしい。それは、唯一無二の秘宝「龍玉」を手に入れること、それには多大な危険が伴うが……。

踊り子

龍宮内の枯れた泉を蘇らせるために選ばれた、四人の踊り子たち。だが、泉を復活させるには荒療治が必要だった。ふくよかな女性がりりダーのようだ。





水龍

一カ月前、突然現れた鬼ヶ島、押し寄せて来た妖魔に龍宮軍は成す術もなかった。そこに水龍が姿を現し妖魔軍を蹴散らしたが、妖魔軍の首領である妖魔王の前では赤子同然に扱われる。涙手を負った水龍は、自我を失って狂える暴龍と化した。

24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50

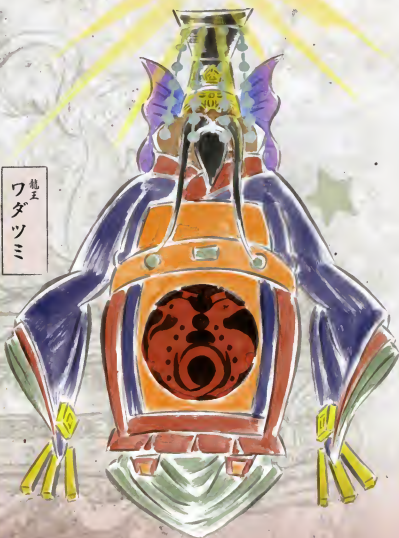


亀

龍宮の宝物庫を守る亀。ナカツクニの行商人と同じように、買い物をする事ができる。

龍宮

五七



龍王
ワダツミ

実は、水龍とは第二十七代龍神族族長、龍王ワダツミの化身だった。理由はどうであれ、多くの民をよめたことを悔いつつ、ワダツミは両島原の海深くに沈んでいった。

撃神

迅雷

おお……
我らが慈母アマテラス大神
妖怪どもが跋扈したる
この城に封じられし我が身なれど
御許の通力で我が目ようやく
光を宿す事かないぬ
御許と共に修羅の道歩むとあらば
この撃神
迸る雷の力を以って
主の御前に一条の光を捧げ奉らん！

オキクルミ

オйна族の戦士
オキクルミ

カムイを見守る神の双山エゾフジが、双子の魔神に奪取られた。正義感の強いオキクルミは、変身すべきカムイと仲間を守るために、カムイの國の守り神「宝剣クトネシリカ」を無断で持ち出す。救世の予言によれば、宝剣が青鈍（あおにび）色の光を宿せば、天への道は拓かれるという。数多くのゲムラム（妖怪）を倒したが、一向に宝剣に光は宿らない。宝剣が欲していたものは――

16 三、八、十二、十三

堀める青年
ワリウネクル

ワリウネクルは一年前まで住んでいたウエケレで、村長の目を盗んで「宝剣クトネシリカ」にほんのちよつぱり触ったらしい。それから彼の身に悲劇が……。殺し屋妖怪たちには狙われているとおびえ、アマテラスに「妖怪図録」を預ける。

ウエペケレ

カイボク

オイナ族の娘

魔神の魔力によって、氷漬けにされそうなカムイを心底
素じている。村を飛び出したオキクルミの良き理解者。
イッスンとは顔見知り。妹のピリカを捜すために、あや
かしの森ヨシベタイの道案内を買って出る。

ピリカ

カイボクの妹。双魔神が暴れたした翌日に行方不明になっ
た。ケムシリ爺を凌ぐほどの魔力を身に付けているピリカ
は、魔神にとって消し去らねばならない存在だった。

ケムシリ爺

ウエペケレ長老

ウエペケレの前村長であり長老。双
魔神との戦いで傷付き、村長をサマ
イクルに譲る。これまで祈禱の儀式
「山興し」で、エソフジを噴火させ
魔神たちを鎮めていたが、寄る年波
でその力も衰えてきた。

オйна族戦士
サマイケル

オйна族随一の戦士であり、ウエベケレの現村長。村長として村に残り、一族を守らなければならない。しかし、戦士の血はケムラムと戦いたいと呼ぶ。宝剣を盗み、村から出て行ったオキクルミは許せないが、オキクルミの心情を一番理解している。

オйна族祈師
トウスクル

イリワク神殿入口にあたるアファンバラの大門横の祈禱所で、危機を迎えたカムイのために祈り続けている祈禱師。あやかしの森に入るアマテラスたちに、オйнаのお守りセワボロ口を授ける。



カワウソ面の男の子

カムイの危機だというのに、「雪玉ころがし遊び場」で遊んでいる。ほらほら、雪玉をどんどん大きくしておくれ！とせがまれるが……。どうする、アマテラス？！



ウエベケレ

ポンコタン

自将伝説の剣士
イツシヤク

第六代 天道太子。コロボツクル一族の長。百年前に比べ、神に封する人々の信仰心が薄れたことを嘆く。闇の到来を察知した一族は、イツシヤクのもとで神の威光を天下に伝えるために、検師としての修行を続けている。一人々に信仰心が疎れば、お主は必ず全盛の力を取り戻し、闇の者の力を打ち砕けるわい！」とアマテラスを勇気付ける。

イツシヤクの側近

イツシヤクの家を警護する二人。動物の言葉がわかる側近たちにもアマテラスの顔の中は読めないらしい。



白野威

百年前にイツシヤクとヤマタノオロチを退治した白野威。その威光は、イツシヤクの家にかげられている掛け軸に残る。現存する白野威を描いた絵はこれ一枚である。もちろんイツシヤク画。



落款職人
イツカン倭

落款作りの名人。イツシャクからはアマテラスはどうの昔に死んでしまったと聞かされていたらしいが、このイツカン倭は、ひと目でいい当てる。百年ぶりの大仕事がアマテラスの落款作りになる。



コロボツクルの
ミヤビ

キアゲハチヨウの帽子をかぶっているコロボツクルの女の子。イツスンの幼馴染で、イツスンが第七代天道太子になり、ボンコタンに帰って来ることを夢見ている。ピリカの重要な情報を知っている。



道具屋
ゲンゴロウ

ボンコタンで道具屋を開いている。森で落し物を集めるのが趣味。買い物ごっこというわりには、きつちりお金を取られる。



ボンコタン

イザナミ

イザナギの祖先で、同じように酒造りをして
る。百年前の満月の夜に、ヤマタノオロチの生
脅として召し取られた。オロチ退治のために鍛
錬したイザナギを心から信頼している。

イザナギ
古今無敵の大剣士

スサノオの祖先も、やはりケウタ
ラ者。しかし、昔中には伝説の剣
「月呼」を担ぎ、オロチ退治のた
めに鍛錬していただけあり、スサ
ノオよりも頼もしさがある。

イザナギ



長老
ハツサク爺

ハツサク婆

ミカン爺とミカン婆の先祖、百年前の神木村の平和を願い、希望の苗木であるコノハナさまを丹精込めて育てている。



苗木の精霊
シヤクヤ

コノハナさまの苗木の精霊、シヤクヤ。サクヤ嬢の幼きころの姿。百年後に、小さな苗木は立派な二神木になる。



神木村百年祭

六十五

シャクヤク

ポタン

百年前の満月の夜、コノハナの苗木の前に立つ二人はサザンカとツバキの祖先、ここから彼女たちの長い旅が始まる。



ナゾカイの母ちゃん

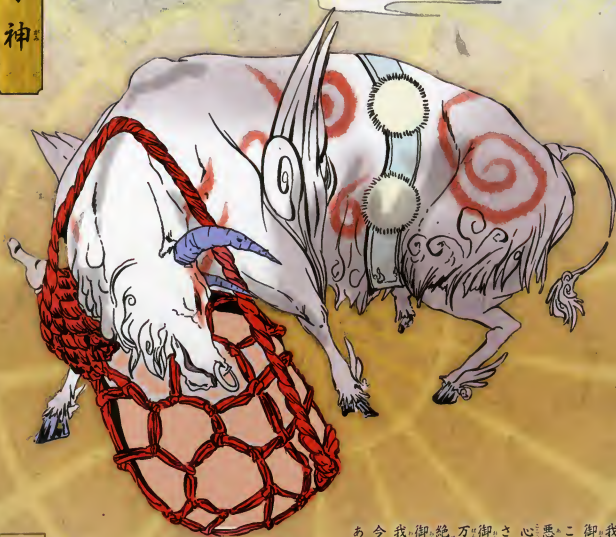
ナゾカイ

ナゾカイの犬

ムシカイ一家の祖先、UFOを操れたナゾカイも、ナゾカイの母ちゃんもかなり凶暴。近づいてボーッとしていると、自野戚に間違われて殴り飛ばされてしまう。



凍神



吹雪

おお……
我らが慈母 アマテラス大神
御許が 果敢なくなり給いし 時より
この霊峰に 身を寄せつるを
悪しき者に 捕らえられ
心ならずも 下界を汚したりけり
ささめ雪降り積もる程の時を経て
御許と再び 邂逅したる この凍神
万物を 永久に 凍らせる
絶対零度の世界を 御前に 捧げ奉らん
御許より 転び出でし
我等 十二の分神
今一度 御許のもとに 集い
あらゆる悪を 誂う力を 授けん！

天神族

だれも知らない神話の時代に、天にあるタカマガハラには天神族が住んでいた。闇が迫るタカマガハラから、月の民が造った鉄の箱舟に乗り、天神族は下界へ降りて来た。しかし、箱舟にはすでに無数の妖怪が潜み、天神族たちは全員食い殺されてしまったのだ。ヤマトが復活したときに、靈魂として残っていたのがこの四人である。

6 二十

アズミ

ハクバ

スサド

マルコ



妖怪伝承図繪

うばたまの思すみごとき
闇夜より

身の毛よだつ物の怪現れぬ

我が名は天道太子一寸

白銀の狼ともん

旅立ちれるに

襲ひ来たる物の怪どもを

ここに絵かき

したたむるものなり

夜な夜なみだりに

見るべからず

襲わるること必定なり

ゆゆめんに

語るべからず

呪はるること疑いも無し

今宵も物の怪襲ひ来たりて

我らが行き方限まむとす

あなおそろしやおそろしや

天道太子一寸





緑天邪鬼

みどりあまのじやく
 気のよどむ場所に潜んで
 いるといわれる低俗な悪鬼で、
 笛を吹き踊る姿は陽気で、
 道つた者を金縛りする程
 度の悪戯しかないが、病
 をもたらすこともあると
 伝えられている



赤天邪鬼

あかあまのじやく
 月の見事な夜に、琵琶を奏
 でて踊り狂う悪鬼。無類の
 酒好きで、その肌はいつも
 朱色に火照っている。緑天
 邪鬼よりも高位な妖怪だが、
 琵琶の弦を切ると姿を消
 してしまふ。



黄天邪鬼

きあまのじやく

深夜、床についた人を地の底から太鼓を鳴らして驚かせる天邪鬼。その姿は明るい土色をしており、原因のわからない病は、この黄天邪鬼のせいだとされている。



青天邪鬼

あおたまのじやく

人気の無い場所ですや音を聞くのは空耳。だが、頭上から罵り声がか聞こえたら、それは青天邪鬼の悪戯である。大きな腹を背負い、空中から罵詔雑言や汚物を降らせるのだ。



黒天邪鬼

くろあまのじやく

最も位の高い「天邪鬼」といわれる漆黒の悪鬼で、これまであやめた人の病を身にまとう。その姿を見ることはおろか、触にしたらだけでも害をなすと恐れられている。



光背地蔵

こうはいじざう

光を背に宙に現れる地蔵の妖怪。信心深い者はまばゆいばかりの光明にひれ伏すが、よく見ると地蔵の首が無い。信仰があついはど、この光背地蔵の顔食となるだろう。

首無し地蔵

くびなし

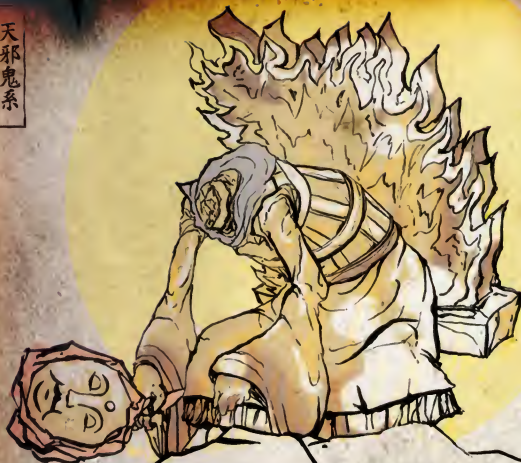
いじざう

ならず者のいたずらで首を落とされた地蔵に妖気宿り、物の怪となった。無首の首を求めて人家の戸を叩いては「首返せ、返さぬのならぞつ首引つこ抜くぞ」とわめくという。



首刈り地蔵 くびかりじやう

地蔵の首を身にまとい、それを投げ付けて人を襲う妖怪。地蔵の姿をした物の怪の中では、最も恐ろしいとされている。首を法力で跳ね返した空貝和尚の逸話は有名である。



鈴鐘地蔵 すずがねじやう

鐘の音が気に食わぬと因縁をつけられ、首を斬られた僧の無念が宿った地蔵。地の底から寺の鐘が聞こえたら、それは鈴鐘地蔵が道行く人の首を狙っているのだ。



なまはげ

雪国に現れる鬼の形相をした妖怪。荒々しい声を上げ、働き者を探し回る。なまはげに遭遇したら、ぐうたら者のふりをすればいい。なまはげは自分の仲間と勘違いするだろう。



出刃なまはげ

なまはげの仲間で、大きな出刃包丁を手に、働き者を探して暮れ回る妖怪。恐ろしい顔立ちに似合わせ、出刃を振り上げてしまえば改心するとも伝えられている。





唐傘なまはげ

雪が吹きすさぶ夜に、唐傘を手
に宙を舞い、働き者を襲う。襲わ
れた者が「こんな風の強い夜に」
飛ぶとは、なんという働き者か」
と称えらる。困り果てて漆を消
すと伝えられる。



桶なまはげ

降り積もった雪の中に潜み、
通りがかった働き者を桶の
中に閉じ込める妖怪。かし
わ手を打ち、潜むなまはげ
をひとまたきすれば、なま
はげは働き者を見失い、帰っ
てしまう。



号砲なまはげ

なまはげの中でも一風変わった妖
怪。小事にこだわりの、いつもでもく
よくよするような者の前に現れて
は、「小心者には喝を入れてやるぞ」
と号砲を浴びせて驚かせる。





埴輪戦士

はにわせんし

亡くなった主君のために
無理やり殉死させられた
戦士の怨念が、埋葬された
埴輪に宿った。跳ね回る埴
輪を打ち破れば、その霊は
解き放たれ、安らかに眠れ
るであろう。



埴輪武者

はにわむしや

戦いに身を焦がした武者
の霊が埴輪に乗り移った姿。
死してなお戦う姿は哀れ
の一言に尽きる。戦いの定
めに終止符を打ち成仏さ
せるには、手にした武器を
壊してやることだ。



埴輪鼓舞

はにわこが

塚に埋葬されていた埴輪がオロチの故つ間の波動を受けて、人を襲う物の怪となる。地中を動き回って見る者を恐らせるが、もともと埴輪なので、打ち壊せば破うことができる。



埴輪大風

はにわおだこ

オロチの妖気が風に乗れ、広まっていくな。その風に当たり続けた埴輪が、やがて大風で宙を舞う埴輪妖怪になった。妖気の宿った光の球を放つては、下を歩く人に襲いかかる。



埴輪將軍

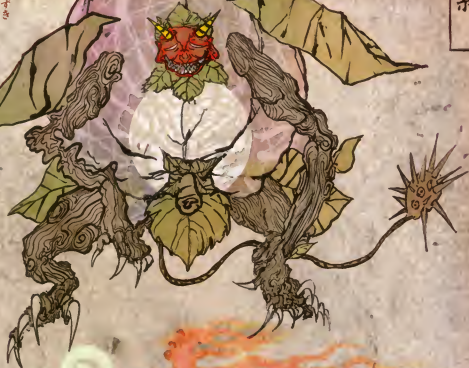
はにわしょうぐん

勇将の魂がオロチの妖力により埴輪に宿った。妖力に満ちていた生前の面影は消え去ってしまったが、埴輪の頭に部下が宿っている様は大勢の兵を従えていた往時を彷彿させる。



鬼灯 ほろすき

妖気にさらされた鬼灯が物の怪と化したものの気付かずに通りかかった旅人の前に突然現れ、実を飛ばして襲いかかるという。



鴉 うえ

茶釜の中に潜み、人をあさむく妖怪。人の邪の心が茶釜に憑いたともいわれる。悪事を働いた後は茶釜の中に身を隠してしまふため、その姿を見ることは難しい。



雪童子 ゆきどうじ

吹雪の中に置き忘れられたわらわに妖気が宿り、物の怪と化した。体にしつめたかまぐらには腹が無く、雪山で道に迷った旅人を招き入れては凍死させてしまうという。





骸金魚

むくろきんぎょ
あの世に逝くための衣をまとい、海に身投げした女性の霊が妖怪となり、夜な夜な浜辺をさまよう。その姿は巨大な金魚のようだが、背中の大きなヒレを使っ
て自在に空を舞う。



姑獲鳥

うぶめ
侍に斬り殺された女性の無念が、鳥に憑いたといわれる妖怪。腕に覚えのある侍が挑んでも、その太刀は唐傘でひらりとかわされ、姑獲鳥の妖刀で返り討ちに遭ってしまう。

烏天狗

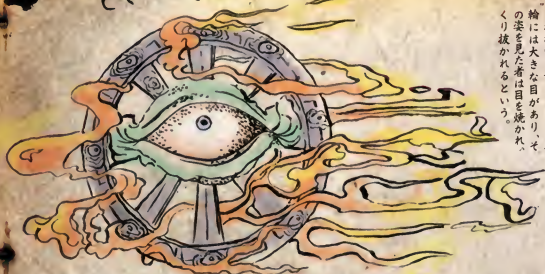
からすてんぐ
剣術を極める前に死んだ者の怨念が、鳥に宿り妖怪と化した。宙に放った扇子を一刀で斬り、払う居合の技は相当なもので、それ以上の力量を披露しなければ逃れることは出来ない。



ありわにゆうどう

朱目輸入道

深夜こうこうと不気味な音が聞こえたら、朱目輸入道が送付しているのかも知れない。炎をまとった車輪には大きな目があり、その姿を見た者は目を焼かれ、くり抜かれるという。



氷唇輸入道

ひょうしんわにゆうどう

冷たい言葉ばかりを口にする女性が牛車に轆かれ、怨念となった妖怪。異形に驚いても、決して声を上げてはいけない。口を開こうものなら、一瞬で凍死してしまうからだ。



雷耳輸入道

らいじわにゆうどう

他人の忠告にまったく耳を貸さない自我の強い者が、妖怪となり果てた。死してなお忠告を受け入れず、かけられた言葉はすべて雷鳴に変わってしまう。



天狗輪入道

てんぐわにゅうどう

通力で風を操る天狗が妖怪に變化した姿。突風を巻き起こしては人だけではなく家までも吹き飛ばしてしまう。絨うためには天狗をしのぐ通力を披露しなければならぬ。



烈火雲外鏡

れつかりんがいきよう

烈火のごとく怒り狂う者が、死してなお憤怒を忘れず、愛用の鏡に魂を吸われて妖怪となった。鏡を覗いたときに怒りの形相が浮かんでいたら、この妖怪の仕業である。



冷艶雲外鏡

れいえんうんがいきよう

冷やかな美貌で一世を風靡した女役者が、いつまでも美しくありたいと念じるあまり、その念を鏡に吸われ妖怪と化す。鏡に映る美女を見た者は、その眼差しに命をも奪われる。

轟雷雲外鏡

舞台役者が長年愛用した鏡が付喪神となったが、妖しい雷に打たれて物の怪に変化した。下手な芝居をうつと現れて雷を落とすといわれるが、飄々と演じ続けられて去っていく。



陰風雲外鏡

鏡の顔を映した鏡の妖怪で、時間を浪費する者の前に現れては、突風で紙屋中を滅茶苦茶にする。妖怪ではなく付喪神とする説もあり、怠け者を戒めるともいわれている。



鎌鼬

大きな鎌を構えた鼬の妖怪。三匹が迷なり輪のようになって駆け回る。あまりのすばやさには人の目には捉えられず、つむじ風や吹雪、炎の渦のように見えることもある。





青入道

おおにゆうどう

山のような体躯をした坊主頭の化け物。その肌は真っ青でキセルをくわえて空を飛ぶという。いたずら心でキセルの火を消すと怒り出し、雷を落とすながら追いかけて来る。





大天狗

だいてんぐ
山にこもった修験者が、気の
毒いから妖怪に身を變
とした。その通力は相当な
もので、生半可な法術士で
はかなわない。水をかける
と、山での修行を思い出し
て隙を見せる。



一郎丸

いちろうまる

巨大なサメの姿をした海の妖怪で、二郎丸と三郎丸がひとつになった姿。漁に出た舟を見付けるや海上へ跳ね上がり、その巨体で舟を押しつぶして沈めてしまふとの風聞がある。



二郎丸

じろうまる

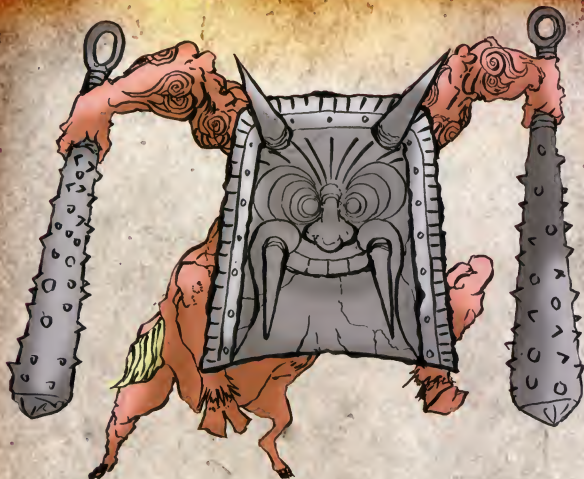
親に縁婚を反対され、海へ身を投げて心中した男女の片割れが怨霊となって現れた姿。一途な心は硬い甲羅となり、想い人である三郎丸を守ろうとウニを投げ付けてやる。



三郎丸

さぶろうまる

二郎丸とともに海に現れては、漁師を襲う妖怪。砂浜で穴を掘る姿も目撃されており、これは穴を掘って水が湧き出せば、二郎丸とひとつになれると信じているからだといわれる。



赤鬼

あかおに
鉄の仮面をかぶり、
金棒を振るう鬼。燃
え盛る火のような赤
い色の体は、見る者
を怖がらせるが、仮
面を外されると恥ず
かしさのあまり顔を
さらに真っ赤にして
逃げ去っていく。



青鬼

あおおに
赤鬼とともに恐れられている妖怪
で、巨大な鎌を両手に構えて斬り
かかる。落雷に打たれた青鬼が自
らの牙を差し出して降参したとい
う説話が残されている。

牛頭鬼系



牛頭鬼

ごすき

地獄には堕ちてきた亡者を責めさいなむ「獄卒」なる鬼がいるが、その獄卒たちを統率するのが牛頭鬼。巨大な蜘蛛のようであるが、頭は牛の形をしている。



狗系

管ギツネ

くだ

飯綱とも呼ばれる狐の妖怪で、通力を持ち、使い魔として法術士が使役する。うまく使えば福を招くが、誤ると災作物を不作にし、疫病を撒き散らす災厄をもたらす。



蜘蛛系

袋貉
ずくろむじな

貉とは狸に似た穴熊の一種で、袋貉は人をたぶらかして財宝をかすめ取る妖怪だ。袋貉が潜む巣穴を見付けば、至高の宝を手にとれるともいわれている。



人型系

守護土偶
しゅごど偶

月より現れたといわれる妖魔。かつて「蛮族」と呼ばれる守護土偶が村々を襲ったとき、村人から迫害を受けていた一族が、愛と勇気と力を持ってこれを退治したとの伝説がある。



疾飛丸

はやとびまる
鬼ヶ島で番をする符呪の物の怪。島を訪れた者を惑わす使い魔だが、妖魔を倒すために訪れた者と意気投合してしまったため、使命を果たせず自ら消え去ったと伝えられている。

お札系



壁系

どうせんぼう

答選坊

その姿は白塗りの巨大な壁で、人に危害を加えないが道を塞いで行く手を阻む。刀で斬ろうが大筒を撃とうがまったく受け付けない。ただし、隠されたツボを押されると弱い。



錠前系

錠前お化け

じょうまえ
妖怪の根城に現れる隻眼の物の怪で、錠前に似た容姿の通り、訪れた者が先へ進めないよう行く手を阻む。魔を祓う矢で目を貫けば姿をくぐらし、道が開かれるという。



女郎蜘蛛

古くからウツ巻道に棲むと伝わる大蜘蛛の妖怪で、八つの長い足で人を襲い、体の中へ吸い込んでしまう。蜘蛛の妖怪は人に化けるといわれるが、女郎蜘蛛を美しい女性の顔を持つ、しかしその面には目玉がなく、代わりに八つの目玉が体の内に埋まっている。この目玉を突いて、腹を割った蜘蛛が残されている。





赤カブト

百年にもわたって風神宮の
宮司と戦いを繰り返した、
高き平の大妖怪。真紅の色
をした甲冑をまとい、体
内は猛々しい炎が燃え盛っ
ている。両手に持った野太
刀を振るうと紅蓮の炎が吹
上がり、あらゆるものを
焼き尽くす。恐れられてい
る赤カブトに集われた風
神宮の宮司は、神風の方を
指して紅蓮の炎を消してい
たと伝えられている。



首領系

ヤマトノオロチ

百年前に白野城とイサナギに封印された大蛇。眠るのを覚した八つ頭は青名で、世襲つた鎧を百八つ鳴らす。捕られた八頭は心を怒らに逃がされた。オロチは十六夜、網に掛じられて、いが、宝剣、百味を抜かれた。この故、故を取、安んず、再び地上へ姿を現した。



エキビヨウ

長年にわたり、数多くの合戦場であ
まりにも多くの血を吸い乾いた刀
に埃気が溜り、物の怪になった人
の肉へと入り込むと、周囲へ毒気を
撒き散らす。刀はまたまた災厄をもた
せ、落ちる者の姿をして、いらい、決して
だまされてはいけない。武者が手に
する妖刀「金打」こそが、エキビヨウ
の本体なのだ。



キエウビ

鬼ヶ島に棲む妖魔の王。
妖狐と神鹿を繋り、刃向
かう者は悪魔の洞へ追い
やる。両神の狐は法力を
得るといふが、このキエ
ウビはそうした妖狐の類
をしのぐ存在である。



妖魔の王キエウビが花嫁に化け
た。悪行を繰り返す花嫁に化け
たまじし討ちであやめた後、キエ
ウビはこの姿で妖狐・キツネを
を求む。都に降臨したと伝えられ
ている。

花け九十九尾





首領系

真ヤマタノオロチ

百年前、神木村に災厄をもたらしたヤマトノオロチの真の姿。靈力を持つ峰を指す「オロチ」の名の通り、その体軀は山のよう巨大で、金色に輝く禍々しい光を放ち、あらゆる埃芥を跳ね除けたといわれる。生貨を菜譜として近づいた勇者イザナギは八岐辨之酒を使つて近酔させると、逆力を失つた八つ首を次々と斬り落として退治した。



白銀魔神 コタネチク
最北の地カムイのエソフジに現れた妖怪
で銀色の姿から白銀魔神と呼ばれた。オ
イナ族から忌み嫌われ、その名を口にする
ことさえも禁じられている。

黄金魔神

モシレチク

金色に輝く姿から黄金魔神と呼ばれる妖怪で、コタネチクと対になる存在。両者の名をつなげると意味をなすといわれ、「時を刻むもの」や「月の面車」など、数多くの解釈がある。





暗黒の君主 常闇ノ皇

こゝろのすけりき

常闇ノ皇について触れた文獻は少なく、全貌は判然としない。わずかに「すべてを滅ぼすもの」と記されたものがあり、この化け物と日の神が水きりわたり花開を繰り広げたという。



常闇ノ皇はほかの妖怪のように人々や物を食むのではなく、妖怪が無く、妖怪の姿は誰にも包まれて、いる「妖怪」な文様が剥かれた球体」が描かれた妖怪物で、うかがい知るのである。



神であれ悪鬼であれ、伝承に残る存在は善悪の人格が付きまわるとは、常闇ノ皇にまつわる伝承にはそうした描写が一切無い。無機質な外見からは悪意を知るこゝろでさな。

天道太子一寸の陰巻物には五本の爪を大きく開いた姿が描かれている。日の神に逢い詰られた常闇ノ皇の姿だと伝えられるが、両者の戦いの決着は残念ながら記されていない。



クラクリ研究の第一人者であるランナは常闇ノ皇こそが世に知られていない、ククリの祖である」と記している。それこそが、常闇ノ皇がほかの妖怪と一線を画している理由かもしれない。

電腦飛脚便挿絵 其の一

クラブクローバー会員向けメールマガジンに掲載されたイラストを三頁(百六、百四十一、百五十三)に分けて紹介します。

記号すべき第一号トップ絵
(二〇〇五年十月七日)



アマテラス劇場第一回
(二〇〇五年十月七日)



アマテラス劇場第二回
(二〇〇五年十一月四日)



アマテラス劇場第四回
(二〇〇五年十一月十八日)



第三号トップ絵
(二〇〇五年十一月四日)



アマテラス劇場第二回
(二〇〇五年十月三十一日)



アマテラス劇場第五回
(二〇〇五年十二月二日)



アマテラス劇場第六回
(二〇〇五年十二月十六日)



大神設定図繪



「大神」の物語が出来上がるまでには、物語作者と作画家の試行錯誤が繰り返された。本書は二百八十点以上にも及ぶ設定画と「人物編」「妖怪編」「背景編」に分類し、物語作者と作画家の回想録も含めて掲載したものである。



アマテラス

アマテラス

「太陽」といふは「三種の神器の鏡」といふことで、「鏡」をモチーフにすることはかなり早い段階で決まっています。このとき描いた鳥居風のデザイン例が、「大神」のグラフィックの方向を決めるきっかけになりました。



デザイン初期はいろいろ日本っぽいものを付けていますが、四足の動物に装飾を付加してデザインするのはなかなか難しく、とにかく「着せられている感」が出ないよう
に注意します。あ、今でも銅鐸ブラスターは気に入ってますね。



カガミ
闇魔カ
最速
銅鐸ブラスター



名前は「三種の神器」の別名や「十種の神器」から持ってきてます。ちなみに「藤十郎太刀」、「草薙剣」、「天叢雲剣」は同じ剣で、デザインも基本は同じにしています。



天照



企画初期段階では、アマテラスが水に入ればイルカに変え、崖から飛び出せば半になり、海や空を自由に移動できる、というものがありませんでした。デザインもこれでオーケーが出ていました。



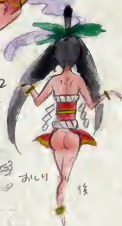


サクヤ姫

当初の余命で桃をチーフに入れると、うろたえたので一見、桃より先におぼえおぼえと、それを行って捕縛りやしたので、思っただけのおぼえを出してしまいましたが、神谷さんが喜びで「発声オケーしん」を覚えていきました。その後、レベラー、物を運ぶためにいくうちに眼が予定していたが、さすがにレベラーは簡単ならぬメスを使わなければならないという残念な理由で、頭の上へはご神木と同じザインシンドルで動かすことができないことになりました。結局おぼえずじきり感ったこともない限りあつた案でしたが、これと想像していった、シヤクは突然発出する案ですが、猫のも作りのも案があったのです。



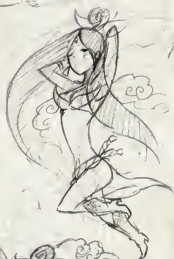
解神木
天9-7



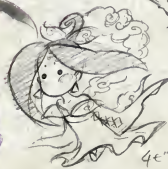
~~47+~~
050112



7205-12



Lv. 3
L-300
L-300



4€77p

サクラ 48

lv. 2

$$f'' = 0$$


今更には
 神具、何く
 注連縄？ たゞいふ
 はつちけた表が



クニヌシ、ミコ、クニ、酒、鹿



クシナダ

神話での「鶴名田姫が鶴に化身する」という逸話から鶴をモチーフにした造型。また「桶田の神様」でもあるので頭に米袋が載っています。美人ではなく愛嬌のある顔にしよつと思いましたが「美人にしよ」という神谷さんの要望で美人になりました。大神は美人が多いです。クシナダはマルしくても悪でくるところ、どこか抜けてるけど芯の強いところがいいですね。あ、ヤマタノオロチのくんだり着る白装束はうすすら透けてます。僕の趣味で。



クニヌシ

クニヌシとスサノオの子

基本的にスサノオの人

3オに22

金の髪人

3オに22若ハゲ



前かけ、生、のす



左下に2つ

金で

クニヌシ

初期版ではエンディングで出る予定だったので、没ならないだろうと思って描きました。なので、クニヌシは実際に3Dモデラーの服部さんに作ってもらっています。最終的にエンディングは変更、3Dモデルは使用されませんでした。が、もったいなかったのもエンディングイラストの一つとして再登場させることにしました。



縄





プロイジー



・バカ。
・筋内
・毛深い
・ネ、ルス



タイルなし。
袖、は、



草ナギの剣
配管エ
索一

ニ、カ、ハ、カ



ウ、デ、毛

「スサノオ」
髪形はプロイジーや電●ネット
ワイク、腕はボ●イがモチーフです。
顔にインパクトが強く、僕の高
校時代の体育の先生に似てました。
そっくりです。髪形や腕毛の満ち
ちよっと神性を上げたつもりです。
ムサイ外見からかあんまり人気が無
いようですけど、憎めない性格、ヤ
マノオロチ戦での男気やザイン
的にもとても気に入っているキャラ
です。ボス戦で入る一閃ミゲーム
で先取することおもしろいですよ。



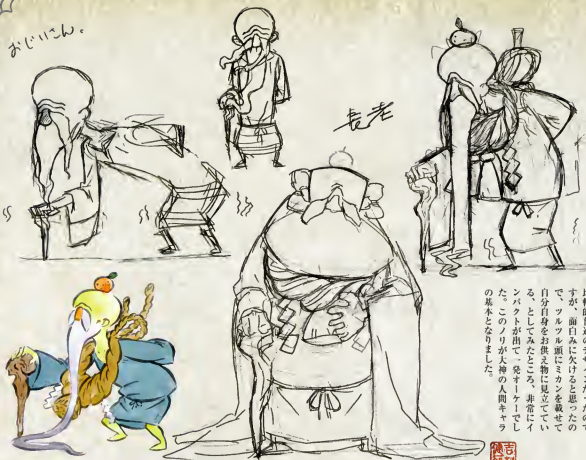
ミカン爺

開発初期に「神木村で毎日御神木にお参りしている長老」という設定でデザインしました。最初は比較的真実のデザインだったので、ツルツル頭にミカンを載せて自分自身をお供え物に見立てている、としてみたところ、非常にインパクトが出て、愛おしいキャラクターの基本となりました。



おじいちゃん。

長老



3.36

ミカン婆

似たもの夫婦ですが、いつの時点でお婆ちゃんにはミカンを頭に載せ始めたんでしょう？結婚したときかな？洗濯しているときの音楽が大好きです。



似て夫婦



お婆ちゃん

4-トリプル
親子
050108



ムシカイ親子

当初はチュートリアルのために用意してくれ、と言われた親子で、最初はハナレという名画でした。ムシカイは「子供らしい遊びを」ということで、トンボを腕につけています。かあちゃんも頭の髪は一閃で切れるようにと各方面にお願いして斬んでもらいました。細かいところですが、そういう部分ほど考えていて凄しかったです。



front



壺装束
+花

この着物の
御台様

y.s. 126

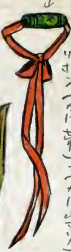


腰巻きの
着物はたふしとしてます。

単一様 かわねて。



お守り
↓



リボン(かけ草) + (かけ守り)

ウエスト"まぶさ"が

リボンと壺の裏表は
短かみーに下と。

飾り柄

2005.07.24

姉

1-マルタ

少し備ねて。

サザンカとツバキ
当初、サザンカは角●信楽さん似の
オヤジだったんですが「女の子がい
ない」という神谷さんに促されて今
のデザインになりました。壺装束を
どこかに入れたくて、ここそことはか
りに描いた覚えがあります。ツバキ
は廊から旅してきたかわいい女の子
として田舎大將ムシカイと絡めたり
したかったんですが... かないませ
んでした。



ササ

2005.07.25

壺(カ)



カ

桶



女の子らしい
着物が好き
おしとやか
おしとやか



桶

back



side



カサで
実際は
見えてるよりずか。



道中着、はい？
の下に一枚単着ます。カサをのけます
大きなリボン結び



front



タマヤ
「いかにも美人!」という感じにするよりは、もっと弾けた方がいいなと思ひ、いつでも火薬が弾けるような奇人変人うつく。ちよとて感服を感得し込めたかな……。



花火師
タマヤ
32才!

250511

頭が即ち花火
火の効果が
それに同様に、
花火とともにもおもしろい

江戸ノガネ
にて登場

584才

千ねぐい

江戸ノガネ



お友
(4-11-02.78)

奇人変人

着流し
タマヤ

粋
イナニ

前かけに
タマヤ



back

江戸ノガネ
腰に
花火まつけ
タマヤの
のしるし

◎王は「輝く笑顔」
7/27 作570 いちだてで



ウシワカ

こんなに重要なキャラになるとは思ってませんでした。男前だけど足が短いことがポイントで、シークレット高下駄(?)を履いてるってことでキャラを立てようと思ってるのですが、そんなキャラ付けは必要無いくらい濃いキャラになりましたね



ウシワカ スキン無いVer.



髪のスベキを UV 流して。

頭巾はガフ・ヤマンと天神族がモチーフです。金髪なのはカグヤと同じ月の人間だからです。で、笛の音がヤフ・デクマンだから神にタノコライクなキャラクターですね。笛を吹くのに都合の良いように小指を立てた手を作ってみたところ、いろいろのシーンが面白くなりました。

ワコ



4x-ジ



狩人の息子



コカリ

大神で一番最初に作った子供で、すべての子供
キヤラの基本になっています。最初は今よりも頭
身が高かったです。カリウド同様自分で仕留めた
毛皮をかぶっています。コカリはウサギがせい
ぜいだったんですね。カムイ登場時は少し成長し
た姿になる予定ですが、実際のゲーム中ではオ
ムイの人たちに認められたんですね。



コカリ
村長 Ver.



狩人。マの毛皮

狩人



カリウド

かぶっている熊の毛
皮は、自分で仕留め
た獲物です。最初は
オジサンっぽかった
りむさかったりした
のですが、狩谷さん
の要望により男前
になりました。良かっ
たねカリウド。



鹿ババ

050516

古いババ

あやしい印象

アヤラスの世界での
土着の信仰イメージ

首かざり



歯牙に
ホーンビクス
牙?

鹿の肩甲骨

鹿上

ヒビ入り

鹿の首

鹿の首の部分を
あやしい首かざりに



長い髪を
折って
さげます



ほくせんババ

呪術的なイメージで描きましたが、神谷さんより
「型なる感じ」と言われ大変。その後に出発上り
がったババの部屋が佳しすぎたので、最終的には
また呪術的なデザインへ戻りました。ゲーム中では
ほとんど自席で見えませんが……

古いババ
20050220



古いババ
050415

あやしいイメージ、神秘的?

鏡



葉かざりと髪に
頭にかざるといふ

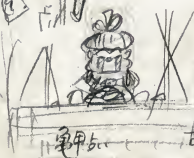
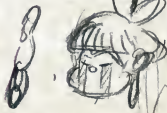


葉かざり



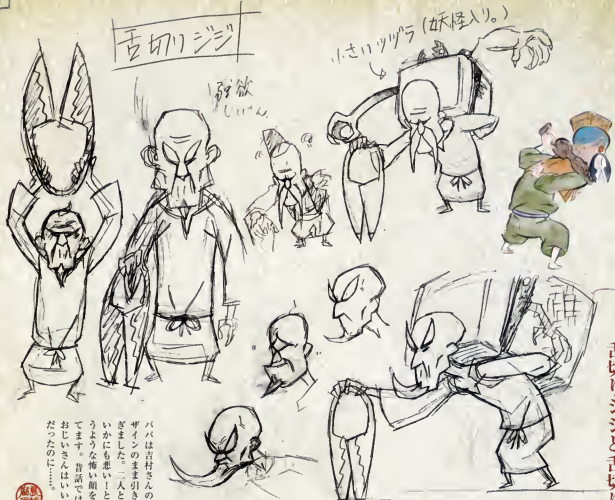
水晶玉(スズメ玉)

耳かざり

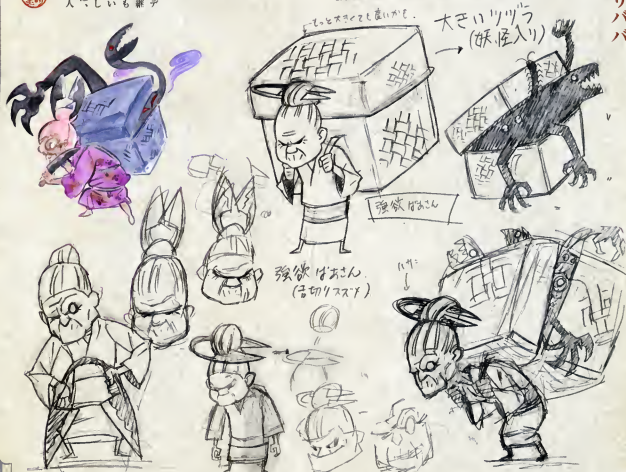


葉かざりと髪に
頭にかざるといふ

舌切りジジ



舌切りジジと舌切りババ



H

雀組

180, 20



もくし、

金



おと
トナリ



角、二角、丸

スズメ組



スズメ族は初め「リアル大徳頭身」とのことでしたが、何気なく撮った丸い子供体相の方が採用されました。「百あり五頭身」も捨てがなかったのですが……まああわい方がないだろう、と。基本的に背あいのサイズですが、タイシヤンはそのうちジャンパ太さサイズまで成長するのではないのでしょうか。紋所も考えていて楽しかったです。

スズメ族

団長と幼少団長の様は、
後ろはしっぽあり、
手は羽根です、

スズメ族のワ
のめが



ダンゴ オヤマ モノリ 長老(団長) 娘ちゃん ヒョリ
子供(4) デビタ 孫(男) 大メダ 子供(女) 子供(男)





竹取翁
背中に背負ったしおどし
しがカコーンと頭にあた
るのがウケて、一発オ
ケイでした。口調や声で
とてもカワイイおじい
ちゃんになりました。



大耳。に見えるか髪型。



くくる回る

里見家の家紋
二引四。

伏姫

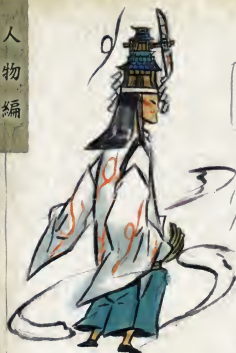
五は八つ。
仁義礼智
忠信孝悌。



フセ姫

耳に見えるのは髪形です。最初は
名探偵ホー・ズのハドソン夫人み
たいに大っぱい顔でした。





風神宮の
神主

伏魔の末

風神宮と同じ
金車ついです



風車付

目付
風車付



ヤツフサ
ヤツフサは八太上が人間デザ
インだったころには存在しな
かったため、後平フセ姫に合
わせる形でデザインしまし
た。大ミミのような愛形と風
神宮を頭に載っています。



八席

風神宮の神主

伏魔の末

風神宮と同じ
金車ついです



風車付

目付
風車付

大等
長髪が「大等太」のひ。



親近衛



木川生介 義任
ナツコイ 男 せい
安守 さん
バカ



鉄扇



八
×
剣士

もとは全員人間でした。デザインに煮詰まって後回しにしてたら、シナリオでは全部犬になっていてびっくり。洋犬も混ざってます。ちなみに、仁狗・梅太郎は豆柴、義狗・竹の助はシェパード、ハヤブサは甲斐犬、信は博多ササ、孝狗はコリ、龍狗は土佐犬です。



犬村大角

脳

・頭イ
・ヤセ？
・巾着さん



毛野



道楽



忍者・安どの御



現八



ファイター・ボクサー?
バミニ・ムンバ



おのからう
村の
人馬の通り魚?

村西

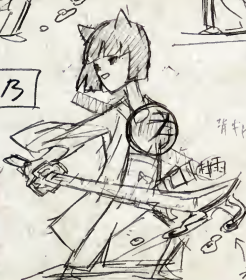


大田小文香

スミヤとリ

孝

信乃



菊と花



化け・おと



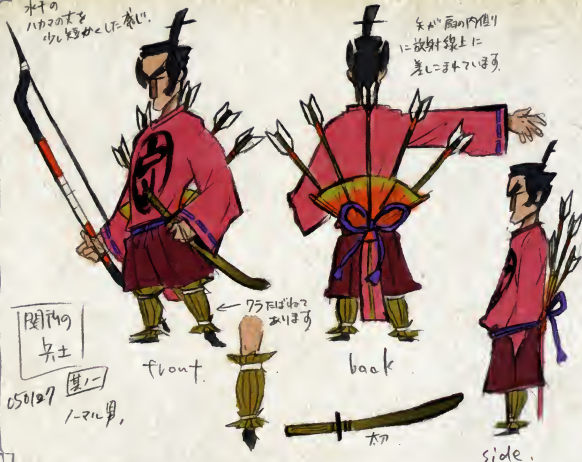
ヨイチ

「兵士」として場所にいるグブと一緒に「ブルースブラザース」のようなセットにしたかったのですが、こんな形で一人立ちするとは思いませんでした……色合いは神谷さんから「シャウ用の色に」と指定されています。



水子の
ハカマのすそ
少し短かした感じ。

矢が肩の内側に
に放射線の上に
差込まれています。



関所の
兵士

050127 黒一
一マル目

front

back

side

都流行流中

タビ類の香典かー
二身は結番。

都流流後

慶事かー
「ヤン」

衣は白
おいた感じ
祝いの柄

桜子とおつ父

病気のおつ父は頭に線香、腰に白黒の糸引と死ぬ気満々。初期にデザインされたキヤラで、なんと旧タイプル側面にも登場していました。



病人の娘

お父

タビ香典



花咲爺

アロハ＆百からはレイとハワイアン
な、めでたい爺さん。顔は小黒●機
がモチアプです。あの顔を見ると、
きつちよむさんを思い出します。



モモタロウ

天下無双

お膳にアヒレ
ネビタシゴ

モモタロウ

前はサル、ちょんまげがキジで、そこにア
マテラス（人）を加えて鬼ヶ島へゴー！の
つもりだったんですが……。あと、開発の
かなり最終段階まではワリチンで、返り
車付きの旗には「一日一殺」と書いてあり
だと思っただけだな。



スリの早蔵

スリといえは……はっかむり。おどけた感じに
したかったんで、ヒョットコの面を参考にしま
した。目もそのまん丸くしたかったのですが、
大神の世界観には合わないんで変えました。



都のスリ

基本体は
飛脚と同じく、
足回
ヒョットコの顔に見えるが、

サグラ

太一のサグラ

かつ
可憐人。

巨
人、
サグラ



ナグリと憧れる男

宮大工なので、大神のお約束として頭の上
にモチーフとなる五重塔が載っかってま
す。弟子はお揃いで作りました。とにかく
時間が無かった印象が残ってます……。



ヤマネコ・ウミネコ

宮沢賢治の「注文の多い料理店」がモチーフです。料理人ということで、ウミネコは猫・熊、ヤマネコは道満六・郎です。



鳥帽子

和洋混淆下・郎、ヤネコ



体は熊、
顔は猫、
どけええ。



金(444)の付
エポック
メジラウラ

ヤマネコ
ウミネコ

1-1-17



知 図 1-17



山 和



ゲンナイ

ゲンナイは、玄研究家兼も捨てがたかったんですが「オバ●のハカセ」のような感じで、袖をスルスルと引き摺ったとつちゃんぽーやにしました。初期の顔は結構知的ですね。



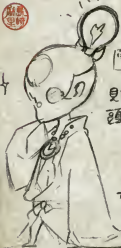
ゲンナイ

袖をスルスルと引き摺る

電球

見た目は子供
頭脳は大人!

着物は大人のサイズ
T-shirt スルスル
スルスル



ヤネコ

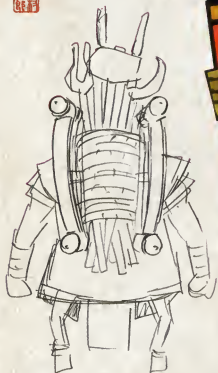


ヤネコ



ベンケイ

フンドシの「竿」は、「釣りをするキアラ」と決まる前から付いてました。下品ですね。背中のは五条大櫓です。





武装ツツラオ



八尾比豆尾



八尾比豆尾

ツツラオと
化け九十九尾



・人魚・たぐた
・尾さん
・おお

はじめは八百比豆尾でした。某日活映画の影響が、「尾きんエツナ」というのは実に当たり前のようにデザインしてました。オッパイ揺れ用のボーンを作込んでおいたら、プログラマーの大森くんがものすごいコダワリで揺れプログラムを作ってくれました。髪のもに隠れている行目は正体の九尾同様つぶれていて、モデルでも作ってあるのが本編では使われませんでした。あ、本物のツツラオは右目も見えていて首のまが青いです。気付いたでしょうか。

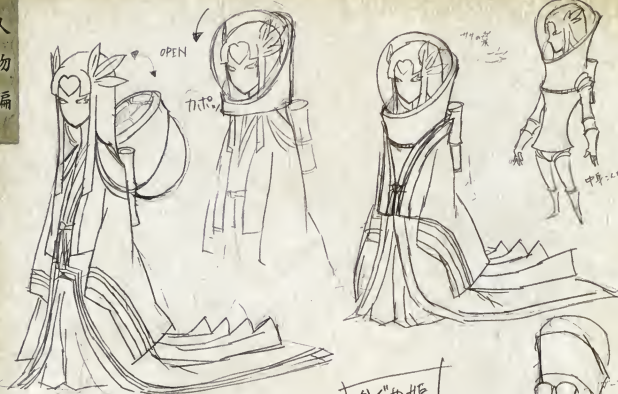




ヒミコ

最初はもっと年を取った古い面のイメージでした。金印を頭に載せていましたが、「ひとひらり入れて」という神谷さんの言葉で頭で護摩を焚くことに。熱くない人でしょうか？ 個人的に大神では一番の美人だと思います。





かぐや姫

決定

バグヤ



カグヤ

開られてしまった「月の物語」に登場する予定でした。月の民なので、竹製の宇宙服を着ています。面白いデザインになったと思います。



宝帝

宝船がモチーフ。眼は金色で横線はモノグラム。目が小判で「金に目が無い成金」といったイメージでデザインしたけど、そんな悪い人じゃなかったですね。



宝の帝



ヨコ。



うい。

キラキラを外ほい。

宝の帝

カララミカド



電腦飛脚便挿絵 其の二

アマテラス劇場第七回
(二〇〇五年二月十八日)



アマテラス劇場第八回
(二〇〇六年一月十三日)



アマテラス劇場第九回
(二〇〇六年一月二十七日)



アマテラス劇場第十一回
(二〇〇六年二月二十四日)



アマテラス劇場第十回
(二〇〇六年二月十日)



アマテラス劇場第十二回
(二〇〇六年三月十日)



アマテラス劇場第十四回
(二〇〇六年四月七日)



アマテラス劇場第十三回
(二〇〇六年三月十四日)





ウラシマ

ウラシマの母



ウラシマ



ウラシマと
ウラシマ婆

腰に付いてるのはタライで、このまま
海に入つて泳ぎをして、獲った魚を体と
タライの隙間に突っ込みます。で、お
腹が空いたらそのまま食べます。あ、
ウラシマは一応子供ですよ。



ウラシマ夫妻

玉手箱を開けて年を取ったら激ヤセ！
というのが笑えるかなーと思ってデサイ
ンしたら、ホロリとくるシーンでした



ウラシマ 兼 Ver.



ウラシマ



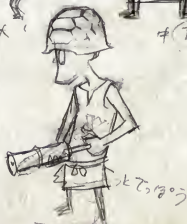
さんまり



いじめっ子 A



いじめっ子
最初は女の子がいまませんでし
た。亀の甲羅ヘルメットは筆
隊のイメージです。



オトヒメと

ワダツミ

この二人は中国をイメージしてデザインしました。「水龍に変身できる」という設定が付け加えられた際に、その設定を入れた形で鳥崎にデザインのリクエストをしてもらいました。乙姫というキャラクターと色っぽいイメージが僕の中にあるので、肩を出してセクシーさをアピール。ワダツミはイセエビを背に巻いているのが個人的に気に入っていたのですが、前述の理由で無くなりました。でも、他のキャラに受け継がれて良かったです。



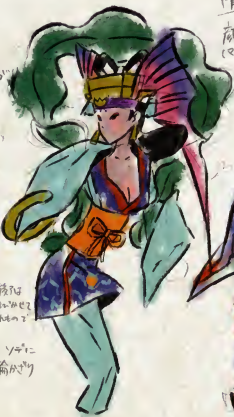
オトヒメ

水龍とよびます。
二つのヒレを頭上に。
玉手箱とパラスとリナが

青王

龍の化身
(マール)

ヒレ2対



←後ろは
たしかに
サメの口

ソレに
輪が3つ

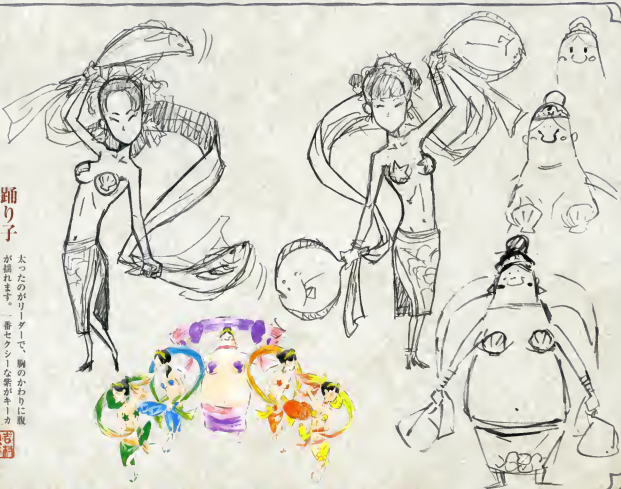
警備兵

龍宮は全員女キャラという設定だったんで、お色気と男まじりそうなのと平々々、海なので巻貝やイソギンチャクを頭に載せました。



踊り子

太ったのがリターダーで、胸のかわりに腹が揺れます。一番セクシーな素がキリカヲ。ちなみに僕は昔い臓が好んで。

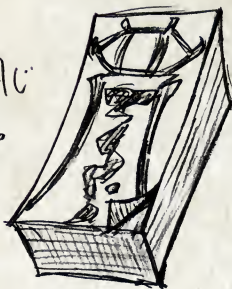


礼束

アイテム

ツツラオのお礼

鬼ヶ島の窓と同じ
デザイン。



疾飛丸

「鬼ヶ島のレースゲーム」は最初ただの光の点を追いかけるものでしたが、それで味気ないので、「お礼を出したいので作ってくれ」と頼まれました。で、ツツラオが持っているお礼にしましたが、のちにハーブなダンジョンの鬼ヶ島の雰囲気を変えるためこのお礼に個性が与えられました。シナリオを読んでみると随分デザインにすればよかったなとも思いましたが、このデザインがいいのかもしれないですね。



オキクルミ 050530

通常時 目 → 白
戦闘時 → 赤



髪は
短く毛のツヤ



オキクルミ

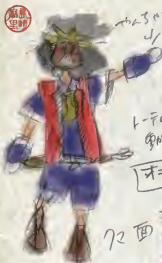
決定稿です。オキクルミが狼を身とするのは制作中盤に出たネタなので、それを踏まえて一度手直しをしました。髪の色が赤く濃くなったのはこのときですね。オキクルミはアイヌ民族とネイティブアメリカンがモチーフです。それぞれ付けているお面のモチーフは彼らの守護神であり、骨格であるという設定になっています。顔のハリエーションを考へるのがめんどくさかったからじゃありません……たぶん



人間版

かんいはいば全員
お面付どぞ

カミヤハ
とイイ



かんいば
少年とか

オキクルミ
トテムとか
雪の神さ

オキクルミ

72面



神剣？オキクルミ
柄

トテムの
魂入



カミヤハ
雪の神

カミヤハ

雪の神

初期のオキクルミです。このころは、狼に化身する設定はありませんでしたし、もっと幼く描いていました。極寒の冬国なので、半裸なのは、このころの仕様です。最終的にはオキクルミの熱血なイメージにハマった気がしますが……案外。

カミヤハ

$\sqrt{400} = 20$

スナグル: の 時 刻 12:00

1927 (1928)

4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

トテム: 夕又キ

for 1st. 2nd. 3rd. 4th. 5th. 6th. 7th. 8th. 9th. 10th. 11th. 12th. 13th. 14th. 15th. 16th. 17th. 18th. 19th. 20th. 21st. 22nd. 23rd. 24th. 25th. 26th. 27th. 28th. 29th. 30th. 31st. 32nd. 33rd. 34th. 35th. 36th. 37th. 38th. 39th. 40th. 41st. 42nd. 43rd. 44th. 45th. 46th. 47th. 48th. 49th. 50th. 51st. 52nd. 53rd. 54th. 55th. 56th. 57th. 58th. 59th. 60th. 61st. 62nd. 63rd. 64th. 65th. 66th. 67th. 68th. 69th. 70th. 71st. 72nd. 73rd. 74th. 75th. 76th. 77th. 78th. 79th. 80th. 81st. 82nd. 83rd. 84th. 85th. 86th. 87th. 88th. 89th. 90th. 91st. 92nd. 93rd. 94th. 95th. 96th. 97th. 98th. 99th. 100th. 101st. 102nd. 103rd. 104th. 105th. 106th. 107th. 108th. 109th. 110th. 111th. 112th. 113th. 114th. 115th. 116th. 117th. 118th. 119th. 120th. 121st. 122nd. 123rd. 124th. 125th. 126th. 127th. 128th. 129th. 130th. 131st. 132nd. 133rd. 134th. 135th. 136th. 137th. 138th. 139th. 140th. 141st. 142nd. 143rd. 144th. 145th. 146th. 147th. 148th. 149th. 150th. 151st. 152nd. 153rd. 154th. 155th. 156th. 157th. 158th. 159th. 160th. 161st. 162nd. 163rd. 164th. 165th. 166th. 167th. 168th. 169th. 170th. 171st. 172nd. 173rd. 174th. 175th. 176th. 177th. 178th. 179th. 180th. 181st. 182nd. 183rd. 184th. 185th. 186th. 187th. 188th. 189th. 190th. 191st. 192nd. 193rd. 194th. 195th. 196th. 197th. 198th. 199th. 200th. 201st. 202nd. 203rd. 204th. 205th. 206th. 207th. 208th. 209th. 210th. 211st. 212nd. 213th. 214th. 215th. 216th. 217th. 218th. 219th. 220th. 221st. 222nd. 223rd. 224th. 225th. 226th. 227th. 228th. 229th. 230th. 231st. 232nd. 233rd. 234th. 235th. 236th. 237th. 238th. 239th. 240th. 241st. 242nd. 243rd. 244th. 245th. 246th. 247th. 248th. 249th. 250th. 251st. 252nd. 253rd. 254th. 255th. 256th. 257th. 258th. 259th. 260th. 261st. 262nd. 263rd. 264th. 265th. 266th. 267th. 268th. 269th. 270th. 271st. 272nd. 273rd. 274th. 275th. 276th. 277th. 278th. 279th. 280th. 281st. 282nd. 283rd. 284th. 285th. 286th. 287th. 288th. 289th. 290th. 291st. 292nd. 293rd. 294th. 295th. 296th. 297th. 298th. 299th. 300th. 301st. 302nd. 303rd. 304th. 305th. 306th. 307th. 308th. 309th. 310th. 311st. 312nd. 313th. 314th. 315th. 316th. 317th. 318th. 319th. 320th. 321st. 322nd. 323rd. 324th. 325th. 326th. 327th. 328th. 329th. 330th. 331st. 332nd. 333rd. 334th. 335th. 336th. 337th. 338th. 339th. 340th. 341st. 342nd. 343rd. 344th. 345th. 346th. 347th. 348th. 349th. 350th. 351st. 352nd. 353rd. 354th. 355th. 356th. 357th. 358th. 359th. 360th. 361st. 362nd. 363rd. 364th. 365th. 366th. 367th. 368th. 369th. 370th. 371st. 372nd. 373rd. 374th. 375th. 376th. 377th. 378th. 379th. 380th. 381st. 382nd. 383rd. 384th. 385th. 386th. 387th. 388th. 389th. 390th. 391st. 392nd. 393rd. 394th. 395th. 396th. 397th. 398th. 399th. 400th. 401st. 402nd. 403rd. 404th. 405th. 406th. 407th. 408th. 409th. 410th. 411st. 412nd. 413th. 414th. 415th. 416th. 417th. 418th. 419th. 420th. 421st. 422nd. 423rd. 424th. 425th. 426th. 427th. 428th. 429th. 430th. 431st. 432nd. 433rd. 434th. 435th. 436th. 437th. 438th. 439th. 440th. 441st. 442nd. 443rd. 444th. 445th. 446th. 447th. 448th. 449th. 450th. 451st. 452nd. 453rd. 454th. 455th. 456th. 457th. 458th. 459th. 460th. 461st. 462nd. 463rd. 464th. 465th. 466th. 467th. 468th. 469th. 470th. 471st. 472nd. 473rd. 474th. 475th. 476th. 477th. 478th. 479th. 480th. 481st. 482nd. 483rd. 484th. 485th. 486th. 487th. 488th. 489th. 490th. 491st. 492nd. 493rd. 494th. 495th. 496th. 497th. 498th. 499th. 500th. 501st. 502nd. 503rd. 504th. 505th. 506th. 507th. 508th. 509th. 510th. 511st. 512nd. 513th. 514th. 515th. 516th. 517th. 518th. 519th. 520th. 521st. 522nd. 523rd. 524th. 525th. 526th. 527th. 528th. 529th. 530th. 531st. 532nd. 533rd. 534th. 535th. 536th. 537th. 538th. 539th. 540th. 541st. 542nd. 543rd. 544th. 545th. 546th. 547th. 548th. 549th. 550th. 551st. 552nd. 553rd. 554th. 555th. 556th. 557th. 558th. 559th. 560th. 561st. 562nd. 563rd. 564th. 565th. 566th. 567th. 568th. 569th. 570th. 571st. 572nd. 573rd. 574th. 575th. 576th. 577th. 578th. 579th. 580th. 581st. 582nd. 583rd. 584th. 585th. 586th. 587th. 588th. 589th. 590th. 591st. 592nd. 593rd. 594th. 595th. 596th. 597th. 598th. 599th. 600th. 601st. 602nd. 603rd. 604th. 605th. 606th. 607th. 608th. 609th. 610th. 611st. 612nd. 613th. 614th. 615th. 616th. 617th. 618th. 619th. 620th. 621st. 622nd. 623rd. 624th. 625th. 626th. 627th. 628th. 629th. 630th. 631st. 632nd. 633rd. 634th. 635th. 636th. 637th. 638th. 639th. 640th. 641st. 642nd. 643rd. 644th. 645th. 646th. 647th. 648th. 649th. 650th. 651st. 652nd. 653rd. 654th. 655th. 656th. 657th. 658th. 659th. 660th. 661st. 662nd. 663rd. 664th. 665th. 666th. 667th. 668th. 669th. 670th. 671st. 672nd. 673rd. 674th. 675th. 676th. 677th. 678th. 679th. 680th. 681st. 682nd. 683rd. 684th. 685th. 686th. 687th. 688th. 689th. 690th. 691st. 692nd. 693rd. 694th. 695th. 696th. 697th. 698th. 699th. 700th.

おと-さん (いじい?)

木竹族は基本的に
皆、長髪に白面。
了り有り。

← Anti 9k
(8) L¹¹.

誅

$$h \in \tau''$$

木口
イナウ
(木口イナウ
で打撃)

52

ケムシリ爺
こいつも寒そうですね……。昔
はオキクルミの相棒という話も
あったので、いかついデブ男と
いう設定もありました。



サマイクル

(18寸 = 4'')

オキクルミの
ライバル

オオクニニ 赤

4271 1 白

依2.3的, 118
才4 $\Rightarrow$ 才2

表と裏

兄弟神でもある。5611.

ハダグサ
トコシ

2010.10.10

靜

特征

中

サ
マ
イ
ク
ル

オキタルミのライバルが欲しい、とのことだったので、対照的なデザインにしました。このころにはオйна族の決め事は固まっていたので一発オーケーでした。

カイカ
040819

コト...クルとはなせる,

カイボク



カイワキ



フナ

強い
オキクルミ
おもしろ
しなやか
ヤサシ



グリーン
オレンジ、に白ライン
～葉のざらめ

カイボクとピリカ
カイボクは初期から変わってません。元気なイメージが欲しかったので髪の色を赤ね、赤髪を出しました。スタッフからは顔(お面)が怖い、怖いと評判です。ピリカはコロボックルと話せる設定だったのでマキの髪をお面にしました。彼女たちの素顔も描いていましたが、そこは皆様の想像におまかせします。



カイボク
050613



ニッパ



Back.





トウスケル
うの口
ア子



トウスケル

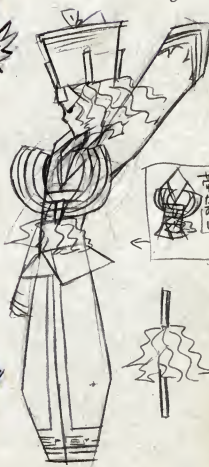


トウスケル



トウスケル

他の村族と
同様 顔さ
かくはす



トウスケル
大神チームに入り、一番最初に描いたキャラです。当初はオモヒカネという名で、トウスケルとは別に存在していました。オモヒカネは「知恵の神」という意味があるようなので、奥と結びつけてデザインしました。のちにシナリオの関係上、トウスケルとオモヒカネが統合され、今に至ります。ちなみに頭の髪は生えています。喋っているのはトウスケルではなく、こいつからしません……。

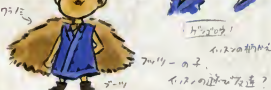


コロボツクル村の人々

コロボツクル村は昔、イッタンと同じく虫と植物がモチーフです。
マツボツクリの子は、のちにイッタン族になりました。若いころは、こんな感じだったでしょう。



コロボツクル村の人々 其に
イッタン族の近
男は昆虫モチーフ (命に負けて)
女は植物モチーフ (植物に負けて)



モシロ
蝶々モチーフ
自然なデザイン
可愛さ
可愛さ



かなり自由にやらせてもらったデザインの一つです。……というか、勝手に描いてました。子供体型は体が小さいので、頭のシルエットを大きく特徴付けておこうと思ってデザインしました。虫や植物を素材にして描き出すといつた感じでしょうか。履き足してる方が食べられそうだけど……

可愛さ
可愛さ
可愛さ

可愛さ
可愛さ
可愛さ

可愛さ
可愛さ
可愛さ



アマテラス劇場第十五回(二〇〇六年四月二十日)



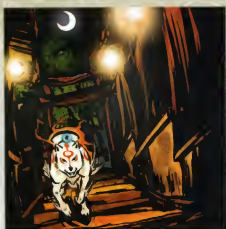
アマテラス劇場第十七回
(二〇〇六年五月十六日)



アマテラス劇場第十九回
(二〇〇六年六月二十三日)



アマテラス劇場第二十回
(二〇〇六年七月七日)



アマテラス劇場第十六回
(二〇〇六年五月十二日)

大神茶屋 一休

電腦飛脚便挿絵 其の三

アマテラス劇場第十八回
(二〇〇六年六月九日)



アマテラス劇場第二十一回
(二〇〇六年七月十一日)

アマテラスゲームス	
T200	T 1
S 50	S 0
355	35 1

アマテラス たたら ふでわ どうぐ ぶれい	いっせん ふかあまのじゃく みどりあまのじゃく A みどりあまのじゃく B	くーいひき
-----------------------------------	--	-------





イザナミ 050204

生に之の娘
白羽の矢



ほとんど
バツバツ



無理矢理
着ているので
色々サイズが
あってはいる

帯短かい

イザナギと
イザナミ

イザナギのお着替え姿はこんなビドイ着方で、イザナミと間違えるか? と思ってしまいましたが、アマテラスたちが着せたのなら納得です。まさか最後までこの姿で登場するとは知らずにデザインしました。

イザナギ
お着替え ver

050608



イザナギ

スサノオベース

050419

フル装備。タテ有。

肩カサリ

ツヤイ

金印
印チヨシ

米因でも……かも

（後）
袋とシガラ、
金サセあ……ます、

チヨシ

イザナギはスサノオのご先祖様なので顔はそっくりですが、スサノオよりも立派に、というところで古墳時代ぐらいの顔を作せました。色はアマテラスとおそろいになっていて神々しい感じに。月呼の柄部分は月岡集の紋所を参考にデザインしました。順手で持つと泥棒の顔のように見えるのは、スタッフでは有名な話です……。



イザナミ

050209

ハカマ

矢はまほうに
さ……ている。

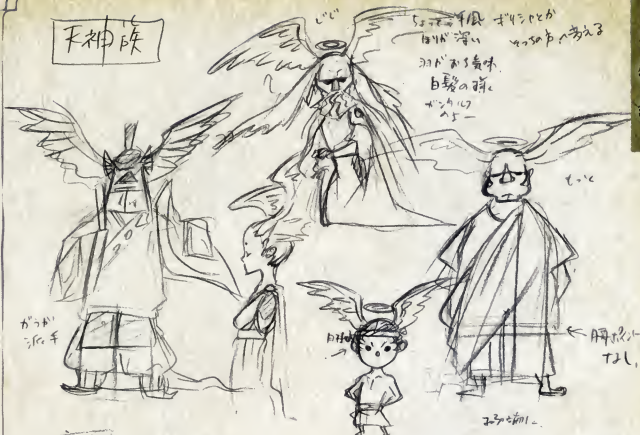
ハカマ

酒タレ

イザナミは巫女っぽく、生贄にされるので「水引」のようなものがおいてますね。頭は「八咫鏡」です。矢が二本刺さってますが、なんで二本にしたのかすっかり忘れまして……多分、何も考えでなかったんでしょう……ハイ。

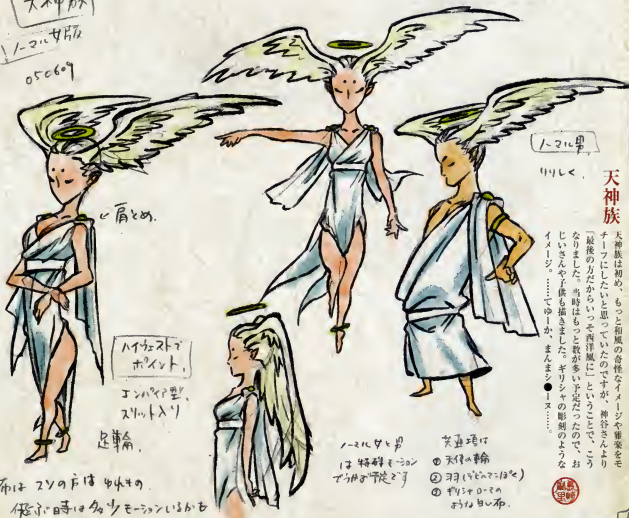


天神族



天神族

1/2000
050609



天神族

天神族は初め、もつと和風の奇様なイメージや華装をモチーフにしたいと思ってたのですが、神谷さんより「最後の方だからといって西洋風に」ということで、こうなりました。当時はもつと数が多い予定だったのですが、おじいさんや子供も描きました。ギリシャの彫刻のようなイメージ。……でゆーが、まんまシーヌ……

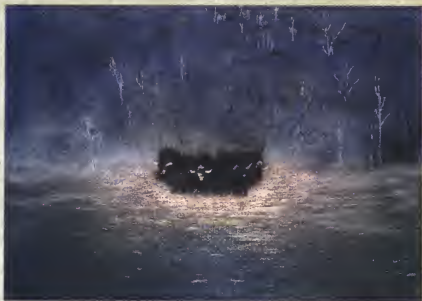




人物誕生男女絵
見張り番の男・都の女

ゲームではクサナギ村の展望台にいる男、西
京でのハスミニゲーム用の客の女と、なんでも
ないモブキャラなのですが、実は大神で一番最
初に作成された人間キャラです。大神での人間
はどんな顔身なのか？男と女の体格差は？日本
むかしはなし風にしたいが具体的にはどんな外
見なのか？など、すべてのキャラクターの基本
になっていて、そういった意味ではとても重要
なキャラクターなのです。





コンセプトアート一

制作初期のころ、敵はダークマターという名称で、敵デザインコンセプトアートは黒い影でした。

佐々記

コンセプトアート二

恐竜が出る初期の設定のころのものです。

佐々記



タイトルが「大蛇」になる前のはるか昔は、もちろん和風の世界観なども無く、ただ「荒廃した世界に生命を蘇らせる」というテーマのゲームを考えていました。当然、大好きな恐竜も登場させる予定でした。

佐々記



コンセプトアート三

同じく恐竜系のコンセプトアートです。

佐々記

コンセプトアート四

熊をテーマにした黒い森の
コンセプトアートです。

佐々記



コンセプトアート五

黒い影でとれただけバリエーションが出るか、試し
にいろいろなと試行錯誤していったものです。

佐々記



コンセプトアート六

黒い影の敵デザインをやめ、ちよとアマテラスのデザイン画が決まったところに描き出した最終の敵デザインです。左上のトラがのちに闇になります。

佐々記

武輪斗婆印琉染



コンセプトアート七

狼をテーマにしたデザインのイメージ画です。これがのちに天邪鬼になります。

佐々記

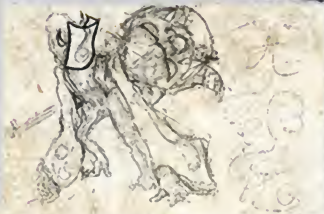
コンセプトアート八
ちようと悪鬼にも描きなれてきたところ
に描いたイメージ画です。

佐々木



コンセプトアート九
ようやく天邪鬼らしくなってきました。

佐々木



天邪鬼口



一番最初にデザインした妖怪で、ベースは狼を参考にしました。当然最も試行錯誤した妖怪で、今でも思入れ深いものがあります。巻物絵に描かれている天邪鬼ですが、京都の大徳寺真珠庵所蔵の妖怪絵巻に描かれている青鬼をモチーフにしました。やはり最初の鬼なのでいい感じでフェードインしてもらうためにあえて似せました。持っている方は比較するのも面白いと思います。

佐々木 16

天邪鬼一族

当初はもつと個性的なバリエーションがありましたが、制作の都合上、今の形に落ち着きました。個人的には天邪鬼の巻物画が結構強い感じが出ていて好きでした。モリシヨマンの宇都宮さんのつけた動きはかなり個性性があり面白かったのを感じています。

佐々木 17



地藏一族

天邪鬼の上横バリエーションですね。首無し地蔵というフレージがすでに妖性ばくって好きでした。デザインのには名前を決めた時点でほぼ完成していたので時間がからず、素なデザインでした。ただ、バリエーションがうまくモデルで表現できなかったため、3Dモデラーの服部さんに助けてもらったデザインです。

左右記

佐和記



なまはげ一族

これも名前を聞いた時点でデザインが決まっていた（笑）。絵巻に描いてある黒なまはげの顔は本当に気に入っています。マジ怖いのです。本当に怖い顔ってこんな顔じゃないのかなーと感じた一枚でした。

佐和記



埴輪一族

個人的には、大神の妖怪デザインの中で一番大好きです。めつめつかわいいと自負しています。もともととは神谷さんからのアイデアで少し異世界を感じるデザインにしたいと言われ、それなら日本古来の妖怪などを参考に字画的なものにイメージを膨らませました。絵巻を見てもうと、だんだんとドラマが展開しているのを感じてもらうと思います。おじぎやというネーブルしたりとかわいい連中です。

佐和記



系



鬼灯
は灯す

ツクモ道跡で初登場するこの妖怪、鬼灯と言ふ名前はネットであつちや検索しました。一件だけ怖い情報で「そんな妖怪がいたかも」というのをゲットしたのでそのままイメージを広げました。もともと鬼灯は魔燈、鬼燈とも書きますが、読み方は一箇鬼燈というのは灯籠流しにいわれがあるらしいです。

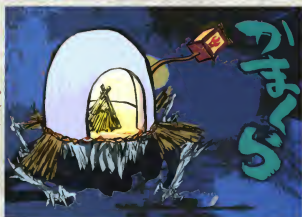
佐日記



鶴
ゆえ

天邪鬼の次にデザインした妖怪で、お腹に鍋と描いています。僕は昔からこういうノリのデザインが好きですが、鍋をコネくりまわして描くデザイナーには、嫌がられるデザインかもしれないですね。この頃はマジで全部のデザインに名前を描こうかと考えていました。

佐日記



雪童子
ゆきどうじ

雪にまつわる妖怪で、一本足の小僧の妖怪がいます。名前を雪坊と言います。こいつがかまくらごと氷力で凍ってくるのが、かまくら（雪童）です。

佐日記

骸金魚

幕府の命令で風刺画の規制があった時代、人間じやなくて動物や物などを使って風刺画を描いていたそうです。金魚づくしそんな名残でしょうか。時代背景を考えて見れば、作者の心情が今と通った解釈で感じられる絵です。骨法金魚（骸金魚）はそんな金魚づくしへのオマージュです。最期の生中紙性として金魚という選択も良かつたように思います。

佐口



姑獲鳥

姑獲鳥は死んだ妊婦が鳥に化けたという悲しい妖怪です。このためか、日本では「産女」と混同され、「姑獲鳥」と書いて「ウブメ」と読む場合があります。日本の産女がしばしば鳥の姿で描かれるのもこのためです。顔が無いこいつですが、子供が産めなかったバックグラウンドを考えると、憎めない妖怪にも感じます。服装はあえて産女風にしました。

佐口



系狗天狗

系狗天



系狗天

かなり初期に描いたデザインで、系狗天に仕える妖怪です。背中の駒子のデザインは神谷さんが出したアイデアで、こういうアイデアを出されるとデザインとして絵がうまいだけやないデザインがでないんだなと。ありがたいとともに、しみじみとした気持ちになります。

佐口

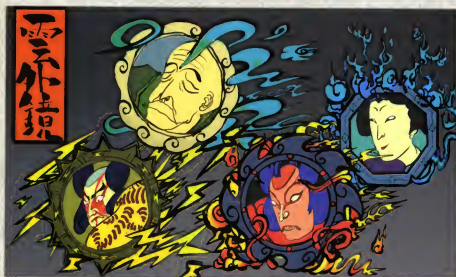


系道入輪

輪入道一族

もう勢いで描いた、人間の体をテーマにした妖怪です。

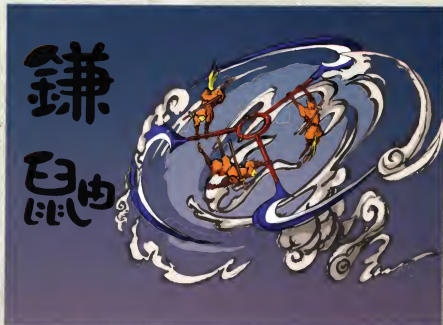
佐々木



雲外鏡一族

もう勢いで描いた、洋装絵をテーマにした妖怪です。

佐々木



鎌鼬

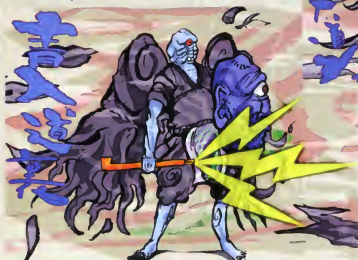
鎌鼬

正真正3Dモデラーの黒部さんごめんなさい、のデザインです。身を切るような風（むじ風）を昔の人が「あれはきつと妖怪じや」と言っていたのが、妖怪カマイタチ。三匹一組で行動し、一匹では一匹が風を吹かせて、二匹目が雷をつけて、三匹目が素を喰わされていきます。当時のおばあちゃんがこんなことを考えたのかなーと思うと、何かはこりこりとする妖怪です。ちなみに大蛇では忍びにしました。

佐々木

あおにゅうろう
青人道裏
このように可愛します。
顔がいいですねー、でも、
こんな顔ですねー。

佐々記



あおにゅうろう
青人道
大神ならではの可愛妖怪です。

佐々記



だいてんぐ
大天狗
大天狗、ももとはこちらを先にデザインしました。資料では烏天狗の上位妖怪で、この二つを揃えていろいろ出来たら楽しいのになーと當時は考えていました。巻物画の完成度はかなり高く、気に入っている一枚です。

佐々記

表天狗

だいてんぐ
大天狗裏
裏大天狗、名前はシンプルでとても気に入っています。鼻を抜いて芭蕉編どいムサーベルはともかっこいいな！と身振りをしたのを覚えてます。

佐々記



裏大天狗

系天狗大



系丸郎一



いちろうまる
一郎丸

一郎丸 大神ならではの合体妖怪です。これも巻物裏の願付きが危なくて大分お気に入りです。

佐日記

しゅうまる
二一郎丸
ヤドリをテーマにした。船は、もう完結み
たいな願です。

佐日記



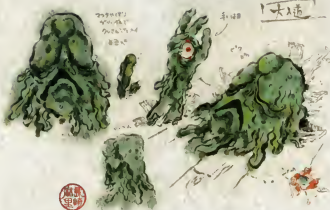
さんしゅうまる
三一郎丸

さんしゅうをテーマにしました。こちらもう
いい願です。

佐日記



系道入大



おれにやしろ
大入道

大入道 船に大住掛けな鬼が欲しい、
ということでした。ゲーム
の都合上、船も自在に動いていま
すが、巨大な大入道が船と手だけ
を船の底から突き出している……、
というイメージでした。最初の手の
出現には、驚いた方も多かった
のではないのでしょうか。

妖怪
大入道

管ギツネ

体は無数の脚を負った
悲しい妖怪です。

佐日記



「八犬士」同様、アマテラスのモ
ーションを使い回したエロノミな敵で
すが、製作担当プログラマー横田くん
がこだわってくれて、中ボスらしい存
在感が出ました。一匹ずつ顔の色が
違っており、これが後からキュウビの
尻尾、ヘイロード、バックされました。
時突ですが、アマテラスの無礼、無礼
講、またではあまり評判が良くない
ないよう……、僕は大好きなんです
けど、シッコもワンちゃんも生きている
証、目を背けちゃダメです！

妖怪
管ギツネ

系狐

青鬼赤鬼



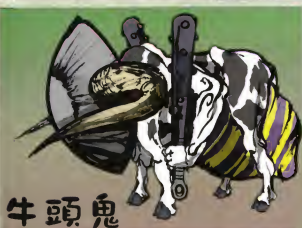
あおに かがねに
青鬼 赤鬼
デザイン画のこの構図は
シニールで好きな感じ。
赤鬼感、青鬼感が出て良
かったな。

佐日記



これの胸体化した状態。当初
は今とは少し違っていましたが、
最終的に吉村さんの作っ
た3Dモデルの顔が良かった
のを見ています。

佐日記



牛頭鬼

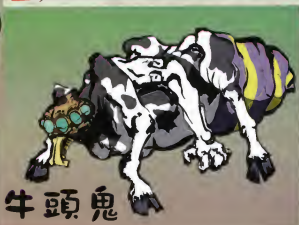
同じく牛頭鬼の胸体化
バージョン。顔が怖い
ですね！
『大辦』では余剰しなけ
ればならないので、妖怪は
取りあえず名前だけを
大蔵にリストアップし、
それに解説を加えてデ
ザイナーに丸投げ。その
いい加減なリストをも
とに、竹安はいろいろ情
報を調べ肉付けして、命
を吹き込んでいきまし
た。この牛頭鬼も、その
ころにデザインされた
妖怪です。

佐日記

牛頭鬼
牛と蜘蛛と鬼のキメラ
の妖怪です。

佐日記

牛頭鬼系



牛頭鬼



袋貉



小あんむる
袋貉
お金を言えば というテーマで
出来た妖怪。

佐和記

蜘蛛系

七夜貉



背中に宝船が載っている。
す。灯籠流しをイメージ
してデザインしました。

佐和記

ちよつとした縁道に手ごたえのある妖怪を
セツトしたい、という企画意図で作られた妖
怪です。女郎蜘蛛の体形、モーションを流用
することが条件だったのですが、デザインを
うまく作ってはめてくれました。

鷹



水龍

リユウクワノカイをベ
スにデザインしました。

佐和記

当初は一体だけだったのが、シナリオの改定とともに
「オトヒメパージョン」と「ワグツミパージョン」の二
つに分けられ、さらに陸地と海を「兼流し」する
役割も担ったデザインにもなりました。

鷹

龍系



五頭龍 (没キャラ)

没になってしまった妖怪。大神らしいドラゴンのデザインだと思います。実際に描いた妖怪らしいです。

鳥大駒や結構鳥のバリエーションとして考察されたのですが……残念ながら没になってしまった妖怪です。名前の通り頭が五つあり、手足のように見えるのは、すべて頭です。



鏡前系



鍵前系

鏡前お化け
鏡前お化けは、目に窟穴を付ける
ところがゴザワリでした。



「大蛇」では「カギで扉を開ける」という仕掛けにもこだわり、そこに妖怪をしつらえました。カギ（鍵魔矢）を持ってコイツに近付いたときのリアクションもお気に入りなので、ぜひゆっくり見てみてください。



妖樹系



妖樹

妖樹
企画上必要な妖怪でしたが、デザイン的にはもつと時間があきしかったんです。ただ本当の妖怪もゆるいデザインが多いので、実際はこれぐらいが本物っぽくていいかもしれませんね。



「一四」のチュートリアルになるような設置型の敵を」というアイデアが現場から出て、のちに「妖怪」が出来ることもふまえて、木を妖怪に仕立て上げました。急遽生まれた妖怪ですが、後半の森でも使われるなど、意外に重宝しました。



壁系

通せん坊

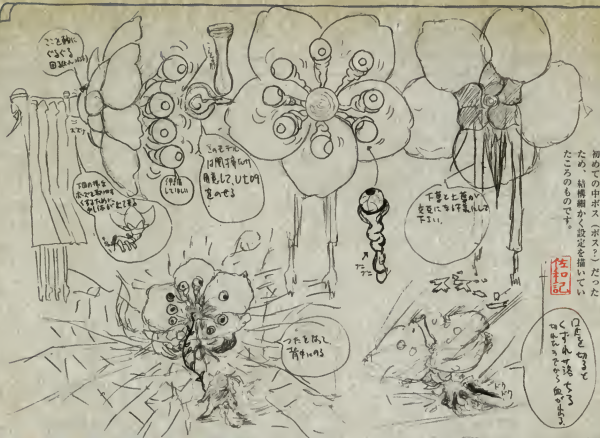


答選坊
大蛇流ぬりかべです。口のようなビビにこだわりました。はにかんだ感じがかわいいやつです。



竹安が「ただ置いておくだけでもいい」と、登場させることに妙にこだわった妖怪です。せつかなので「行く手を阻む設置型妖怪」として、除去する方法に集らへるまで、あの「経緯鬼」のアイデアをひねり出しました。ちなみに僕は「流壁」を倒しません（笑）。





三画面です。
佐和記

女郎蜘蛛



口の設計です。

当時、貞子をテーマにデザインしてました。瀧死の画です。

佐和記



女郎蜘蛛
じょうらぐも

デザイン画です。

佐和記

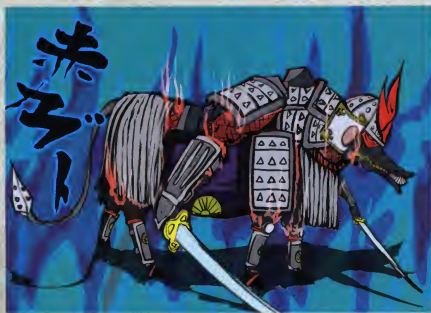
赤カブト

あか
右下の博物館みたいなのがお気に入りです。



これはイマイチかも……。
色物のほうを見て欲しい
ですね。

佐々記



ダンジョン「風神宮」では「疾風」の
筆しらが手に入ります。これを使わ
せる企画案で生み出されたのが、こ
の赤カブトです。オロチの分身という
設定が固まっております。登場時
のオロチの物を使っています。登場時
の息が懐は大好きです。

佐々記

ヤマタノオロチ



デザイナリ的に
はめつつちやお
氣に入り、の一
枚。特に繁望が
あつたわけでは
なく、暇なとき
に描いた一枚。
全く使われるこ
とはなかったで
す……

佐々記

オロチは、「八神」を代表する大妖怪。日
本神話でも有名で、「大蛇」チームの中で
も時こいつをラスボスにしようという声
が事つたはず。こいつを倒したところ
でエンディング……と思つた方も多いの
ではないでしょうか。山のよう到大きかつ
たという伝承をもとに、その背中に竹安が
「庭園」とお城をデザインしましたが、
これがオロチの弱点である約縛が生まれる
きっかけになりました。

豊

八股ノ大蛇



土がいい顔して
いるな！風も怖
そう好き。

佐々記

こいつの顔は
だいぶいす
ロチの顔だと
思います。

佐々記



コロチ

制作土壇場で言われるがまま描いたデザインです。

佐和記



真しんヤマタノオロチ

最強のオロチをテーマにもともと最強だったキャラクターを強化した、デザインナー泣かせな企画。金閣寺をテーマに描きました。ぜひ巻物のオロチと見くらべて下さい。

佐和記



エキビヨウ



鎧をテーマにした闘武者。当初、神谷さんと原案を模索した結果、めっちゃやられてるやつって、実は結構厳強かもなと盛り上がりました。だからめっちゃやられてます。でも、背中からの御は一切無く、すべて前で受け止めてるデザインにしました。

佐和記

キユウビ

佐和記



これも名前は有名な妖怪なので、「大神」で採用することはぐくから決まっていたのですが、デザインの中で長く頭を悩ませました。しかし所々に「神を装う思い上がりも甚だしい奴」という設定を思い付いてからは、白と赤の体や、神空間での戦闘、そして準らべまで使う意外な攻撃など、キユウビの個性が次々と固まっていきました。

佐和記

モシコタの設定画です。

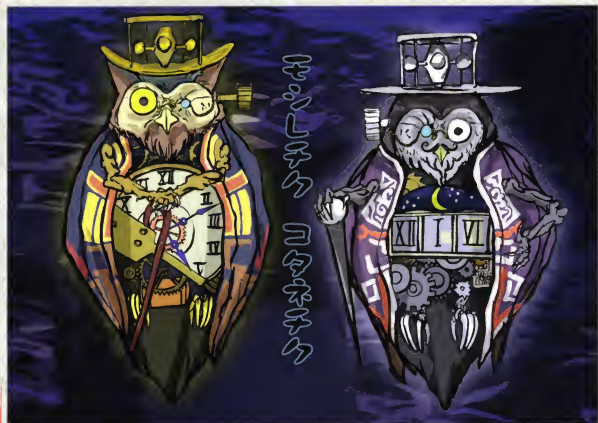
佐々記



モシレチク
コタネチク

アイヌ文化をモチーフとしたエリア「カムイ」のボス妖怪というこで、アイヌ神話からモチーフになる妖怪を探したのですが、独特な神の概念を持つアイヌ神話には、いわゆる悪者大妖怪というものがなかなか出てきません。やっこのこで見付けた妖怪「モシレチクコタネチク」も、その姿が麻で、ハッキリとした解説が無くて……。そこで名前を二つに分け、「反子魔神」という独自の設定を付けて、ボス妖怪に仕立て上げました。

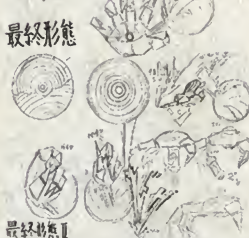
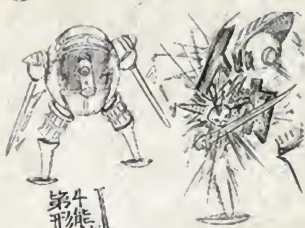
佐々記



こいつは明治時代を意識したデザインです。紳士風に仕上げてみました。

佐々記





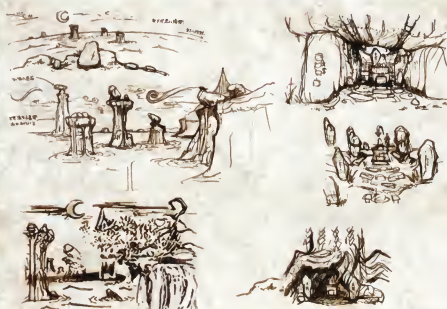
こころのすめらみ
常闇ノ皇
常闇ノ皇という名前ですが、デザインしたときは空亡という名前でした。空無にいた妖怪です。真珠庵の妖怪絵巻では最後に登場して、すべての妖怪を踏み潰すという、まさに最強の妖怪。さらに空は千支で一番という番号があり、デザインも○をテーマにした、大神最強にふさわしい敵だと思っただけです。でも名前が変わり、切なくなったデザインもありました。思ひ入れはたっぷりあります。いつかどこかで、こころはさらに設定を煮詰めて再登場させていすね。



イザナギの祠

「天の川の筆しらべ」

アマテラスの筆しらべで結んでいた「天の川」が復活する、という神秘的な場面です。大和絵の屏風などにある雲を貼ったような空間に、黄金の雲を湧わせることで神々しさを表現しようと思いました。



イザナギの祠

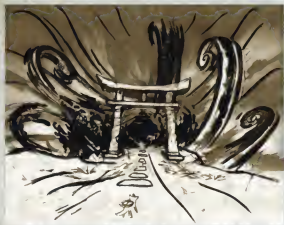
「神空間・スケッチ」

アマテラス復活の舞台のアイデアスケッチ。日本神話ということで、「天の岩戸」や巨石信仰などをイメージしました。



ご神木「黒い波・スケッチ」

邪悪なモノが侵襲してくる形態として「波」をイメージし、いろいろな黒い波をスケッチしてみました。「波」はゲーム中の戦場フィールドでも、邪悪さの表現として活用されています。



ご神木「押し寄せる黒い波」

ご神木周辺に押し寄せてくる嵐の海のような黒い波のシーン。浮世絵に見られる北斎の「波」は、インパクトが強烈で、かなり参考にしました。



ご神木の根元「神空間へのトンネル」

神に選ばれし者のみが見えることを許される、
光のトンネル。異世界への入口を感じさせる
雰囲気をはげました。



ご神木の根元「平常時」

神木村のご神木の根元。イザナギ様が
木の根に包まれていてサクラに託護さ
れている、といったイメージです。



イザナギの祠「中門」

水のようにいて水ではない天の川に、尽きることなく岸辺の砂が、さらさらと落ちつづけていく……というイメージで、神秘的な感じを狙ってみました。



花咲谷「壁画」

謎解きの仕掛けのための壁面の絵。ゲーム中に調べるとイブツンが「絵師のオイラから見ても、なかなか見事なシロモノだぜー!」と言ってくれて、テストブレイ中に気分が良くなりました。



花咲谷「壁面前」

妖怪に支配され、神の力が届かなくなつた花咲谷。荒廢していて、ちっとも花が咲いていません。ちなみにその焚き火は天邪鬼たちの宴会後のものです。

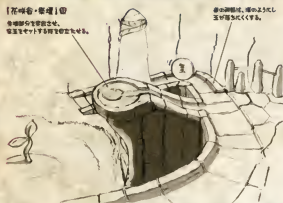


花咲谷「祭壇・緑化前」

完成した、かつての神庭。ネムリが持つていくまでは水晶玉が飾られていました。大神降ろしで花が咲き乱れるときのギャップを狙って、「何にも無い」というコンセプトの絵です。



【花咲谷・祭壇】②
祭壇の中心に水晶玉を置く。
水晶玉をセットする時の様子を見る。



祭壇の中心に、像のようにし
水晶玉を置く。

花咲谷「祭壇・スケッチ」
当初、水晶の玉がしがしツルツル滑りすぎて、なかなかゴールに達せず、つらかった記憶が……。『涙を付けてえー』と追加発注した、ユイサー・フレンドリー・デザイン画（自分が下手なだけ）。



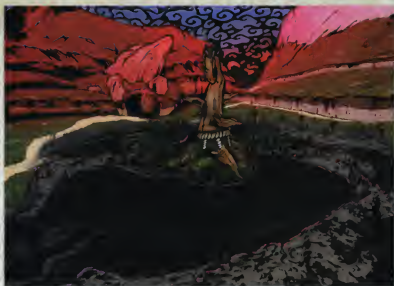
花咲谷「祭壇・緑化後」

花咲き乱れる花咲谷です。本当は床一面、花で敷き詰められたのですが、実現しませんでした。プレイするときはぜひ、アマテラスの華しらべて床に花を咲かせてやって下さい。



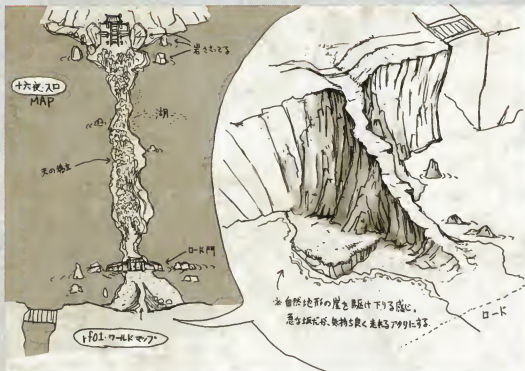
神州平原「タタリ場の様子」

不浄の地となったタタリ場です。ドス黒い何かがフィールドを汚染しているイメージです。ゲーム中でサウンドが入ったとき、北に怖い雰囲気になって暗しくなりました。



十六夜神社「周辺」

ここでも鳥居をくぐると別世界が現れます。ただし、こっちは神々しい空間ではなく邪悪なものが封印されている空間です。普通の人は、朽ちた石祠があるだけの寂しい風景に見えています。



十六夜神社「スケッチ」

広大なフルボリゴンのフィールドは本場には迷いやすいもので、さまざまな目印が必要になります。十六夜の祠に行く急勾配な坂道も、地形をおぼえてもらうための一環としてデザインしました。



十六夜の祠「スケッチ」

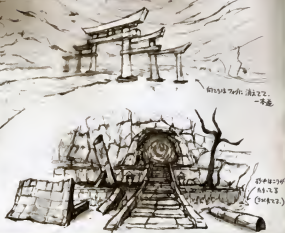
一歩足を踏み入れただけで、引き返したくなるような空間を目指しました。前半は各地を冒険して回るので最初でできるだけ強烈なイメージを残しておこうという意図です。



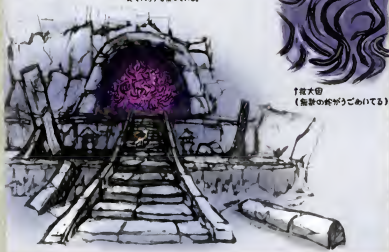
奥の山に神社の境内の穴で
神社の空間を

迷宮的な空間
(奥の山の神社)

166
十六夜の祠 (スロ)



十六夜の祠・蛇の封印
奥の山が奥の山を隠すために
蛇の封印を施している。

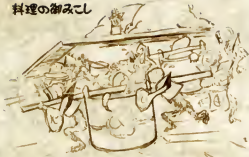


↑蛇大印
(無数の蛇がうごめいている)

十六夜の祠「蛇の封印」
オロチの結界だから蛇かな、と単純にデザインしました。あとに「水晶の蛇イナゴ」を使うと蛇が喰い寄せられ、結界が破れるというネタが入り、しつくりきた記憶があります。



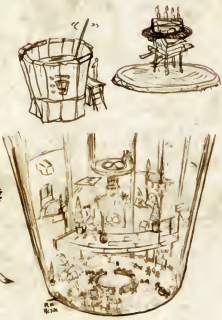
料理の御みこし



妖怪厨房



コック天邪鬼

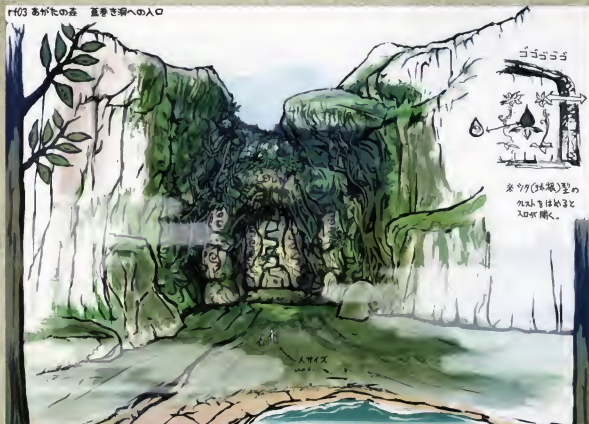


十六夜の祠「妖怪厨房」

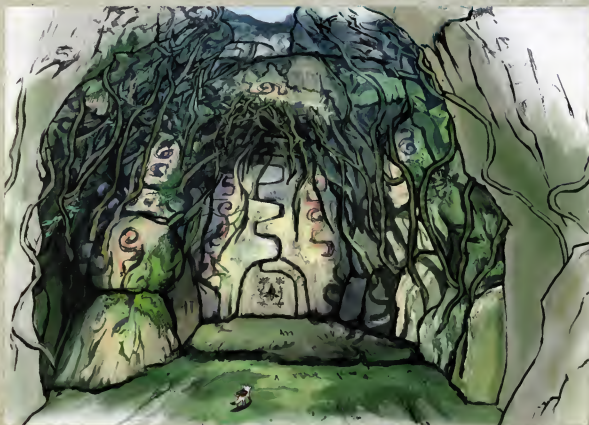
さんざん悩んで突入した敵の本拠地は、意外とのどかです。ステージ担当と話し合いながら、「クシナダが生け贄なら料理してる所があるんじゃないか」「だつたら厨房とありそう」「コック姿の天邪鬼ってどう？」というノリで決まっていきました。



ff03 あがたの森 蕨巻き洞への入口



アガタの森「ツタ巻遺跡・入口」
ツタ巻遺跡・入口。超古代文明の遺跡が朽ち果てた姿で、
人跡未踏な感じでイメージしました。



アガタの森「ツタ巻遺跡・入口」
入口のアップカット。巨大な石材で、複雑な仕組みを作り上
げることができるとの謎の文明。

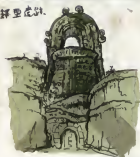


ツタ巻遺跡 「スケッチ」

右に7人面遺跡

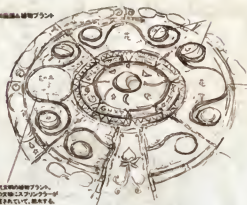


銅柱型遺跡



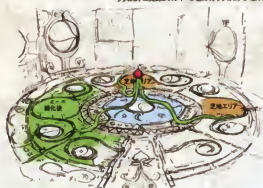
右の銅柱型遺跡は、実は銅柱型の遺跡だ。

一戸の銅柱型遺跡のプラン

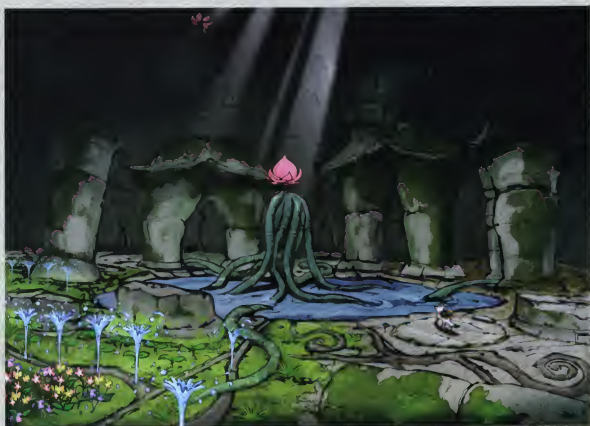


この銅柱型遺跡のプランは、
当時の遺跡にスフィンクサーが
設置されていた、と推定する。

この銅柱型遺跡は、実は銅柱型の遺跡だ。……3つの銅柱型遺跡は、それぞれ銅柱型で、
ツタの銅柱型に銅柱型を銅柱型で、ツタの銅柱型で銅柱型。



ツタ巻遺跡 「土偶内部」



ツタ巻遺跡・最深部。この空間はミステリアスで結構
気に入っています。ここは「実は超古代文明の庭園で、花壇
の草花に自動で給水するシステムが構築されていた」とい
う設定でデザインしました。



クサナギ村「全体図」

クサナギ村は谷間に形成された集落で、
細長く曲がった地形です。プレイヤー
が進んでいくと、徐々に大きな風車が視
界に入ってくるという意図でした。



クサナギ村 俯瞰マップ



風神宮・外觀

西洋っぽい風車に、どうも和
風を帯びるかというところで、
結局、風のように和紙を貼
りました。のちにヤツフサ
の旗にコレが載ってるのを
見て「天神らしいなあ」と
笑いました。



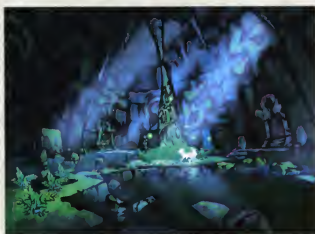
風神宮「内部の祠」

風神宮は、かなり初期のころには絵的に作られたダンジョンの一つです。その当時は、神木村の中に池や洞窟が作られ、その洞窟を潜った先に、この風神宮がありました。そのとき作った素材を使い回したため、風神宮の入口は鍾乳洞のようになりました。



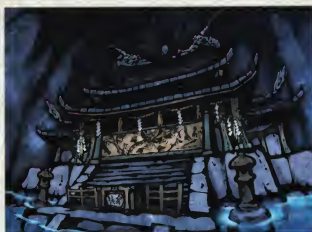
風神宮「旧イメージ」

初期のころに作られた風神宮は、「大神」の中において初めて制作するダンジョンだったので、そのデザインの方角性に振まされました。「なぜこんな迷宮がこの世界に存在するのか？」という設定も考えつつ、異文化の雰囲気を取り入れたり、壁に漢字をしらべて和の雰囲気を作ったりと、さまざまな手法を試みました。



没ネタ「画龍の祠」

現在のナカワツクニのような広大な舞台の設定が出来る前は、「ダンジョンとしての洞窟」や「釣りをするための池」など、あらゆるものが神木村にこんごりされていて(笑)。「画龍」を習得するための社も、神木村の洞穴の中に作られていました。当時は、「星座の欠けている星を描けば華神さまが蘇る」という設定はなく、ただ何らかの仕掛けを解くだけで事業が習得出来るという割とドライな流れでした。



フセ姫の家「旧イメージ」

「大蛇」に登場する青貝や人物などのデザインには、たいいてい何かしらのお遊び要素が含まれています。フセ姫の家に聞しても、夫にちなんで「大小蛇」をモチーフにしてデザインされました。開発初期のころのシナリオでは、それほど大きな役割を担っていないかったフセ姫ですが、やがて一つの村を治める重要キャラに昇格し、それに伴って、彼女の家も大きめの屋敷に変更されました。





舌切りジジの家

「旧イメージ」

舞台開発初期のころは、クサナギ村の中に「舌切りジジ・パパの家」と「花咲爺の家」が存在しており、それぞれ対称的なものとしてデザインされました。舌切りジジ・パパはそのころから悪者だったので、厳格的におどろおどろしくデザインしてもらっています。舞台設定を整理していく過程で両者の家は別々の場所に作られることになり、このデザインも没となっていました。



花咲爺の家「旧イメージ」

舌切りジジ・パパの家とは対照的に、花咲爺の家は明るいイメージでデザインしてもらっています。ところで花咲爺のミニゲームでは、枯れた桜を採るのに苦労した人も多いのではないのでしょうか。最後まで見つからないアレは、開発終了ギリギリに急遽付け足したものです。やっと見つけた人は、きつこう叫んだことでしょう。「おまえかよ！」



笹部郷「旧イメージ」

開発初期のころ、笹部郷は「笹部の森」という名前で、クサナギ村の中にありました。一つの村に何もかもがてんこ盛りでしたね(笑)。取りあえず昔話の「舌切り爺」にちなんで用意しただけのものだったので、その当時はゆつたりした温泉や、スズメ族のような同族的なキラキラが意識するとは、僕自身思ってもいませんでした。

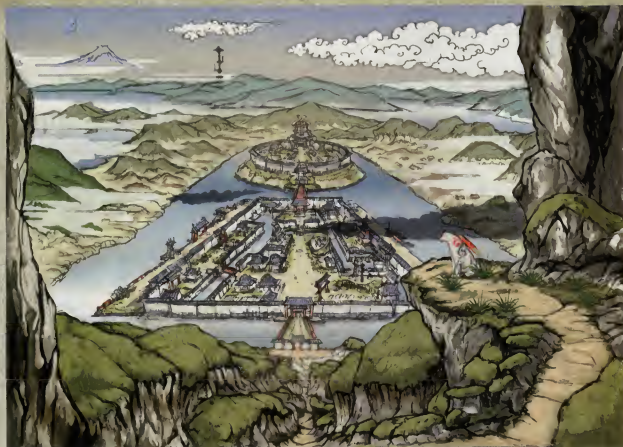


笹部の森

「カグヤのロケットや紋章」

見たまんまタケノコがモチーフです。キャノビーの閉まるギミックは凝りました。色はパ●ターマシンドです。発進時に氷がバラバラ落ちるエフェクトを無理言って作ってもらいました。カグヤの紋章は月、竹、笹の要素を家紋風にまとめました。





西安京「全体図」

この絵のスケール感はどうしても表現しなくて、ステージ相柄に無理を言って頑張っただけです。街自体の形は、なんとなく前方後円墳の形になっています。



西安京「貴族街」

人々のんびりと暮らす村々とは対照的に、とにかく活気あふれる場所として描こうとした都でしたが、グラフィック能力の限界のため、一度に表し出せる人間の数はかなり厳しく制限されました。そんな中で、重要な家を分散させたり、人間を効果的に配置したりと、賑やかな雰囲気を作り上げるために、さまざまな（地味な）工夫を凝らしました。



西安京「庶民街」

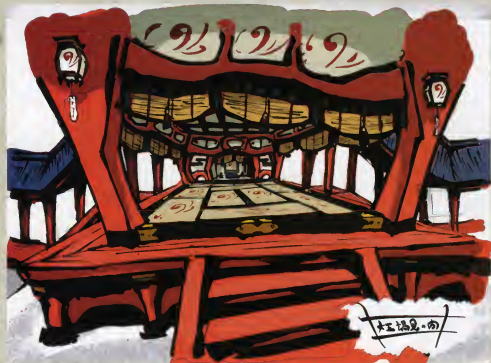
当初、各州牧にさまざまなデザインが送られていたのですが、3Dモデルを起こしていく過程で、その表示限界をクリアするための試行錯誤の結果、いくつかの屋敷が削られてしまいました。デザインを担当した船自身がモデリングもしていたので、さかしを減らした上で……





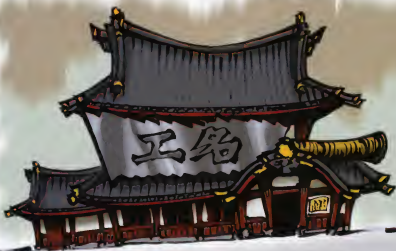
西安京「ヒミコの屋敷」○

「ヒミコの屋敷」という題が付いていますが、相当初期にデザインされたものです。あのデザインを固めていく過程で、「工」の人の屋敷は「奥が高い」という設定に行き着き、このデザイン画は没になりまし。一方、新しく入ってきたスタッフの研修としてすでに3Dモデルは制作されており、もったいないのでフセ邸の家として流用しました(笑)。



西安京「ヒミコの屋敷」○

当初ヒミコは、このデザイン画のよう外に面した広間で満座する予定でした。結局それでは味気ないということになり、屋敷の高層構造も活かそうと新たにエレベーターを設置し、奥の奥に隠されたヒミコの部屋が作られました。こうやって後からどんどん追風、変更するので、スタッフに苦勞させてしまうんですよ……。



西安京「職人の家」

もともとは、大工「ナグリ」の家としてデザインされたものです。しかしゲームの一つとして「弟子入り志願の若者」を設定し、彼をナグリのものとへ向かわせる進路を入れることになったので、ナグリには新たに別の家を用意し、こちらが弟子の家となりました。



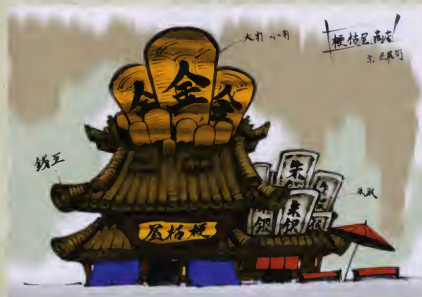
職人達の家
木更民



西安京「ヤマネコ亭」
西安京は、いったん3Dモデルを作った後、ミニゲームを加えていく過程で何度も手直しをしました。このヤマネコ亭も、花咲屋の家と入れ替わりたりして、もともとあった場所から引越した感じになりました。



西安京「ヤマネコ亭」
見てのとおり、葉の顔がモチーフになっています。ウミネコ本人もネコ顔をしているのですが、料理に取り掛かるときには、なぜかブーッス、リィのアクションを……とくに意味は無いんですが、モーションマンの山口くんと話しているうちに、そう決まりました（笑）。

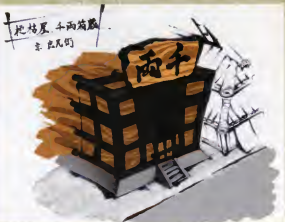


西安京「呉服屋の家」
デザインした側にとって、呉服屋は金持ちだったのでしょ（笑）。都のミニゲームは、ほとんどが振付け……つまり、まず舞を作ってから、それを活用するゲーム内容を考えてました。呉服屋のミニゲームも、会話内容を考えているうちに思い付いたものです。



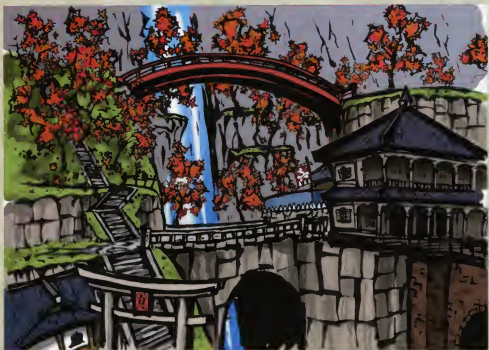
西安京「千両蔵」

建物をデザインするときは、外観を最優先で描いてもらいます。建物の内部は、実際に3Dモデルに落とし込む段階になって、各担当者に自由に作っていただいていた。そのため建物の内部のデザイン画というものはほとんど存在しません。



没ネタ「都・出島」

和風の世界観の「入神」ですが、当初はその冒険の舞台をヨーロッパまで広げる構想がありました。結果的に和の世界観に絞りましたが、その後もしばらくはこの「出島」という形で、西洋人の登場する場所を残していました。西洋人のセリフはフオントもちょっと変えよう、なんて話もありました。

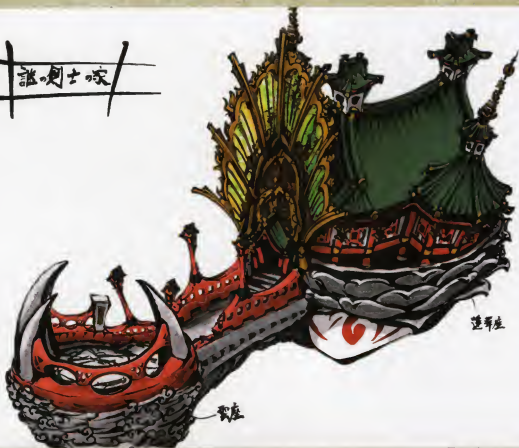


竹取翁の家「田イメージ」

竹取翁の家も、当初は都に置く予定でしたが、シナリを作り込んでいく過程でクサナギ村へ引き越して、カクヤに開示しては、その生い立ちも含めてもっと深く掘り込んでいたが、スケジュールの都合でやむなくカット。しかし彼女の存在は「大神」の物語において非常に重要であるため、またいつの日か続きを描けるよう、一部を残しました。



謎の士隊



蓮華生

雲座

西安京

ウシワカ邸・外観

どこかで見たことのある外観ですが……。当初、ウシワカは別の名前の、西洋人のキャラクター設定でした（だからあいう環り方、というわけではないです）。邸宅に西洋風なデザインが取り入れられているのは、その名残です。



没ネタ「陰特隊・本部」

ウシワカ率いる（笑）陰特隊ですが、当初はウシワカ邸とは別に、このような本部が置かれる予定でした。このデザイン画を見たら、『陰特隊』の名前の元ネタがバレちゃいますね。牛車が発射台まで用意していましたが、ゲーム上、何に使うかはまったく考えていませんでした（笑）。



西安京「ウシワカ邸・内部」

「大勢」の世界観では突飛な西洋風建築で、面白がってデザインした記憶があります。奇妙な未来スクリーンには、なにげにオロチやキュウビの情報が流れています。ウシワカはこの時点で、すでに敵を研究していたんですね。

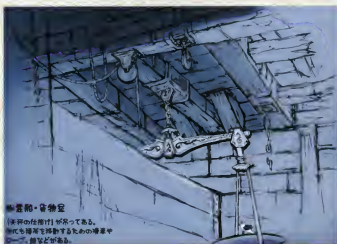




幽霊船・外観

難破船「外観」

難破船や幽霊船にはロマンを感じます。西洋の海賊船みたいですが、形は昔の日本の貿易船です。デザイン画では突然海水が無くなくて、困った魚がはねています。ゲーム中ではアイテムの入った貝が振れます。

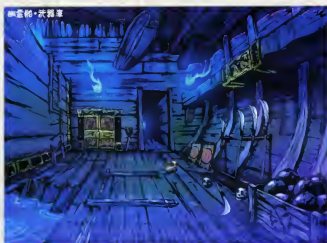


幽霊船・貨物室

「家神の住居」が写っている。船でも海軍で移動するための機密空間。船などがあふ。

難破船「貨物室」

貿易船にある貨物室の巨大天井。仕掛け設置のための補足スケッチです。



幽霊船・武器庫

難破船「武器庫」

「大神」では珍しくホライタツチ。ここが一番怖いという方も、けっこう多かったのではないですか。お化け船敷な雰囲気が出ては船いす。



貴族体内・胃 (BOSS戦)



宝帝の体内「ボス戦・胃」

胃です。多くの昔話や童話には、何かの体内に入って冒険するシーンがあります。「大神」でも「水龍」と「水龍」の体内で冒険をします。病んでる部分の表現はストリートに「病」という漢字が添っています。



両島原「ウラシマの家」

当初はウラシマの家の家のある「ウミナリ村」という集落も予定されていた。「ウラシマ」の環り方は、僕の故郷の松本市の方言をそのまま再現したものです。年配の方が使った、だいたい正しい方ですが、僕も実家に帰ればあんな環り方になります。



登足の塔



登足マーク

登足の仕掛け



魚のプレート... 猫の舌を平らに伸ばして、魚の腹を平らにする。



猫鳴の塔「スケッチ」

塔の上に猫が鎮座するという変わったデザイン。いろんな猫像が没になりました……もう一つは登足の神様の掌しらへ家。一時期は猫なので、魚プレートに猫を引くと足跡が伸びるというカワイイものでした。



龍宮「城内①」

龍宮の構造は、実は紙芝居を使い何したものです。廊下上るポリウムをスケジュール内に何とか収めるためこのような工夫を随所で行いました。「水龍の体」も、「花咲」の構造を鏡反転して使っています。



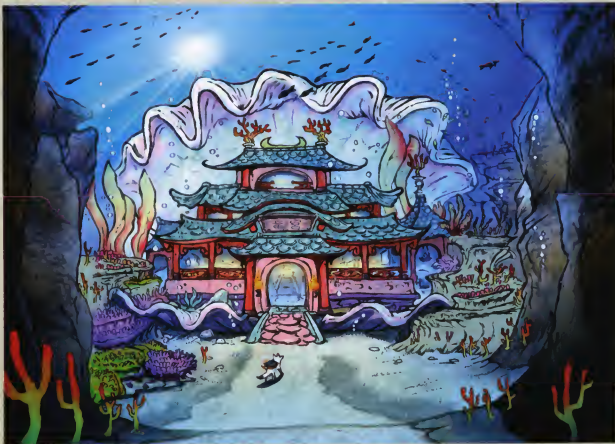
龍宮「外観」

巨大シャコ貝で防衛された、安全対策パツチリの龍宮城。「大神」世界のデザインでは、インパクトの強い物を、ストリートにドカン！と大胆に付ける場合がたまにあります。



龍宮「城内②」

シナリオのポリウムが大き過ぎて、途中で見直しを回ったのですが、それまでは龍宮を取り巻くエピソードも、もっと分厚いものでした。オトビメも、当時は子供の姿で登場する予定でした。



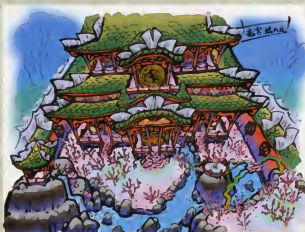
没ネタ 「亀の潜水艇」
当初、龍宮を巡るには、このような潜水艇を使う予定でした。子供たちにいじめられている「亀艇」を助けると、この潜水艇に乗せられるというエピソードです。これも、シナリオ改定の際に無くなりました。



没ネタ

「旧・龍宮イメージ①」

龍宮が登場するのは、「天神」の中の第2章にあたるシナリオ「鬼ヶ島編」ですが、実はイッスンもこの章から登場の予定でした。鬼ヶ島に乗り込むために結成された、モモタロウ、ウラシマ、オトヒメ、イッスン、そしてアマテラスの「ワミナリ伍（ワミナリブー）……このエピソードも結構気に入ったのですが……。



没ネタ 「龍宮の繁華街」

無駄に壮大な計画を掲げていた当初は（笑）、このデザイン画のように龍宮内部に街が存在する予定でした。「天神」のようなアドベンチャーゲームを作るのは初めてで、何もかもが手探り状態。遊びがスカスカになることを恐れて、とにかくボリュウムだけは膨らましていました。



没ネタ

「旧・龍宮イメージ②」

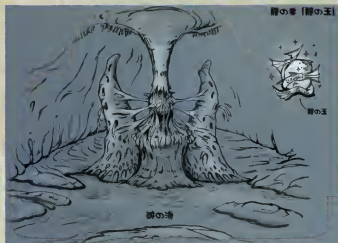
龍宮の全貌をサエの目録を模したこの複雑な構造の中に、城や街が詰め込まれていました。このデザイン画をもとに、一部モデリング制作も進めていたのですが、実際に歩いてみるとかなりのボリュウム！ あのまま進めていたら……「天神」は完成していなかったかも知れません。





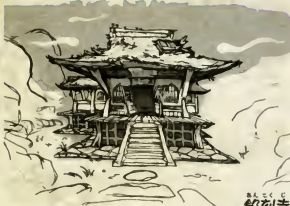
水龍の体内「入口」

水龍の体内ですが、ここで心がけたのは宝帝の体内と違って生々しくしないという点です。真珠や水晶の質感を取り入れ西洋ファンタジーのドワーフの鉱山のようなイメージで描きました。



水龍の体内「龍玉」

龍の巣と、龍玉の補足スケッチ。



館刻寺

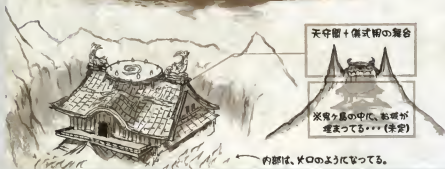
館刻寺「スケッチ」
キユウビがツラオに成りすましてからは、寺は荒れ放題。「神殿は幻影でしかない寺に見せている」という案があった時のスケッチです。ちなみに館刻寺の下にはキユウビを隠すてか、キツネが寄り集まっています。



鬼ヶ島

r209・ボス部屋

r208・ダンジョン



鬼ヶ島「全体図」
昔からのみんなのイメージとおりの鬼ヶ島にしたくて、絵本にあるような鬼の顔のある島をデザインしました。ベタでかなり気に入ってます。



鬼ヶ島

「鬼ヶ城」

島の内部をくりぬいて、溶岩の中に城を建築するという荒々しいイメージです。個人的には「鬼ヶ城」という名前で呼んでいます。



鬼ヶ島「仕掛けネタ」①

ここでは繁神の星しらべを主とする関係上、どうしても電気に絡んだ装置が必要になり、滅のアンデム太鼓というものをデザインしました。星はカミナリ様のアレです。



星しらべの電灯

電太鼓

大神世帯の電太鼓を参照
(カミナリ様のと似てモ)



【押ハワ】→「ワッパんしたろ、一撃で電太鼓をたたえろと
【ドーン!!】「ゴッロー」という音が出て、雷が発生する

鬼ヶ島・仕掛け廊下 (中)

鬼ヶ島

「天守閣・キュウビ戦」

あやしく輝く赤い星座と、天守閣の上にある儀式の舞台。ここは星の頂上にふさわしく、樹々しさがテーマです。ちょうど鬼ヶ島のつべんに位置し、両脇には鬼ヶ島のツグが見えます。



星の紋章



星座

鬼ヶ島「仕掛けネタ」②

鬼ヶ島というところで、電太鼓をもった鬼の巨像です。雷神様とは微妙に違います。



鬼ヶ島・雷神

雷神の電太鼓 (カミナリ様のと似てモ)



鬼ヶ島「赤い月・赤い星座」

キエウビの星座と、赤い月です。この赤い月はキエウビの力が及んだもので、九つの尻尾が纏み込まれています。

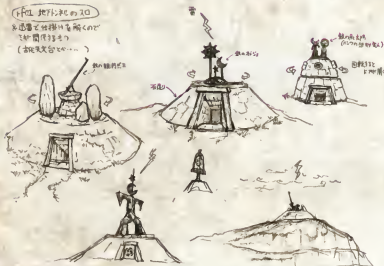


101 古代文明の遺跡

※ 遺跡と地形の両方を描くのが

この図の目的です。

(古代文明の遺跡)



古代文明の遺跡「スケッチ」

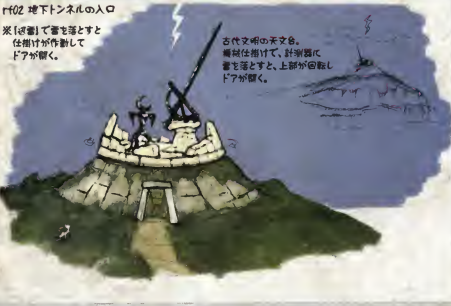
古代文明の遺跡である天体観測装置のスケッチ。ここを電気で起動して、雪の国ウエベケレへの道がひらけます。昔話の和風タッチの中にどう溶け込めますか、さーさん前んだ記憶があります。



102 地下トンネルの入口

※ [図案] で雪を落とすと
は指付けが作動して
ドアが開く。

古代文明の天文台。
機械は指付け、計測器は
雪を落とすと、上部が回転し
ドアが開く。



古代文明の遺跡「天文台」

「天体」の世界観の中、これで良いのか不安でしたが、ディレクターはとっても気に入っていました。ステージ担当に渡したらキートンとっていました。が……。これ以降、後半のデザインノリが割れた一枚でもありました。





ウエペケレ

「民家」○

極北の国カムイのデザインには、アイヌの文化を取り入れています。カムイは、ゲームの始まりの地であるナカツクニの地方ではありません。オйна族がひっそりと暮らす、ひとつの独立した国です。アイヌ語で「神さま」を意味するカムイという名前は、オオカムイ姿に変化するオйна族に神を威光を見たナカツクニの人々が呼んだもの、という設定です。



ウエペケレ「民家」○

デザインをしてもあった初期のころは、太陽を信仰しているというゲーム全般を通しての共通した設定があり、それがこのカムイにも反映されています。ちなみに、カムイの樹に登場する一風変わった名前は、すべてアイヌ語から拝借しました。どれもちゃんと意味を考えて名づけたものです。



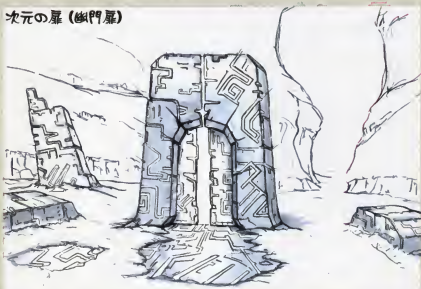


ボンコタン「コロポックルの村」

ムカデの階段や、蜂の巣の書えられた葉、カタツムリの殻のオブジェなど、描いていて楽しかったデザイン画です。それにしてもコイツらのジャンプ力は、ハンパじゃありません。



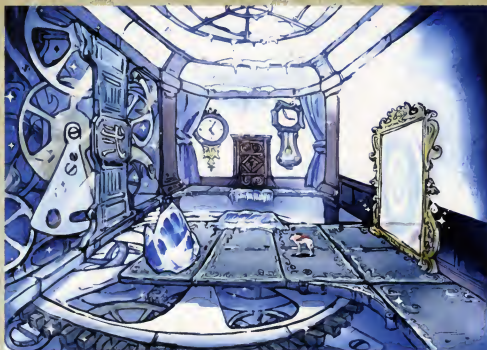
次元の扉 (幽門扉)



ヨシペタイ「幽門扉」

最終、ステージ担当が忙殺されているときに追加した一枚。補足スケッチはイメージの手助けとなるので、場合によっては喜ばれますが、忙しいときには作るべきものがなくなるので、嫌な目で見られたりもします……このときは後者でした。





エゾフジ「機械と氷のダンジョン」

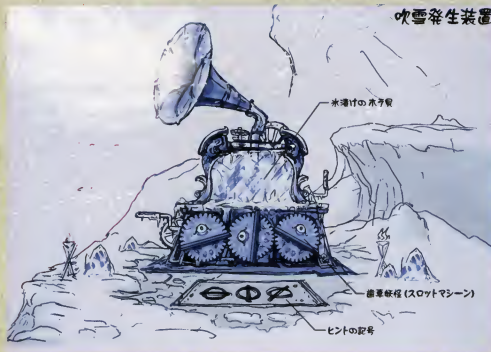
モシレチク、コタネチクにあわせてダンジョンも機械仕掛けに。あまりハイテクではなく、明治が大正くらいのもので、当初は、構造が左右対称の反子塔を「鏡」でワープしながら行き来するというネタでした。



エゾフジ
「吹雪発生装置」
なぜか蒸気機関の吹雪発生装置。ウエベケレの住人を苦しめる元凶となるモノです。デザイン段階ではヒントは足元にありました。



吹雪発生装置



エゾフジ「仕掛けネタ」

巨大な天祥のデザイン内、一層、破綻でも使われていますが、本来こっちで発生した仕掛けでした。結局いろいろと手を入れて反力、別物の仕掛けになってしまいました。使い回しは難しいってことですね。



氷山の仕掛け

巨大な天祥のデザイン内、一層、破綻でも使われていますが、本来こっちで発生した仕掛けでした。結局いろいろと手を入れて反力、別物の仕掛けになってしまいました。使い回しは難しいってことですね。



和時計の仕掛け物



1は赤い糸が伸びた仕掛けとして使った下り



例) 汽船南下... 雪崩や氷の落下でエゾフジの仕掛けは、鏡の仕掛けで時計や時計が動く

エゾフジ

「ダンジョン内部スケッチ」

左右対称な鏡の世界の目印ネタや、和時計ネタなどの補足スケッチ。



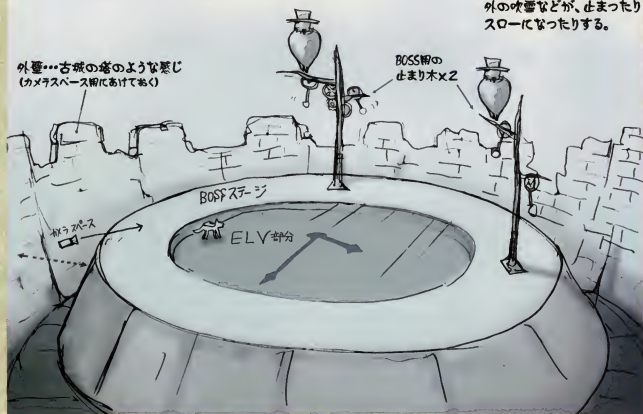


エゾフジ「頂上・ボス戦」
時間と時計をテーマにした戦いの舞台。ガラス張りの時計の上で戦ったらかっこイイかなと思ったのですが、どうでしょう。ボス戦に集中して、床を見やじまなかなさそうですね。



氷山の双塔・ボス部屋 (図解)

※時間の表現 (停止・スロー)
…振り子や、床の時計の針、外の吹雪などが、止まったリスローになったりする。



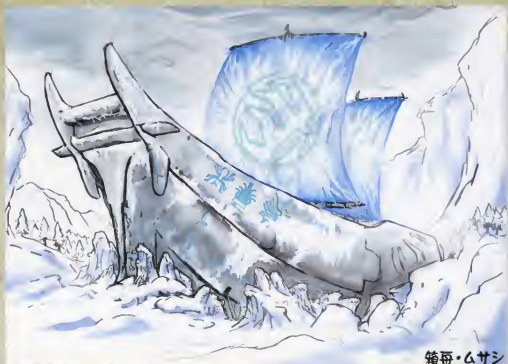
エゾフジ 「ボス戦」 スケッチ

ボス部屋の構造や、アイデアなどのスケッチ。描画に見上げる視点のときは、カメラの透けるベースなども設計したりします。



箱舟ヤマト「外観」

未知の文明の宇宙船のイメージです。質感を漆の物質にしたぶん、形状は遠古使船などの古い日本の船を参考にしています。帆は太陽エネルギーなどを受ける装置のイメージで、これで宇宙を航行する感じです。



箱舟・ムサシ

月文明屋の記号

箱舟ヤマト

「月文明の記号」

それぞれのボスを、ナスカの地上絵風に記号化しました。円に巨大な手のマークは「常闇ノ皇」のものです。当初は「光」と呼んでいました。不吉な相で、神殺を意味するとも聞きます。



1 常闇ノ皇



2 常闇ノ皇



3 常闇ノ皇

4 常闇ノ皇



5 常闇ノ皇



6 常闇ノ皇



7 常闇ノ皇

r307 箱舟ムサシ・内部



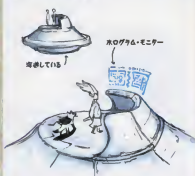
箱舟ヤマト「内部」

ここはバイオテクノロジーで生み出された怪物の実験場のようなイメージでデザインしました。歌にあるマークは飼育している生物をあらわしています。実際、どれから戦うかの参考にもなります。





楠哥ムサシ・操縦席



箱舟ヤマト「ボス戦」

箱舟やマトのコントロール・ルームです。天井のドームスクリーンには星座が映し出され、周囲にはさまざまな気候・環境をシミュレートできる高度な装置が設置されています。ボス戦の際には、ぜひ筆しらべに活用して下さい。



セーブ端末
「決定稿」

人の姿や物の形を映し
見る道具というイメー
ジから、鏡をセーブ機
末に選択しました。



セーブ端末(大鏡・小鏡)

大鍋、小鍋それぞれの蓋板付きバージョン。
部屋の置きや、状況によって選んで下さい。



このように、この本は、
このように、この本は、



© 2006 The Authors
Journal compilation © 2006 Blackwell Publishing Ltd



9



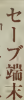
0



● 2007



7



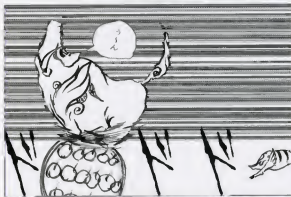
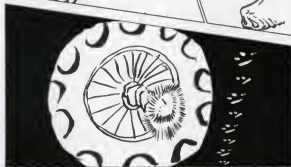
陽のアイコンや、人々の信仰心でセーブできる祭壇など。……『バイオハザード』は長年タイプライターで済ませていたので、思わぬ苦勞をしました。

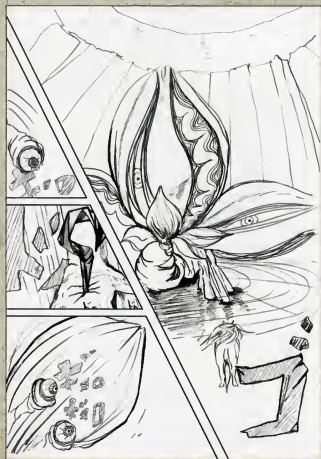
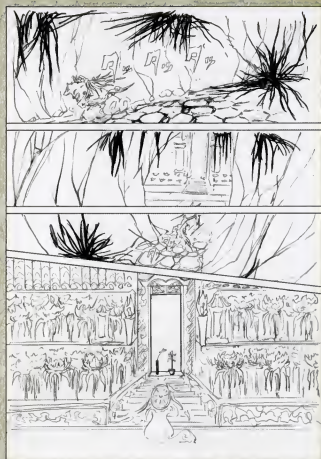


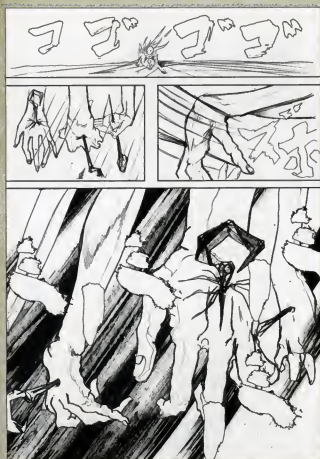
ゆるい雲間を見持ったこの大神像は、竹安が往事の念間に勝手に描いたものです。皆さんご存知の通り「大神」の開発は困難を極め、とくに企画の面で試行錯誤が続いたため、他のスタッフに時間的な余裕が生まれることになりました。妖怪も、それがゴツになるか非常に不安定な時期だったので、竹安は一時妖怪デザインを中断し、イベントスタッフの参考になるよう（？）、「レナリオ」を漫画風に描き起こしていたようです。この漫画は「大神」の書籍連絡に使っていたチーム内ホームページに定期的にアップされ、スタッフの癒しになっていった……かどうかは分かりません（笑）。



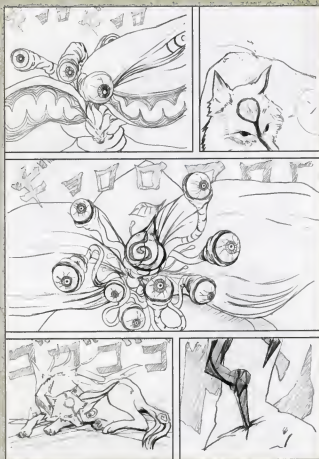
爆神登場







六



五



八



七

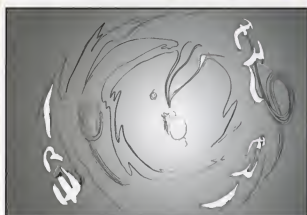








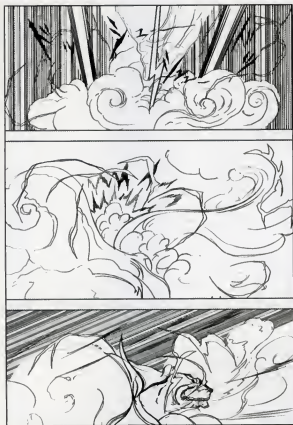
撃神登場



③

五





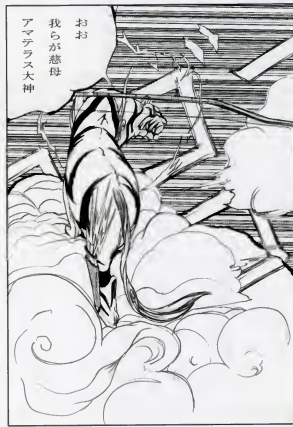
四



三



六



五





女郎蜘蛛の死

大神天道繪卷

第七代 天通太子一寸圖

大神アマテラスの永き旅路に於いて我等が遭遇した
さまざまな出来事を伝道繪としてここに記す
天通太子一寸

斯くして、
古の道跡に乗り込んだアマテラス一行は、
道跡に棲み付いた大妖怪「女郎蜘蛛」を、
見事に退治したのであった。
醜い姿だった女郎蜘蛛は、その身を大輪の花に変え、
ツタ巻道跡の奥深くで、
安らかに咲き続ける事になったのだ。

女郎蜘蛛咲く



そして、
その美しい花の中には、
女郎蜘蛛に喰われたはずの、
小さな大が丸まってお花
これで全ては一件落着き、
と、その時だった。
女郎蜘蛛の板敷で封じ込め
られていた神器「神歌謡」が、
眩い光と共に蘇りアマテラスの
目の前に現れたのだ。



いつもいつか、何かと言えばイザナミの
血筋、血筋！
その忌まわしき血筋に嫌気が差し、
インナキ神話の月呼を抜いたら、
そうしたら本書に、
封じ込められていた怪物が蘇って、
ナカウツクニに
呪いが広がってしまつたらあ！
私は恐ろしくなつて、村に逃げ帰り、
村の入り口を大きくて、村に逃げ帰り、
家の地下にこもたらあ！
その後もあちこち逃げ回つたらあが、
神さま：お天道さまが、
我をずっと見ているら！
お前を絶対に許さないで！
オオオと戦つて退治するまでは
許さないで、追つて来るらあ！

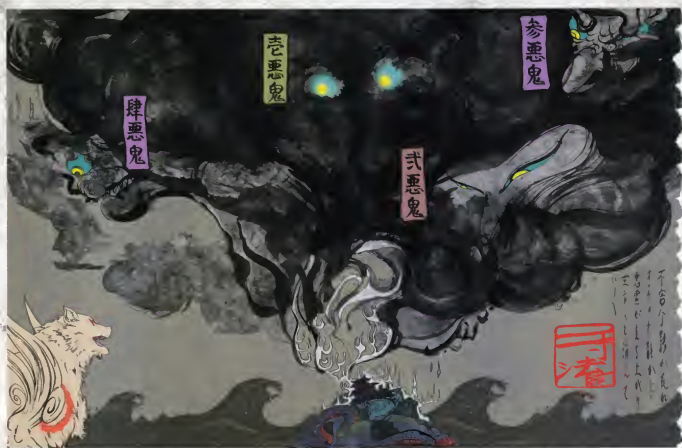
大剣士スサノオ、クシナダ救出



貴殿にとつて酒造りのように
我には剣の道しかござらん。
されど、
心弱き故にあのような魔物を
蘇らせるという過ちを犯し、
魔の囁きを、
一時心に焼き付けさせた。
もはや...もはや我に、
剣を握る資格などありませぬ。
...なれば、
この世に生きる意味など...

フフ、スサノオたら...。
またそんな難しい顔して。
いつもみたいに笑つてよ！
そんな顔をしているから、
妖怪さんが寄つてくるんじゃない。
さあ、笑つて！
毎年、稲刈りを手伝つてくれる
時のように笑つてよ！





その時じよた:
死んだはすの
オロチの屍から
奇奇怪怪な妖気が
立ち上がり、
四方の空へ
飛び散つていった。
それが一体。
何様なのか:
この時はまだ
誰にも分からなんだが、
長く続く
苦難の道のは、
まさにこの時に
始まるのじよ。

妖気再び

百年ぶりに蘇った
大王蛇ヤマタノオロチは、
大神アマテラスと
大剣士スサノオの活躍によって
退治されたのじよ。
息絶えたオロチの体から
妖気が消え失せると
その体の中から
「都牟刈太刀」が現れ出た。
それは
オロチに飲み込まれていた
宝剣「月呼」の
生まれ変わった姿じよ。
この新たな武器を手に、
アマテラスは
次なる冒険へ腹構えをする。

都牟刈太刀



東の間の平和



虎にも角にも、
神木村から
妖魔の影は消え去り、
東の間の平和が訪れた。
まだまだ冒険のお話は
続くんじよか:
お後は次のお話を。

妖魔軍、龍宮急襲

鬼ヶ島は、神出鬼没。
毎日毎日、
日暮れと共に忽然と姿を消し、
全く別の場所に移動するのじゃ。
広い海原の何処に
現れるのかも見当が付かず、
…それ故、兵を差し向けたくとも、
そこに辿り着く事さえ
適わぬありさま。

神出鬼没



水龍様は、
元來海の平和を司る我々の守護神。
広く海原の平安を見行わし、
乱あらば姿を現して、
それを鎮める神です。
ところか…

あれは今より一ヶ月前の事。

古より伝えられる

妖魔の城「鬼ヶ島」が突然現れて、

妖魔の物どもが海に押し寄せ、

この龍宮にも攻め込んで来たのです。

我々も兵を集めて

立ち向かいましたが、

敵はあまりに強大で、

海域のほとんどもが

瞬く間に妖魔軍の手に落ちました。

神印
神印
神印



都中に立ち込め、
人々を苦しめていた毒の霧は、
都の貴族、宝帝の体に染食う、
妖怪エキビヨウの仕業だったか、
積年の怨念を宿した
妖刀「金釘」こそ、
この妖怪の実体だったのじゃ。
そして、アマテラスとイツスンは、
この難敵に立ち向かい、
見事退治して見せたのじゃった。

都の活気蘇る



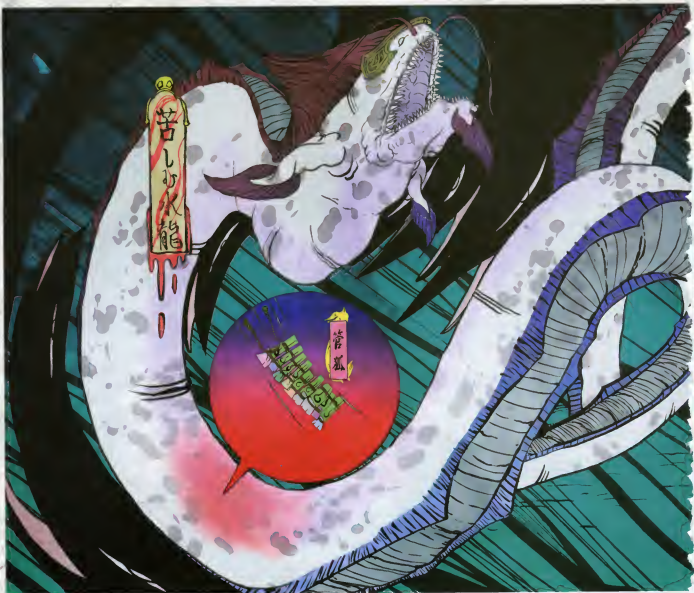
エキビヨウが滅び去ると、
この妖怪に壊れていた
きは正装に返り、
都を覆っていた毒の霧も、
すっかり消え失せた。
戦いを終えて、
一息付くアマテラスたち。
……だが、
思いも寄らぬ光景が、
その都らるの時を
引き裂いた。

妖刀「金釘」の怨霊飛び去る



分づかに砕け散ったはずの
妖刀「金釘」から、
もくもくと立ち昇った
見覚えのある
奇怪な妖霧。
闇のように真っ黒い
妖刀「金釘」の怨霊じゃ、
そしてそれは、
間違いない、
あのマタノオオ子やを
退治した時に
空へ散った、黒い影の
一つだったのじゃ。
その決んだ怨念は、
あといく間に空へ昇り、
遠か海の彼方へ
飛び去って行た、
まるでこの仲間へ
その身を捧げに
行くかのようじゃ。

アマテラスたちは、
休憩時間など
ありはしなかった。
都の人々が、
元の生活を
取り戻すには、
海で暮れる
水龍の脅威も、
また残っておたの
じから……。



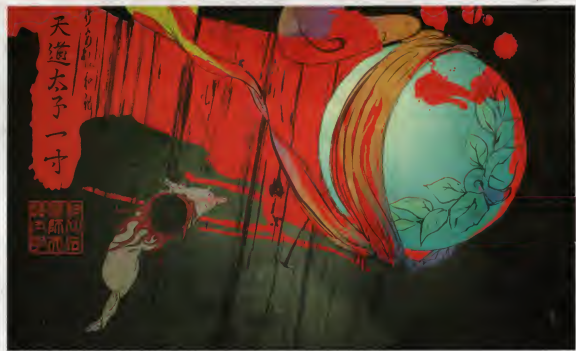
苦しむ水龍

この乱に水龍様はその姿を現し、
圧倒的な力で妖魔の軍勢を
次々と
蹴散らしてくれたのですが、
妖魔軍の首領「妖魔王」の妖力は、
我々の想像を絶するものでした。
水龍様は、
首領に擒し伏せられて深手を負い、
自我を失ってあのように
狂える暴龍と化したのです。



水龍の秘密

アマテラス大神よ、
貴殿も存じている通り、
いまナカツクニには大いなる乱
到来の兆しが見られる。
我が國龍宮も、
その戦塵は免れず、
大挙して押し寄せた
妖魔に襲われた。
彼奴らの狙いは、
我が力…つまり
鬼ヶ島の結界を破る力を封じる事。
我は海神としての誇りを懸けて、
妖魔軍の首領「妖魔王」と戦ったが…
妖魔王の持つ妖器を奪い、
この体内に禁固するのが精一杯で、
それと引き換えに
我は自我を失い、
荒ぶる暴龍と化したのだ。



天道太子一寸

三浦 春樹

すてのところで、妖魔王を取り逃がしたアマテラス。本性を現した妖魔王の妖力は、アマテラスさえ怯ませるほどじやった。そして、アマテラスとイッスン心には、深い悲しみだけが残された。鬼ヶ島の現れる場所を探るため、祈禱を続けていた女王ヒミコ、そのヒミコが妖魔王の手に掛かり、尊い命を散らしたのじや。水龍、そしてヒミコ…。鬼ヶ島へ渡るための導きが悉く消え失せ、今やアマテラスたちには、ただ一つの希望さえ残されておらんかった。

己を賭した謀



天道太子一寸

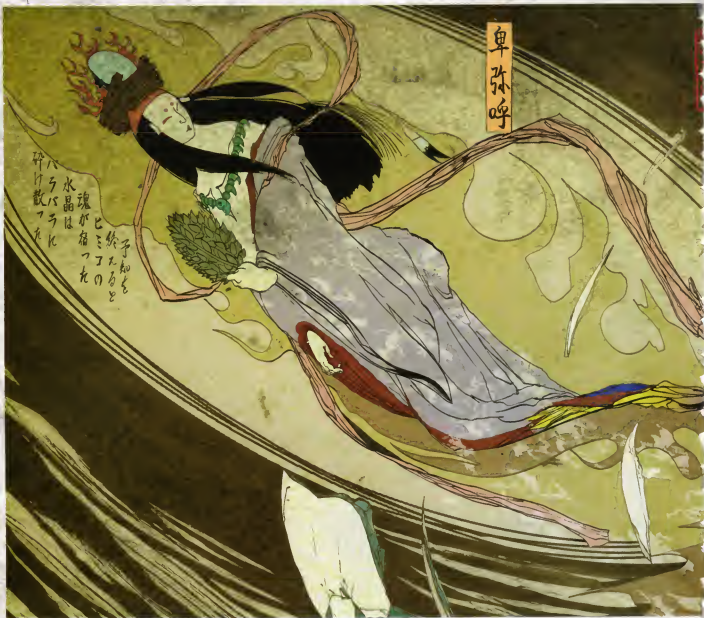
天 田

三浦 春樹

…そう諦めかけたその時じや。なんと妖魔王が吐き出して血だまりに転がる千里水晶に、死んだはずの女王ヒミコの姿が浮かび上がったではないか！これは夢かと目を疑うイッスンに、ヒミコは優しく語り始める。鬼ヶ島が現れる場所を探る事は、並みの力では到底成し得ない。だから己が、自ら魂となつて千里水晶に乗り移り、妖魔王の妖力を利用するため、その腹の中に飲み込まれたのだと…。アマテラスが妖魔王に、キツネ管を与えたのも、それを知つての事じやった。全てはヒミコの思惑通り、そしてヒミコの思惑通り、千里水晶は驚くほどの力を蓄え、ついにその映し絵に、怨敵妖魔軍の城塞を暴き出した。



卑呼

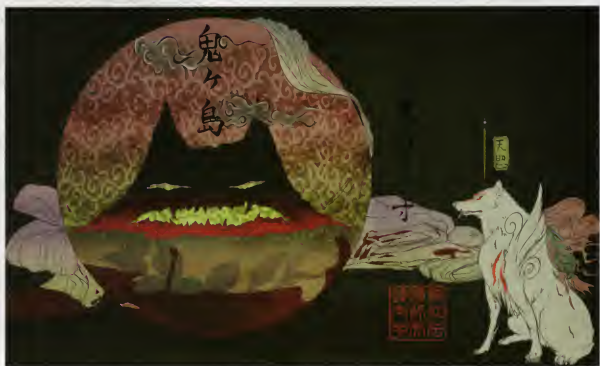


託すべき者へ

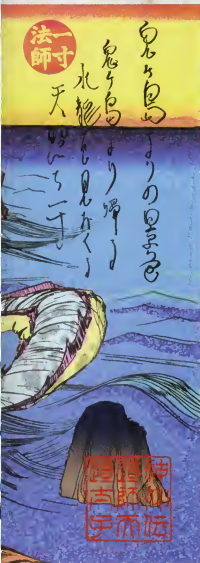
日の入りと共に
忽ちその場所を変える、
神出鬼没の鬼ヶ島。
千里水晶が予言した、
その島の現れる場所とは、
両島原の北西の海岸、
天望岬の沖合いじゃった。
鬼ヶ島は、次の日の入りが訪れるまでの
たった一日だけ、その天望岬に現れる。
それがアマテラスたちに残された、
最後の望みじゃった。



それを映し終えた途端、
千里水晶に映るとミコのを、
深い亀裂が引き裂いた。
強大な妖力で
妖魔の城塞を暴いた代償に、
千里水晶は
その寿命を使い果たしたのじゃ。
そしてミコもまた、
千里水晶と共に果てる運命にあった。
千里水晶は眩い光を発して砕け散り、
ミコの魂は
その光の吹雪に包まれながら、
静かに天へと昇って行った。
アマテラスたちの行く道に、
幸多からん事を折りながら...



最後の希



ワダツミの遺志と共に



アマテラスは、
執念で大妖怪キヌウビを
討ち取った。
大きな獣に姿を変えて
横たわるキヌウビの正体。
それは、邪気を暮らせて
妖怪となった古狐じゃった。



ともかく、主を失つた鬼ヶ島は、
音を立てて崩れ、
死者への手向けのように、
花となつて
大海原へ散つていった。

邪惡な妖氣、北方へ

じゃが、キユウビから外れた奇怪な面は、
宙で忽ち真つ黒な妖氣に姿を変える。
そこには退治したばかりの

キユウビの怨靈に加え、

キユウビに己の力を捧げた、

妖刀「金釘」の怨靈の姿もあった。

二つの怨靈は、

絡み合うように空中でうねり、

遙か北方の地へと飛び去っていった。

オロチの体から現れ出でた怨靈は、

全部で四つ。

キユウビたちの怨靈は、

残る仲間の元へ向かったのじゃろうか？

それとも、

キユウビが残した今際の言葉、

「闇の國の君主 常闇ノ皇」

その禍々しい名前の示すものが、

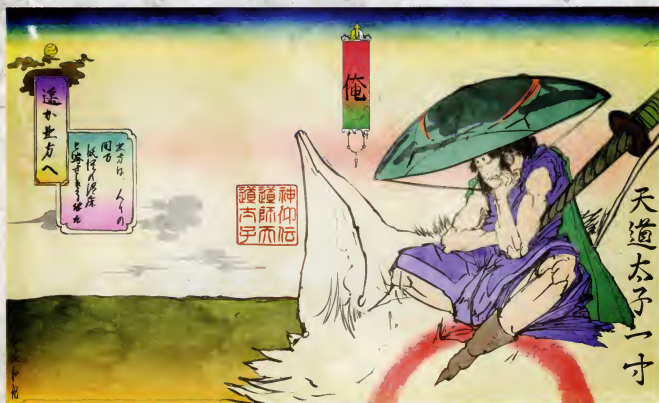
北方にあるのじゃろうか？

押し寄せる闇の氣配に、

アマテラスは武者震いを禁じえなかった。

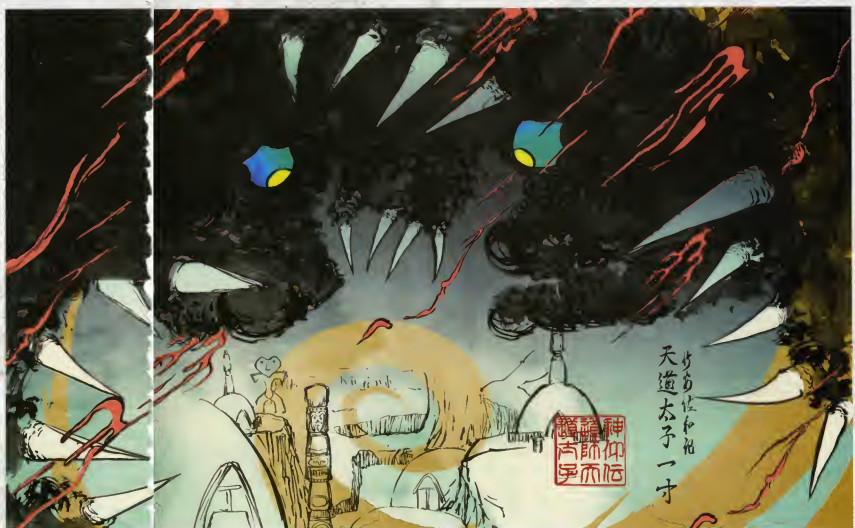


イツスの憂鬱



天道太子一寸

そして、アマテラスと旅を続けてきた、
小さな妖精イツスンも、
その心に変化を来たしておった。
全ての筆業を目に焼き付けたら、
旅は終わりと言って憚らないイツスン。
残る筆業を
あと一つに残した今、
なぜか顔を曇らすのじゃった。
…兎にも角にも、
二人が目指すは、
極寒の地で待つ次なる妖魔！
またまた冒険のお話は続くんじゃが…
お後は次の、お楽しみ。



すうはや池
天道太子一寸

神仰
師承
印

知つての通りこのカムイは、
吹雪と氷の厳しい自然に
覆われた國。
その上手強いケムラムどもが、
ウジャウジャうろついている。
それでも我々オイナ族が、
今日まで生きて来れたのは、
神の双山エゾフジが、
このカムイを
見守つてくれていたからだ。
しかし、我々の命を育む
母なるエゾフジが、
あの魔神どもによつて
奪つ取られてしまったのだ。

愛すべき國



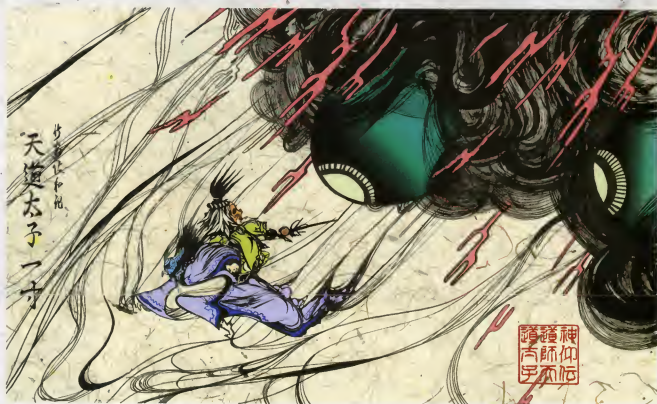
魔神どもに襲われ、
既に多くの仲間が
命を落とした。
収らがまろて
何かを探するように
辺りを彷徨い、
ただ無差別に
オイナ族の仲間たちを
殺して回つたのだ。
大地が精気を失い、
神の恵みである
有情が滅びれば、
カムイは本来に
人の住めない國に
なってしまう。

双魔神



双魔神
のレチクとタマナク

双魔神
そのレチクとタマナク。
二人の魔神は、
遠か昔
オイナ族の英雄に
封じられてから、
ずっと変わらな
スエゾフジの山頂の
イリワク神殿に
祀られたまゝだ。
それがある日、
急に暴れ出して、
このカムイに狂吠を
吠かせ始めたのだ。



天道太子一寸

神師
吉手

魔神を鎮めようと、長老のケムシリ爺が、イリワク神殿に向かたんだけど、魔神の魔力には敵わず、反対に殺されかけて、サマイクルがやつとの事でお爺を助け出して帰って来たんだ。でもその後、魔神は益々大暴れして、エゾフジを氷の山に変えて、このカムイを氷漬けにしようと、山から猛吹雪を吹かせ始めたんだ。サマイクルは、倒れたお爺に代わって、村長として村を守っているけれど、残された私達じゃあ、あの魔神にはどうしたって敵わないよ…

村を出たオキクルミ

あいつが宝剣を持つて村を出たのは、魔神たちが暴れ始めた次の朝さ。ケムシリ爺の代わりに、サマイクルが長になるって決まった途端、オキクルミの叔…
勝手に宝剣を持つて出て行っただよ。何でか村の人間が宝剣を取り戻そうと説得に行っただけど、オキクルミは剣を振りかざして、自分が魔神を倒すって追い払うんだ。オキクルミは確かに腕っ節は強いよ。サマイクルだって一目置いてた。でも魔神は…
なれた一人で立ち向かつて勝てる相手じゃないよ！



天道太子一寸

神師
吉手

村を飛び出すオキクルミ

クイオンカを手に
村を飛び出す
オキクルミ

ケムシリ爺の後継

神傳
諸師
正印



すのぼと
天道
六才一寸

ヒリカは、

今やワシを凌ぐほどの

靈力を身に付けてるッペ。

その靈力が、

今のカムイを救うカギなんだッペよ。

山興しの祈禱



神傳
諸師
正印

靈力を必要としているのは、
カムイの守り神「エゾフジ」だッペよ。
エゾフジは双子の活火山…。
毎年ワシは、

「山興しの祈禱」で、

エゾフジを噴火させ、

カムイの動物や草花たちのために、

温もりを頂いたッペ。

それが今や、魔神たちの力で

氷山に変えられてしまつて…。

温もりのなくなつたカムイの大地は、

日に日に弱っているッペ。

早くヒリカに

山興しの祈禱をしてもらわなきゃ、

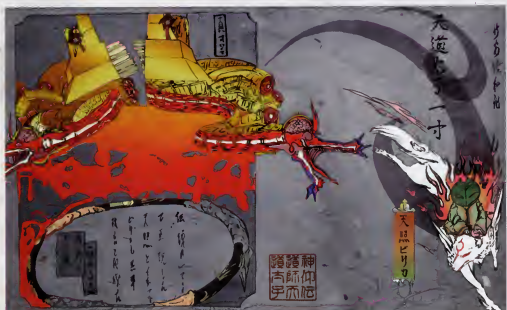
このカムイは冷え切つて、

氷漬けの國になってしまうッペー！



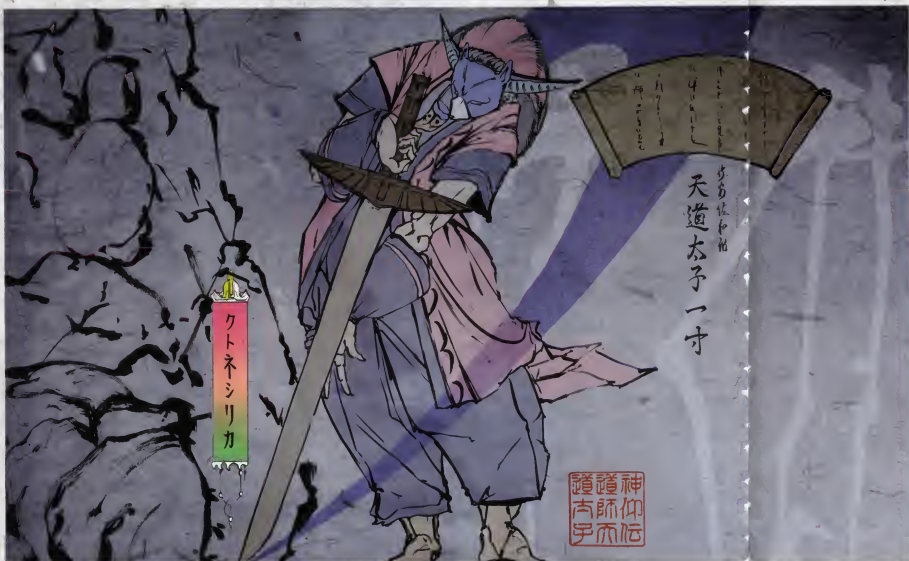


イザナギ神話、成就の瞬間。
それは絵画と見紛うばかりの
美しさでした。
月光を浴びて金色に輝いた
イザナギの剣は、
闇の怪物やタノオノチを両断し、
百世の禁獄に封じたのじゃ。



イザナギの振った剣は、
「月呼」と名付けられて、
十人衆の綱に束縛され、
オロチの妖力に封じられた
オイナギのじりか。
呪縛を解かれ無事正氣を
取り戻した。

オキクルミの落胆



おろちの世
天道太子一寸

神仰
誦師
吉子

じゃかた一人…オキクルミだけは
浮かない様子じゃな。
オキクルミの渾身の一撃は、
オロチの結界に迷われ、
その命が危険に晒されても、
クトネシリカは青鈍色の光を宿さない。
イザナギの剣とは対照的な出来事に、
オキクルミの心は大きく揺らいておった。
そしてオキクルミは、
勝利に沸く仲間の手を遮るようじゃ。
一人ひとりとその場を立ち去ったのじゃ。

クトネシリカ

悩めるオキクルミ



オキクルミ
天道お子一寸

あいつがクトネシリカを持って
村を出て行ったのは、
あいつなりに村のためを思つての事だよ。
エゾフジの神殿で
魔神たちが暴れ出した時だつて、
ケムシリ爺が助かったのは、
オキクルミのお陰なんだ。
オキクルミが囹になつてくれたから…
あいつが盾になつて、
魔神と戦つてくれたからなんだよ！
でも、村一番の腕自慢だらなあいつも、
二人の魔神相手には適わなくて、
生きて帰るのがやっとだったんだ。
だけどオキクルミには、
魔神を倒せなかつた事がこたえたみたいで、
それ以来、宝剣を手に村の外で
妖怪退治をするようになってしまった。
確かに村の宝剣を持ち出したのは
許せることじゃないけど、
あいつはあいつなりに
責任を感じているんだ…。
どうにかして村の力に
なろうと必死なんだよ！

双魔神花と散る

神皇正統記
天照太子一寸
神皇正統記
天照太子一寸



突然、
永い眠りから覚め、
カムイの國を
滅ぼそうとした
双子の魔神。
このヤマノオロチ伝説を
思い起こさせる
魔物たちは、
アマテラスと
オキクルミの活躍で、
野に散る花と
消え果てたのじゃ。

暗雲は箱舟ヤマトへ



しかし、
その美しさを塗り潰すように、
巨大な暗雲が立ち昇った。
妖刀金釘：大妖怪キヌウビ、
そして魔神モシレチク、コタネチク。
これ以上ないほど
膨れ上がった暗雲が、
もつれ合うようにして
飛び去っていく。
その行き先は、エゾフジ山麓：
ラヨチ湖に沈んだ。
箱舟ヤマトじゃった。
「箱舟ヤマトが、この世の全ての闇を
集めているように思えてならない」
トウスクルの漏らした言葉が、
胸騒ぎと共にアマテラスの胸に蘇る。

そして…
魔神たちを倒すために
払った大きな犠牲も、
勝利の余韻を掻き消した。
遠い遠い…
百年も昔の世界から現れた、
白野威と呼ばれた
大神アマテラス。
さすがの大神も、
双魔神の手に掛かつて
息も絶え絶えじやった。



五人の絆



じやが白野威は、
オキクルミの剣クトネシリカが
光を宿したのを見て、
その顔に安らかな笑みを
浮かべておるようじやった。
白野威は最後の力を振り絞ると、
相棒の妖精イッシャクが作り出した
幽門をくぐり、
元の世界へと帰って行く。
それを見送った
アマテラスとイッシャクは
知つてゐた。
白野威が
真なるマタノオロチとの
戦いの場に向かい、
生死の瀬戸際にある
イッシャクを救つてくれることを。
そしてオロチが滅する時、
白野威の命も果て行くと…。
それが世に伝わる。
オロチ伝説なのじや。

継ぐ者達へ



去り際に
若き日の
イッシャクが見せた
眼差しは、
その固い覚悟を
物語っているかの
ようじやった…。



吹雪が止んだエツワジの麓。
アマテラス一行が神殿から戻ると、
そこには必死で祈りを続ける
ピリカの姿があった。
そしてアマテラスたちの
勝利を祝福するかのように、
ついにエツワジはその二つの火口から、
勢いよく大柱を
立ち昇らせたとのじゃ。
炎の温もりを肌と感じ、
喜びの涙にむせぶ村の者たち……
じやがその様子を、
オキクルミだけは
無言で見詰めておった。
魔神たちを退治したとは言え、
宝剣を持ち出し皆を苦しめた事が、
オキクルミの胸を
切り刻むかのように
痛め付けておったのじゃ。

理解し合える二人

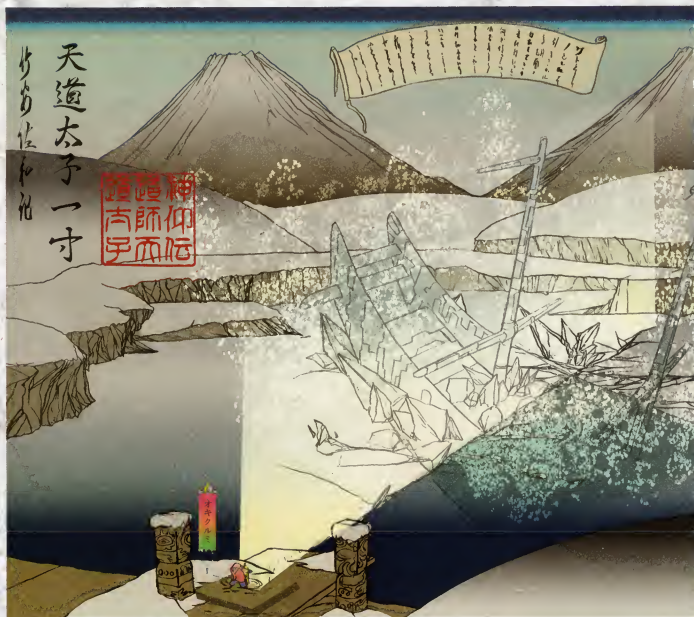
神師
神師
神師

そんなオキクルミの心を
解きほぐしたのは、
サマイクルじやった。
かつてケムシリ爺を
神殿から救い出した
この村長は、
ただ無言で手を差し伸べ、
オキクルミを迎えた。
その目に、
心を預けた者への
確かな想いを込めて……
それを感じたオキクルミも
手を差し出す。
そして二人が
手を取り合った時、
ウエ、ケレは
どんな妖怪にも負けない、
強い村に生まれ変わったのじゃ。



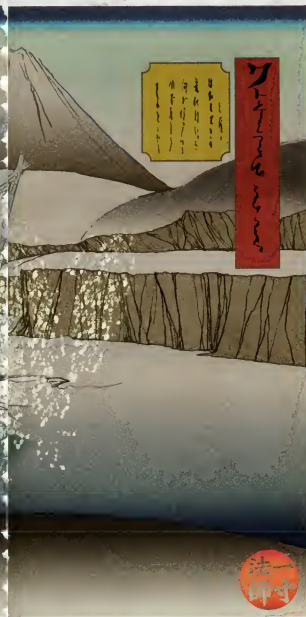
天道太子一寸
歩むは和風

神仰
師而
道古
子

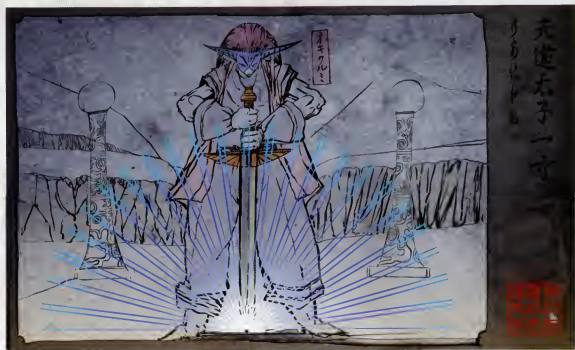


一百五十二

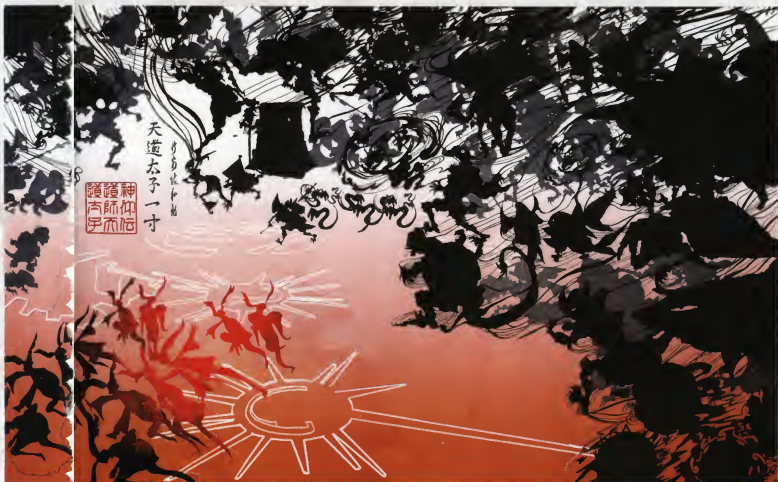
天長



クトネシリカの輝き



元徳太子一



あの争いから
逃げ延びた我々天神族は、
僅かな望みを懸けて
この箱舟やマトに
乗り込みました。
しかし、
舟が出港してすぐに、
舟の底から
数え切れない数の
妖怪が沸いて出て、
逃げ場のない舟の中で、
我々は次々と
食い殺されたのです。



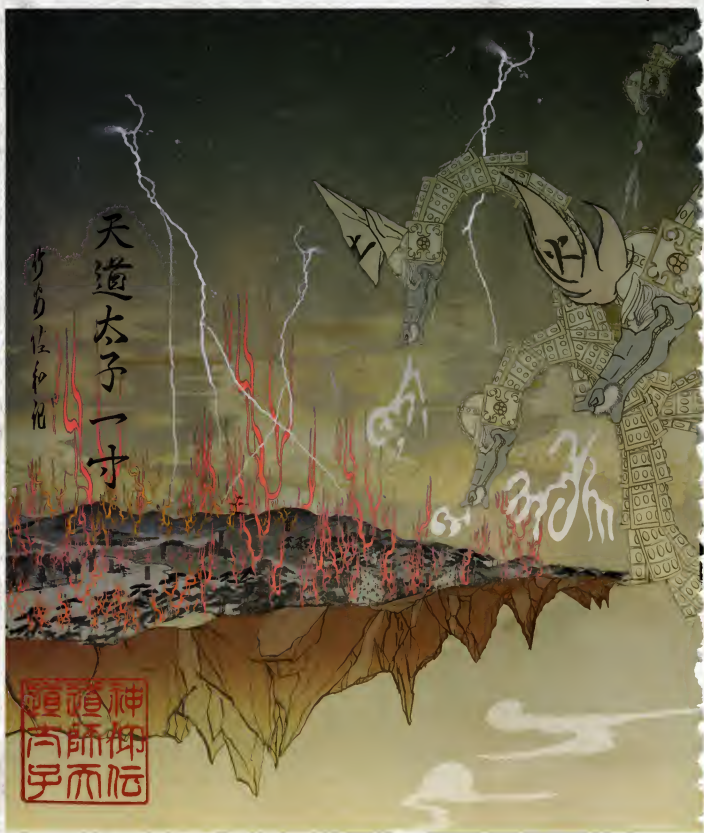
どうしてそんな物を
造り上げたのか？
月の民の目的は、
分かりませんが、
結果的にこの箱舟が
下界へ災いを
運んでしまった事は、
不幸というより
他ありません。
大神アマテラスさま、
長い時を経て、
この箱舟が
再び動き出した
ようですが、
これは闇の物どもの
苗床です。
闇に潜む
魔の物々には、
重々お気を付け
下さいませ。



月の文明で造られた
この箱舟は、
何千万年という
妖怪を運ぶための、
貨物船なのです。
そして船を失った箱舟は、
そのまま下界へ墜落し、
我々天神族は、
一人残らず
死に絶えました。



アテラスさま：
なせあのような悲劇が
起きたのでしょうか？
この箱舟やマトは、
月の文明で造られた
救いの舟として、
永くタカマガハラに
祀られていました。
だから、タカマガハラが
魔物に襲われた時、
我々は生き残りを懸け、
この舟に乗り込んだのです。
それがまさか、天神族の
棺桶になろうとは！
いや、もしかしたら、
全ては最初から、
宿命付けられてた
事なのではないか？
タカマガハラを襲った
あの怪物やマタノオオサは、
突如として
星の海より飛来しました。
そしてタカマガハラと
我々天神族を滅ぼし、
更に下界までも
混乱の渦に陥れました。



それらは全て、
全て月の民の意思
なのではないか？
この心を突き刺すような
氣配…。
もしかして、
今この箱舟に、
あの月の民の男が
いるのですか！？
どこか…の舟の深層で、
あの男が苦しんでいるのを
感じます。
アテラスさま、
一刻も早く
あの男に救いの手を差し伸べ、
哭いの元凶を
討ち払い給え！

天道太子一寸

サリは和伯

神御伝
神師而
道古早



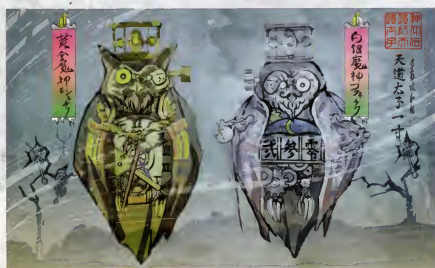
違か昔、貴方はヤマトノオロチと
もつれ合うように下界へ零落し、
その後オロチの息の根を止めるため
予言の者を待ち続けられました。
貴方は永い永い年月を
じと待ち続け、
そしてついに予言の者
イザナギが誕生し、
お二人の活躍で、
月よりの魔物の命運は
尽きたのでした。
しかしそれは、大いなる闇の流れの、
ほんの一部だったのです！
予言の者イザナギの伝説から
今年で丁度百年。
その間にあの魔物は、密かに妖力を
蓄え続けておりました。
そして、イザナギの子孫
スサノオを操って、
ついに復活を果たすと、
再び下界を征服せんと
牙を剥きました。

その上…貴方の前に敗れ、
企みが適わぬとなるや、
今度は己の妖気を
下界中に放ったのです。

オロチの妖気は、
そんな妖怪どもを、
勢い付かせるには
余りある物でした。
燦々とした
闇の勢力は、
爆発するかの如く、
一気に膨れ上がり、

下界は
箱舟から
湧き出た
妖怪たちで
既に溢れかちており、





下界にはかつてないほどの、
混乱の嵐が吹き荒れたのです。
その後は、アマテラスさま、か
その目でご覧になって来た通りです。
貴方が魔物を退治された後、
その骸から逃げ去った妖気は、
全てこの箱舟やマトに集っており、
この膨れ上がった妖気の根源を討ち払うのは、
容易にあらざる事……。
闇の中心に在る物には、どうかご用心下さい。

ついに大なる闇の波が、
うねり始めたようです！
この禍々しい妖気……
息苦しくて正気を保てません……！

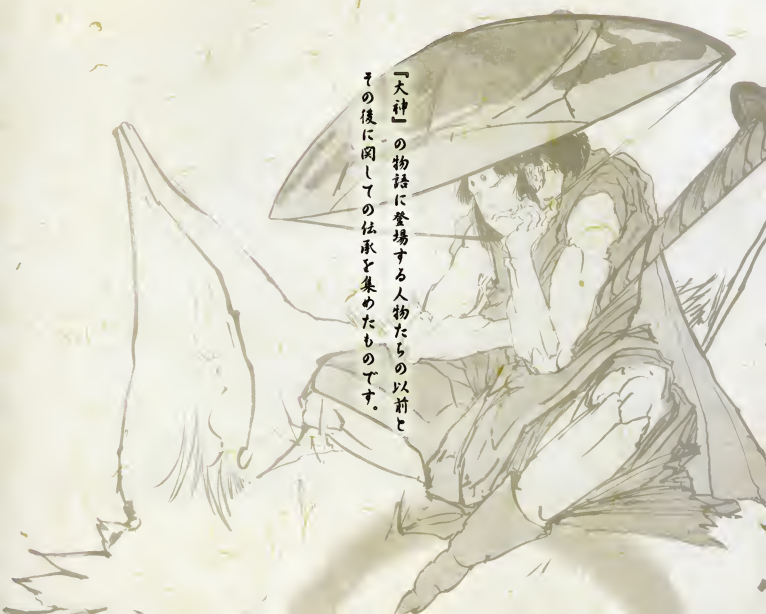
アマテラスさま……、最後に一つだけ……金色の髪を持つあの月の民の男、
あの男にどうかお伝え下さい……。

オロチ襲来の際、アマテラスさまと共に

先陣を切って戦ったお前に、我々天神族は、感謝の念を忘れないと……！

大神傳聞録

「大神」の物語に登場する人物たちの以前と
その後に関しての伝承を集めたものです。



『神器守りし花の姫』

アマテラス復活前のサクヤ。紙かな地面が多かったサクヤですが、普段はこんな感じですよ。



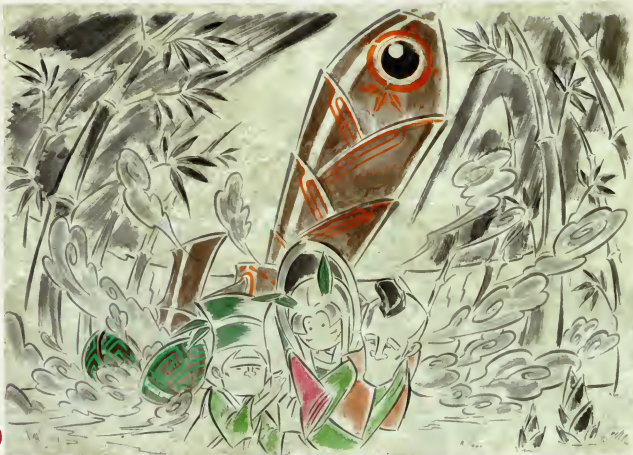
『風の村の戦士たち』

幸せな場が描きたくて描きました。八天士がマイペースなのは、きっとヤツツヤが甘やかしたからでしょう。



『月より零れし者』

むかしむかし、静寂な竹林で……初公開！ 竹取姫に注目です。



『早駆け一番』

妖怪たちにも普段の生活と人情があるんだよね、と思って描いた一枚です。それにしても、命懸けの遊戯ですね……。



『子供は登る』

イヌンとかイボクの出会いはいいかな、と思いましたが、昔の幼少時代が過ぎたことで、
 ちの絵に、あまり成長してないなと思います。オキクルミの顔は、とか。



『商人定例大宴会』

開宴当初は、まさかこんな集い絵が描けるほど行商人を伴うとは思っていませんでした……。



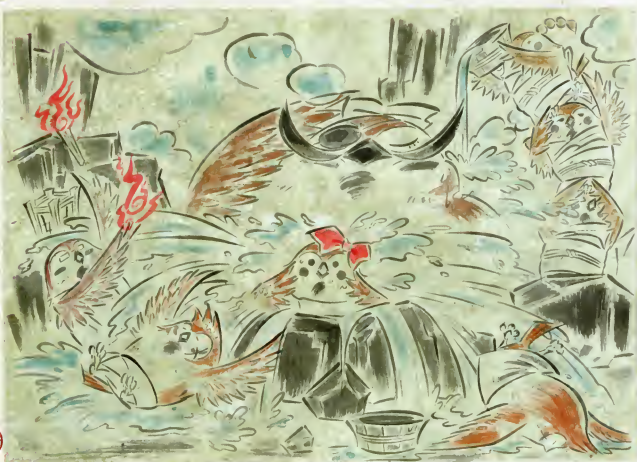
『新六振り王誕生』

大人になって初めてわかる親の苦労……みたいな、スサノオは誇らしげですけれど。



『大親分の温泉浴』

気持ちよく御風呂?? でも親分が入ったあとは、お湯が熱くなってしまいました。



『輪廻転生』

都より絶えることなく参る人々の群らで、ひっそりと眠る……。



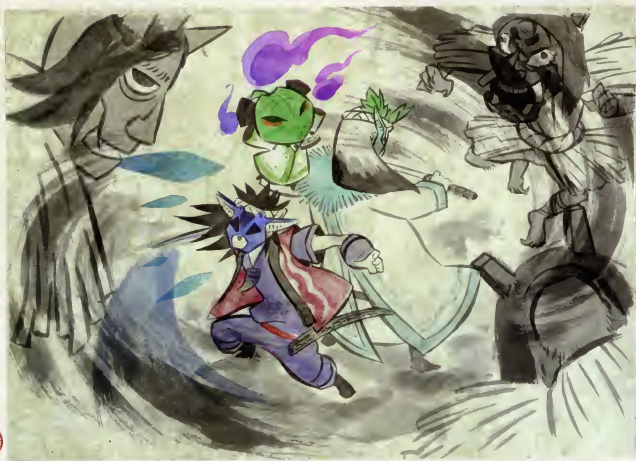
『海より深き愛に抱かれて』

消えゆく命もありますが、また生まれ来る命もある……と、描いていてホッとした覚えがあります。



『極北の國の守り神』

意外にヒリカが一番強そうですね。



『天道太子の使者たち』

犬の類は、すっかりイサンの特等席になったようです。



『新大剣士誕生』

最後の一枚はやっぱり榊木村で、ほは笑ましい日常のコマを。実は、進んでミカン塾が洗濯をしています。



四葉堂所蔵

大神 関連残存資料集

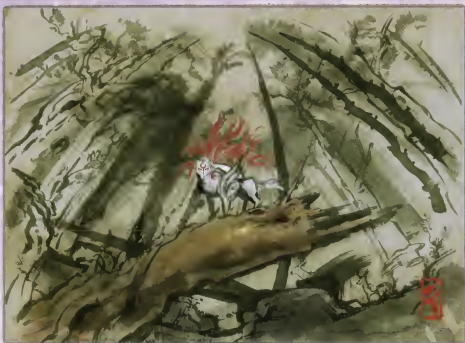
『大神』に關しての資料を膨大に所蔵している四葉堂の協力を得て、本書は成り立っています。ここでは、ひとつの章としてはまとまらない細かな資料を集めました。
『大神』の物語が未永く語り継がれることを、祈ってやみません。



「大神」で初めてのイラストです。今見るといろいろとつらいところが多いですが、あーでもない、こーでもないと試行錯誤して描いたので、気に入ってはいます。キャラが決まっていなかったところに描いたものなので、よく見ると面白いですね。イッスンが居なかったり、この男と女はだれ?とか、ご神木のデザインが違うとか、そもそもここはどこだとか。



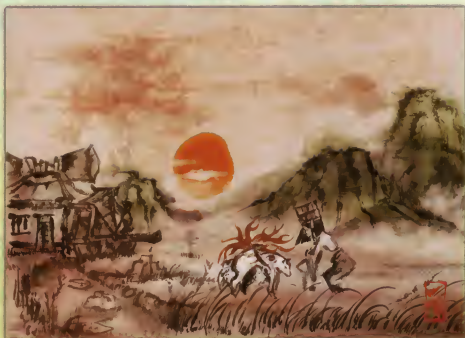
チームに入って最初に描いたイラストです。三枚組で「大神」のイメージ画というコンセプトでした。初めはもっと細く描いていたのですが、もともと水墨画っぽく抽象的に、という話が出て、荒く描き直しました。水墨画の描き方や決まり事も参考にしたのですが、少しは反映されたのかな……？



三枚組、其の二です。戦いの場面を、ということでおロチ戦を。このオロチは何度描いてもオーケーが出ず、「もつと荒く、もつと荒く」と言われ続けました。このころメインデザイナーの吉村さんは金画にいらして、いたので私が描くことになったんですが……精一杯過ぎで、今見ると恥ずかしい限りです。



三枚組、其の三。「人との関わり合いを」ということで、村の風景を。夕日の色が効いている一枚です。アマテラスはもう少し丁寧に描いても良かったかな、という気がします。背景で和紙のシミみたいになっているのは、実はご神水です。





稲葉さんに突然呼び出され、「パ——って感じで緑が広がる絵が欲しい!」と漠然と言われ、最初に画面にカタカナで「パ——」って書いてから描き出した絵です。制作期間一週間くらいでしょうか? 【大神】には時間のかかった絵です。大抵、【大神】の絵は敵デザイン画二〜三日、イベント画で一日〜二枚描いていたため、とてもじっくりと描けた絵でした。

各ゲーム誌 二〇〇五年九月九日掲載



6 四十六



雑誌の企画で「大神」を取り上げていただき、表紙を長尺使っても良いというのとだったので、ならばつなぎ絵に、と思って描いた一枚です。お正月過ぎくらいの発売だったので賑やかな感じに、と神木村のキャラと絡めています。この絵は筆ペンで描いたので、今見ると線が細いですね……。



桶狭さんからの要望で、「海外向けになんか個性ある絵が欲しい」と言われ描いたものですが、描き上げたときに桶狭さんから、「ホンマにやりたいはーだいやな」と言われた一枚です。あとは、神谷さんに顔が最初チワワみたいと言われ、何度が修正した後に今の顔に落ち着きました。



PLAYmagazine 二〇〇六年三月号カット



海外雑誌の表紙なので動きがあるものがいだろう、とアガタの一戦を再現しました。カリウド親子はどつちの応援をしてるんでしょうね？ この仕事は年末に急遽入ったので、真暗的には年末年始のお休みが無かったことこの記憶が大きいです……。



PLAYmagazine 二〇〇六年三月号表紙





ヤマタノオロチのストーリーをフィーチャーした、二枚セットのイラスト一枚目です。百年前のオロチ対イザナギ・白野威を迫力ある構図で、という意図で描きました。ネタバレになってしまうので、すべてのキャラクターをシルエットで描かなければならず、苦労した覚えがあります。効果線やグワッと勢いのある炎で迫力は出せたと思うのですが、せっかく描いた背景が隠れてしまっって残念です。



ファミ通 二〇〇六年四月七日掲載



ヤマタノオロチのストーリーイラスト二枚目。こちらは現代の神木村で、白羽の矢が突き刺さった場面。カメラを斜めに倒した構図で不安感をおおっています。心配するミカン、驚き、オロチに對峙する決心を胸に抱くクシナダ、といったところでしょうか。ムシカイを守ったハヤサのエピソードを入れたくて痛くここに描いています。夜のシーンなので暗い空にしたら、やっぱりこれも背景が見えなくなってしまう。



ファミ通 二〇〇六年四月七日掲載



海外版パッケージ

海外版のパッケージイラストです。もともとは海外からのレイアウトがあったので、その主旨を反映して描いています。海外版は漢字でなくローマ字のタイトルなんです。ロゴありきのデザインになっています。

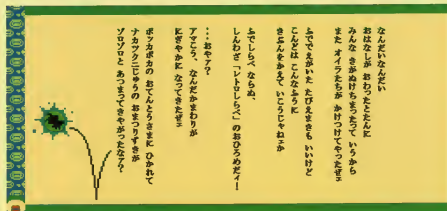




海外の広告用に描いたものです。アマテラスを先頭に筆神が勢ぞろい、という熱い構図で、かなり気に入っています。初めて筆神を描いたのですが、とても楽しく描けました。こんな風にチマチマしたものをいっぱい描くのは好きです。壱神（翁）が断神（ネズミ）を狙っているところが密かなポイント。



海外版ポスター



『大神』ホームページの「レトロシリーズ」用に描いたフラッシュ。

大神の御座用に制作された一点物のぬいぐるみです。E3や完成披露会などのイベントに同行し、お客さんやスタッフを大いに癒したそうです。

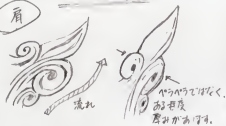
「アマテラスくん」



各所のウス

× アマテラスのイメージが
おなじみです。

肩

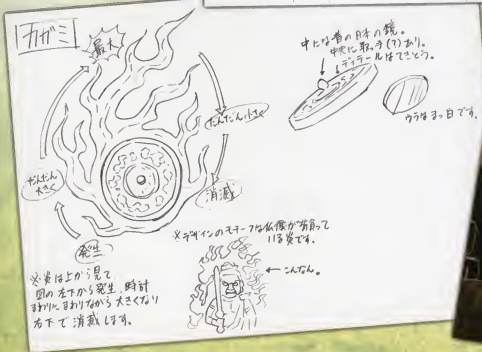
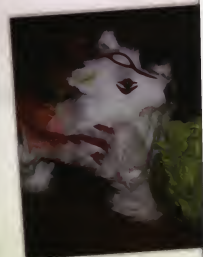
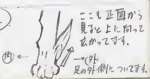


しほ

肩周りをかかると、



足



『大神』

製作者



企画

リーフレター

柴田洋

大城大

加藤大

山田大

藤井大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

山田大

成田真村

監修

「野性の胎動」
木村圭吾

ジャケッグラフワイク

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

イラスト株式会社

インターフェイスデザイン

阪本美帆

演出

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

山本拓生

「Reese」
TAK & BABY
JUN

竹下秋伸

青柳 隆之

平原 裕吉

スベレナルサックス

川口 雅之

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生

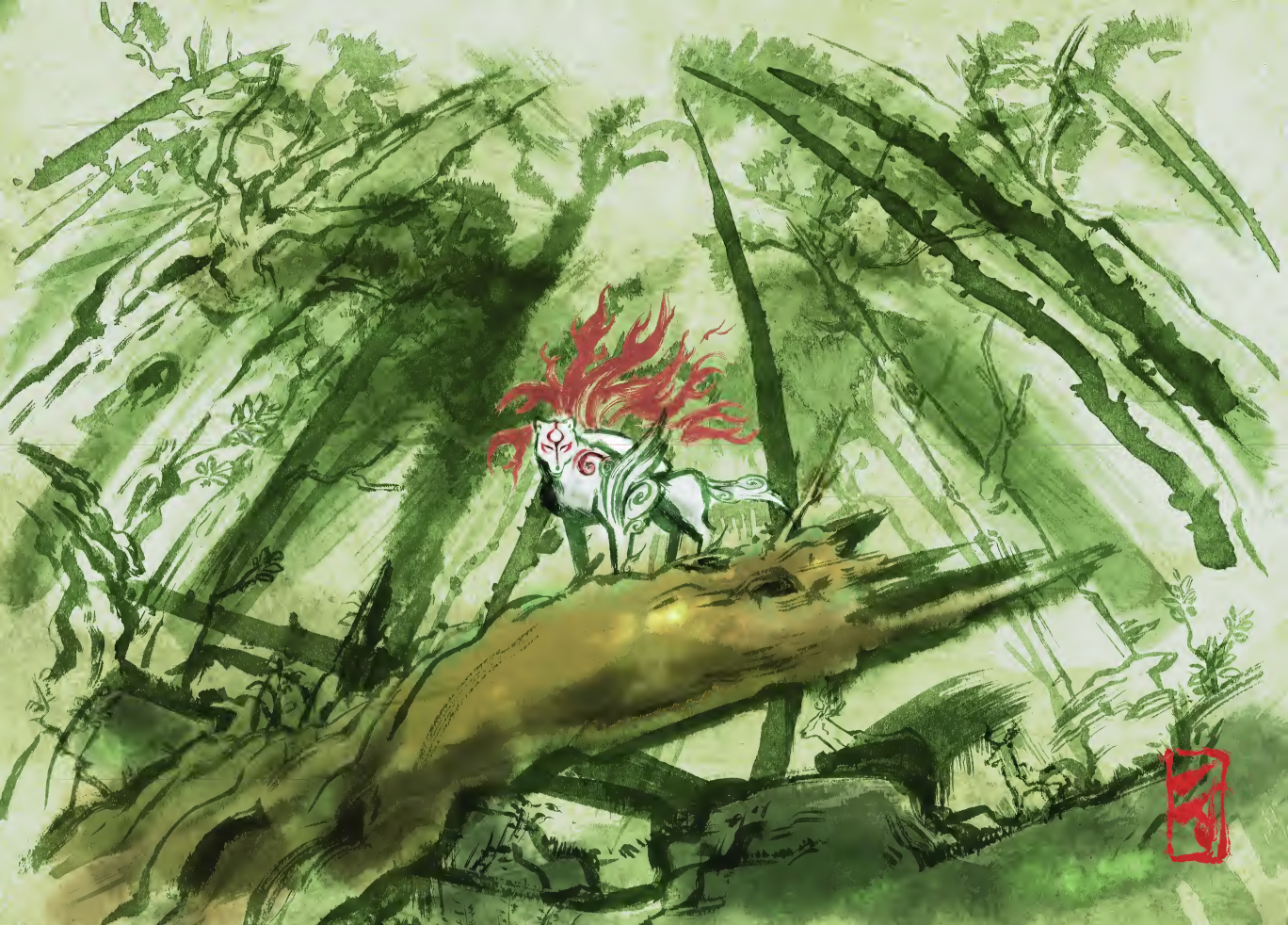
山本 拓生

山本 拓生

山本 拓生



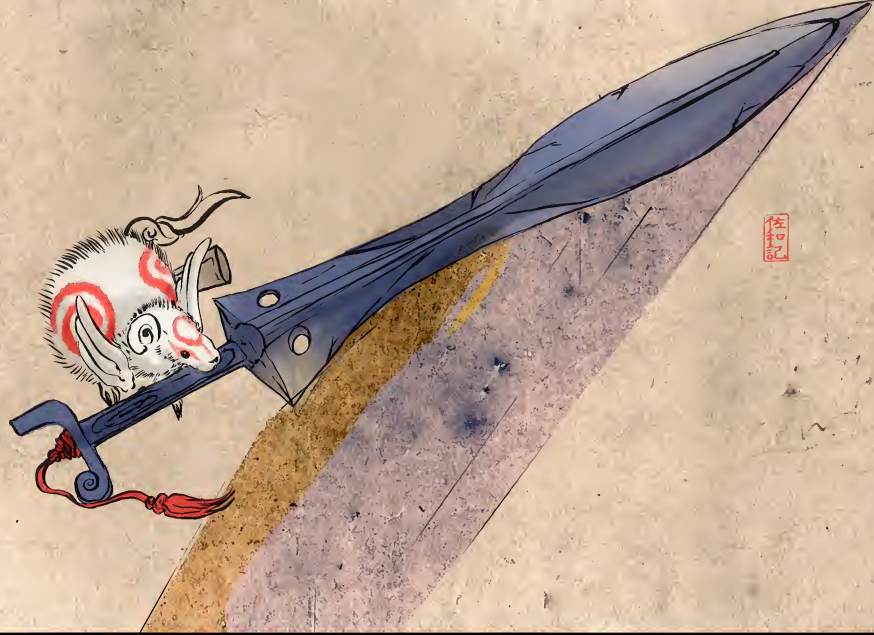






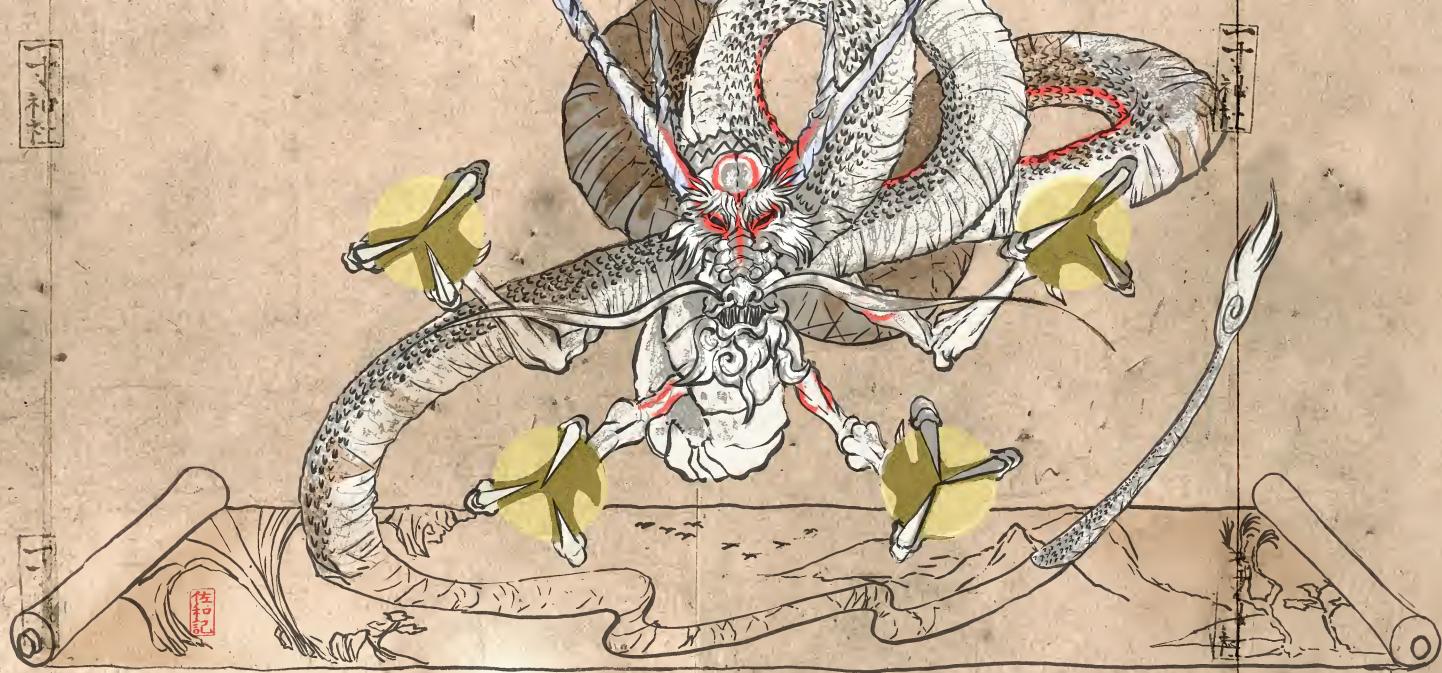
一寸神社

一寸神社



一寸神社

一寸神



佐和記

一寸神社

一寸神社

佐和記



一寸神社

一寸神社



